

東北・新潟の域内観光動向について ～東北観光DMPを活用した分析から～

～2025年 域内観光動向分析～

(一社)東北観光推進機構

(分析・報告：株式会社スプラウトジャパン)



■インバウンド動向分析

1 動態分析

2 市場別動態分析

(台湾、中国、香港、アメリカ、タイ、韓国、豪州
欧州(フランス))

■域内観光動向分析

3 国内動態分析

4 消費・インバウンド動態クロス分析

■インバウンド動向分析

1 動態分析

2 市場別動態分析

(台湾、中国、香港、アメリカ、タイ、韓国、豪州
欧州(フランス))

■域内観光動向分析

3 国内動態分析

4 消費・インバウンド動態クロス分析

1 動態分析

東北+新潟

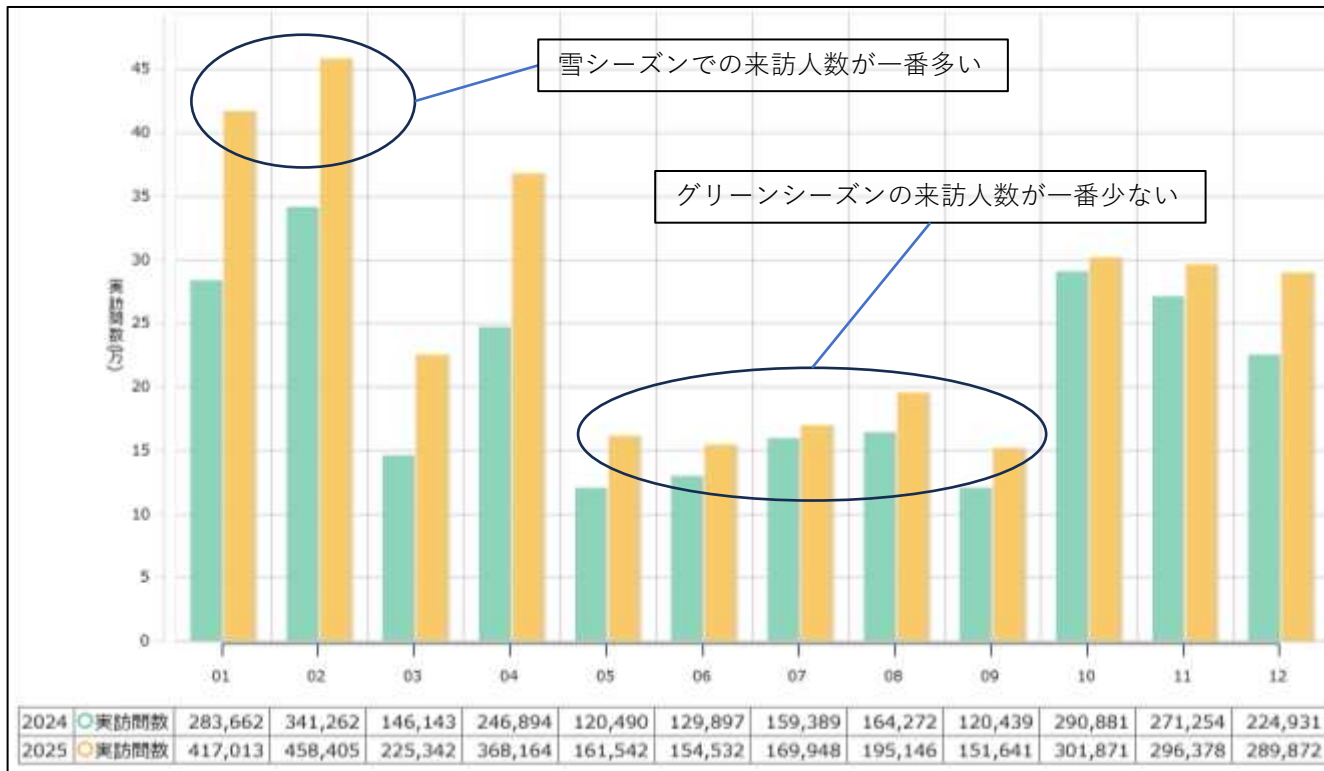


- ・2025年の東北・新潟全体における実訪問数については、前年と比較して約28%増加していることが確認できる。また、年間を通じて各月の実訪問数はいずれも前年を上回っており、訪問数が最も多かった月は2月、最も少なかった月は9月となっている。
- ・インバウンド客の国籍別構成を見ると、台湾が全体の約60%を占めており、最も大きな割合を占めている。次いで中国、以降は香港、アメリカ、タイ、韓国の順となっていることが確認できる。
- ・2024年と比較すると、2025年は桜まつりシーズンおよび雪シーズンにおける来訪者数が大幅に増加していることが確認できる。一方で、秋季については前年とおおむね同水準で推移している。

■ 訪問上位15か国

国名	実訪問数	構成比
総合計	3,189,854	100.0%
台湾	1,940,907	60.8%
中華人民共和国	289,199	9.1%
香港	259,946	8.1%
アメリカ合衆国	148,744	4.7%
タイ	147,675	4.6%
大韓民国	120,629	3.8%
オーストラリア	85,403	2.7%
マレーシア	44,314	1.4%
シンガポール	38,581	1.2%
インドネシア	15,967	0.5%
イギリス	13,048	0.4%
フランス	12,070	0.4%
カナダ	11,605	0.4%
ドイツ	11,344	0.4%
フィリピン	11,087	0.3%

■ 東北6県+新潟県内スポットへの実訪問数推移



出典:東北観光DMP
(データ提供元:㈱インテージ)

1 動態分析

東北+新潟県

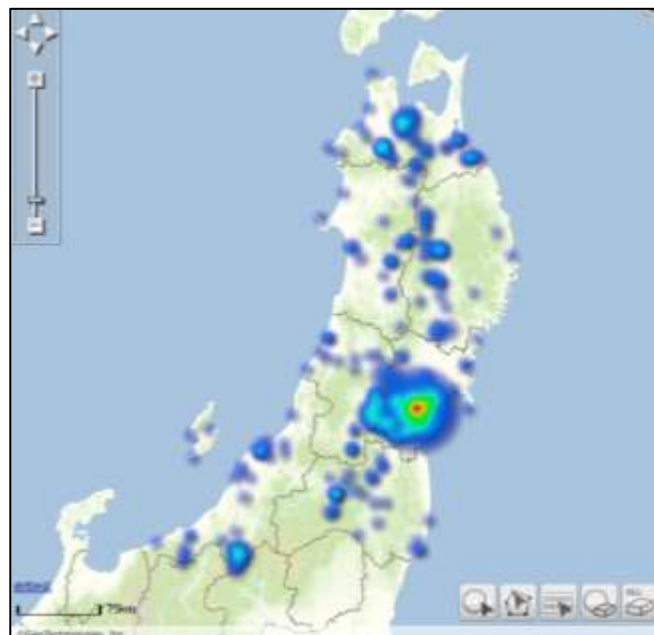


- ・2025年のスポット訪問については、仙台駅周辺が最も訪問が多く、次いで銀山温泉、青森駅周辺、越後湯沢駅周辺と続く。
- ・上位のスポットには交通結節点となる各県の主要駅スポットやその周辺の中心部スポットが多い。MAP上の訪問ヒートマップにおいても、**新幹線沿線エリア**に所在するスポットへの訪問が特に多いことが確認でき、**二次移動情報の浸透が周遊の力ギ**となる。

■東北6県+新潟県内スポットの訪問数年間推移

	年	2024	2025	2025
スポット都道府県名	スポット名	実訪問数	実訪問数	→実訪伸率
宮城県	仙台市青葉区中央（仙台駅前西側）	286,854	381,973	1.33
宮城県	仙台市青葉区五橋（仙台駅前南西側）	80,910	110,887	1.37
山形県	尾花沢市 銀山新畑（銀山温泉）	90,729	108,520	1.20
宮城県	仙台市青葉区国分町（歓楽街）	87,384	107,297	1.23
青森県	青森市安方（青森駅前東北側）	66,946	99,330	1.48
新潟県	越後湯沢駅周辺	66,622	93,463	1.40
宮城県	名取市 下増田（仙台空港）	65,157	88,430	1.36
宮城県	松島町 松島（松島海岸周辺）	67,622	77,162	1.14
青森県	青森市篠田（青森駅前西側）	44,161	73,530	1.67
山形県	山形市 蔵王温泉（樹氷高原周辺）	59,754	65,819	1.10
山形県	山形市 香澄町（山形駅東口）	50,729	63,978	1.26
山形県	山形市 蔵王温泉（ロープウェイ・宿街）	44,759	57,772	1.29
宮城県	仙台市宮城野区 仙台港北（SE-エリア）	36,294	53,271	1.47
岩手県	盛岡市 中央通（盛岡中心街）	37,228	51,418	1.38
岩手県	花巻市 湯本（花巻温泉）	52,501	46,205	0.88
新潟県	新潟駅周辺	32,525	43,453	1.34
岩手県	一関市 東山町長坂（猊鼻溪など）	39,300	42,561	1.08
宮城県	杜せきのした（イオンE-名取）	35,400	42,359	1.20
新潟県	ガーラ湯沢周辺	27,848	42,267	1.52
宮城県	仙台市青葉区 釜屋下（政宗公廟）	26,949	42,240	1.57

■訪問状況ヒートマップ



出典:東北観光DMP
(データ提供元:㈱インテージ)

1 動態分析

東北+新潟県

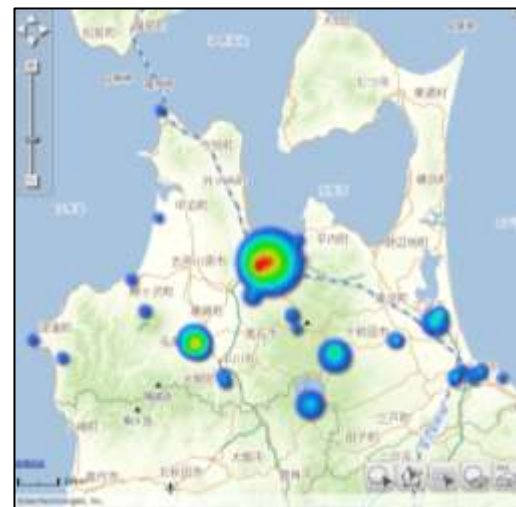


青森県

実訪問数 ①台湾、②中国、③韓国、④香港、⑤アメリカ

- ・4月の桜のシーズンが訪問数及び前年からの伸びがともに非常に大きい。
- ・10～11月の紅葉シーズンは引き続き訪問が多いが、伸びは4月と比べると限定的。
- ・観光スポットへの入込は、季節の変化の影響が大きく、四季によって訪問多数エリアの変動が見られる。

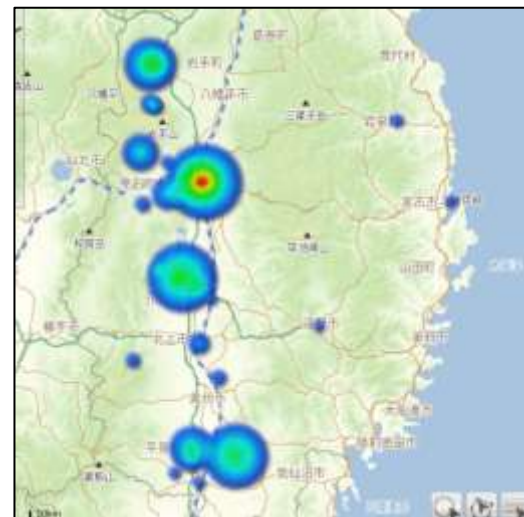
一方で青森市中心部は通年を通して多数の訪問が確認でき、青森における人流の要所となっている。



岩手県

実訪問数 ①台湾、②中国、③香港、④タイ、⑤オーストラリア

- ・実訪問数は、4月の桜のシーズンに大きなピークが見られ、10～11月の紅葉シーズンも高い水準で推移。
- ・訪問者の76%以上が台湾。2025年は冬季にオーストラリアからの訪問に伸びが見られた。
- ・訪問が多いスポットは、盛岡・花巻・平泉・八幡平と新幹線沿線の内陸部に集中していることが確認される。
- ・スポットへの訪問は、桜や紅葉、スキーなど季節変動の大きい観光地が多く見られる。



1 動態分析

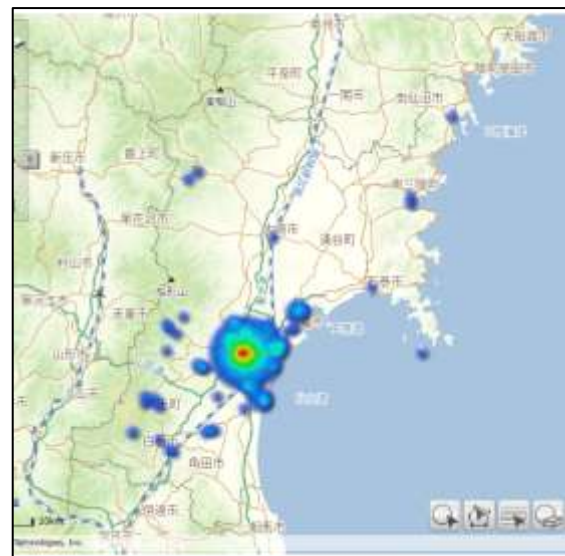
東北+新潟県



宮城県

実訪問数 ①台湾、②香港、③中国、④アメリカ、⑤タイ

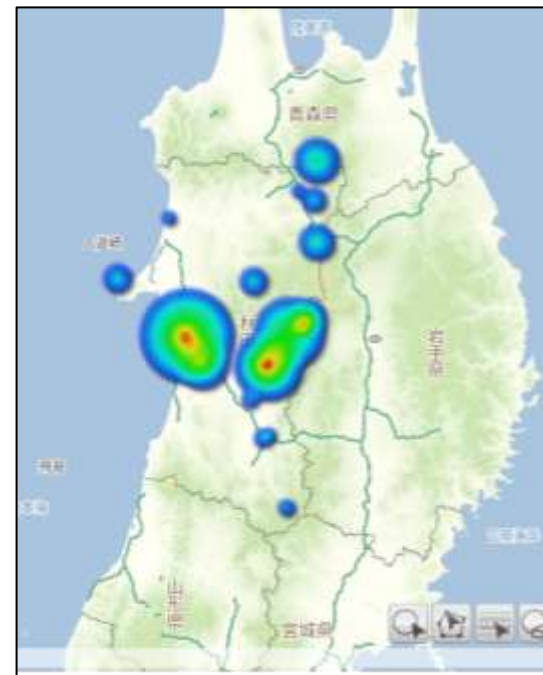
- ・実訪問数が最も多い月は4月、最も少ない月は9月となっている。東北・新潟の中では相対的に季節間の増減が小さいことが確認できるが、グリーンシーズンは他の季節よりも伸び幅が小さい。
- ・仙台空港や仙台駅といった交通拠点を有する仙台エリアや松島などの代表的観光地に訪問が集中している。その他の県内スポットも訪問に伸びが見られるが、更なる周遊の拡大が今後の課題となる。



秋田県

実訪問数 ①台湾、②中国、③香港、④アメリカ、⑤タイ

- ・10～11月の紅葉シーズンに訪問のピークが見られる。2025年は実訪問数は多いが伸びは小さい。
- ・訪問者の傾向として、台湾が約75%を占める。
- ・四季の変化に伴う訪問エリアの変化が非常に大きくなっており、季節に特化したスポットに人気が集まっている傾向。
- ・宿泊率が28.9%と低くなっているが、前年比で5.3ポイント増加するなど拡大していることが確認できる。



1 動態分析

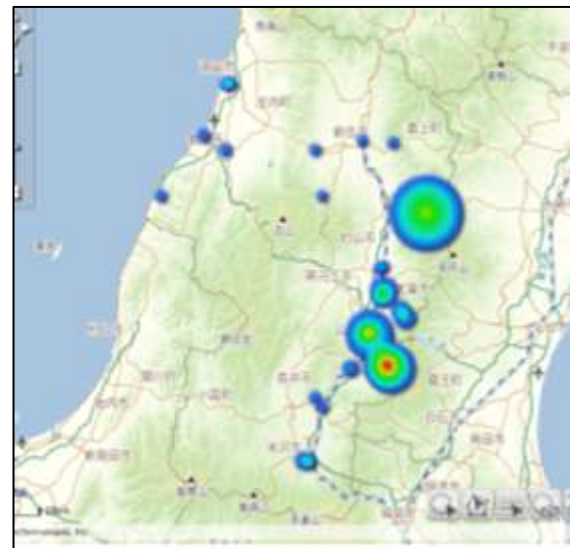
東北+新潟県



山形県

実訪問数 ①台湾、②香港、③タイ、④中国、⑤マレーシア

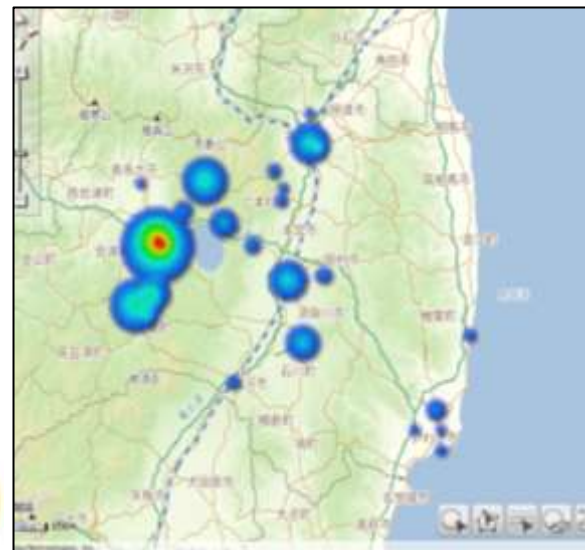
- ・実訪問数は、1～2月の冬季に極端に集中している。他県と比較して4月や10～11月の訪問が少ない。
- ・傾向としてタイやマレーシアなど東南アジアからの訪問数が多いことが特徴的。
- ・訪問スポットは銀山温泉・蔵王温泉に集中が見られており、その他のエリアへの周遊拡大が今後の課題。
- ・宿泊率は33.8%となっている。特に数は少ないものの蔵王温泉への韓国からの訪問に増加傾向が確認できる。



福島県

実訪問数 ①台湾、②タイ、③アメリカ、④中国、⑤香港

- ・実訪問数は、春季の4月に最も多く、ほか1～2月の冬季に多いことが確認される。
- ・国別では、台湾の割合が77.3%ととびぬけており、次いでタイ、アメリカとなっている。
- ・会津エリアへの訪問が多く、特に歴史文化・自然景観・温泉などのスポットの人気の高い。
- ・福島市や郡山市といった新幹線沿線エリアの宿泊率が小さく、仙台市とのアクセスの良さが影響している可能性が考えられる。



1

東北 + 新潟県



新潟県

実訪問数 ①台湾、②中国、③オーストラリア、④韓国、⑤香港

- ・実訪問数は、1～2月の冬季に極端に集中している。他県と比較して4月や10～11月の訪問が少ない。
- ・オーストラリアや韓国の割合が他県と比較して高く、直行便や首都圏からのアクセスの良さを活かしている。
- ・訪問上位スポットはスキー場エリアに集中しているが、夏季には新潟市エリアに訪問多数エリアが確認できる。
- ・スキー場など滞在型の観光地への人気が高いことから、高付加価値化などの施策効果が発揮しやすい環境。



■インバウンド動向分析

1 動態分析

2 市場別動態分析

(台湾、中国、香港、アメリカ、タイ、韓国、豪州
欧州(フランス))

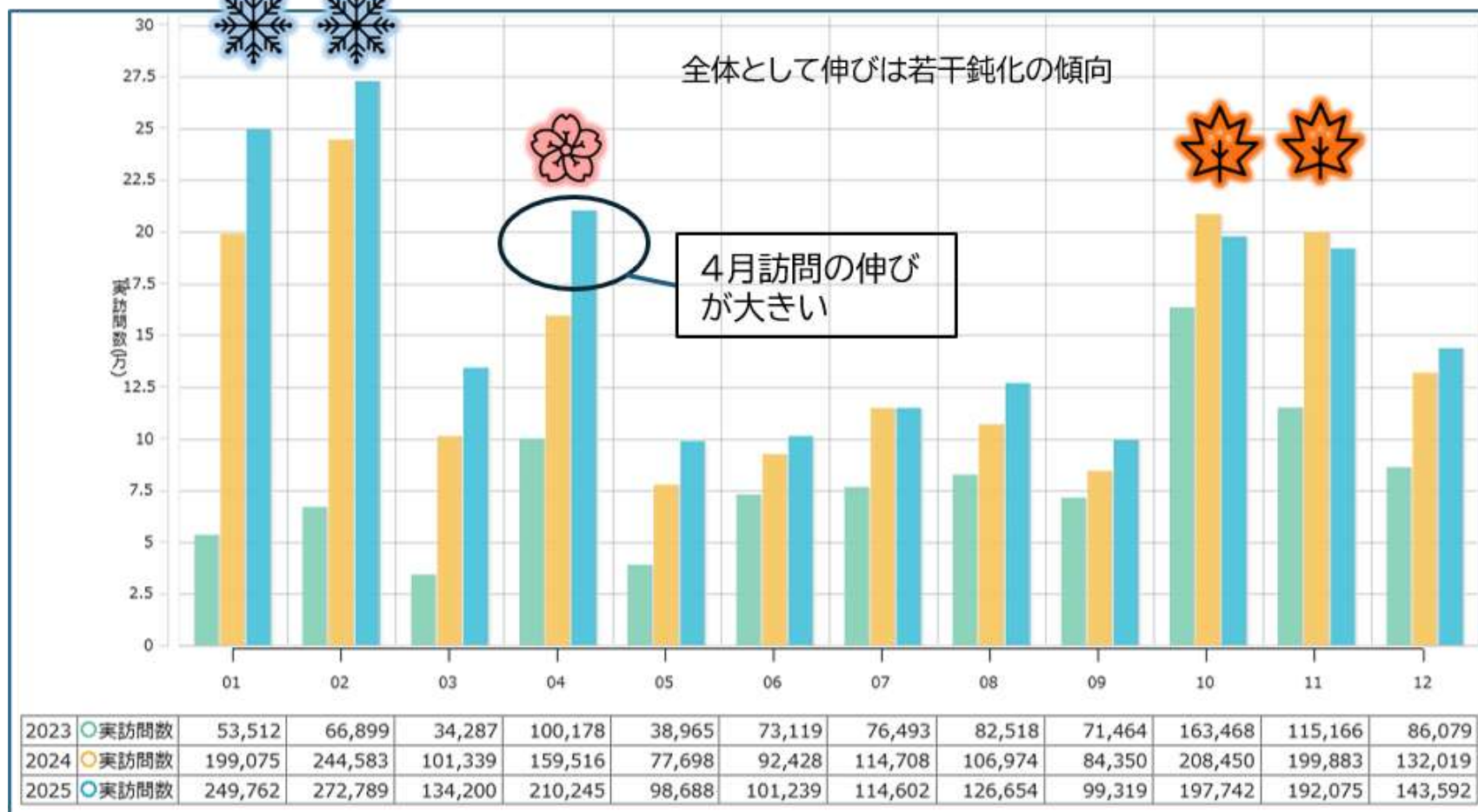
■域内観光動向分析

3 国内動態分析

4 消費・インバウンド動態クロス分析

2 市場別動態分析

■ 台湾人実訪問数推移



出典:東北観光DMP
(データ提供元:㈱インテージ)

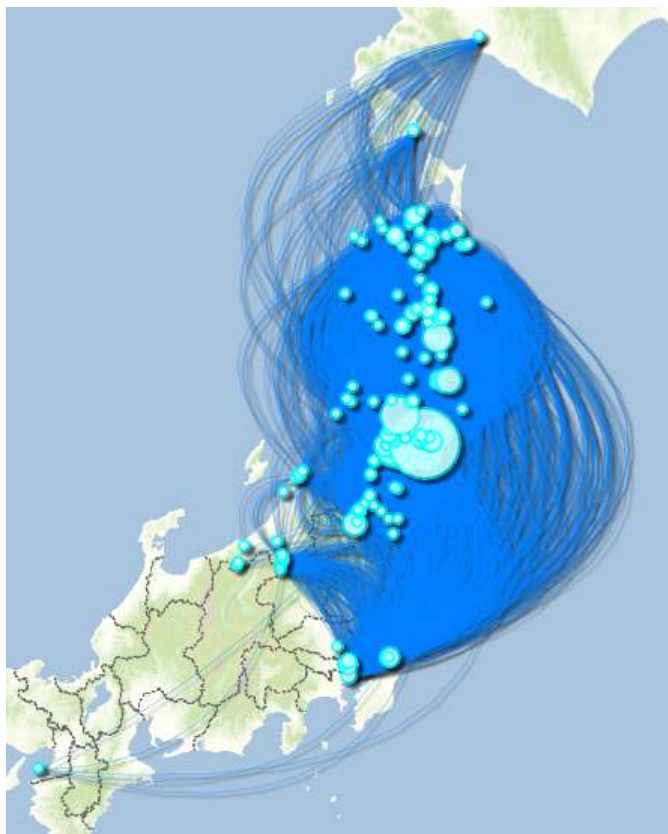
2 市場別動態分析



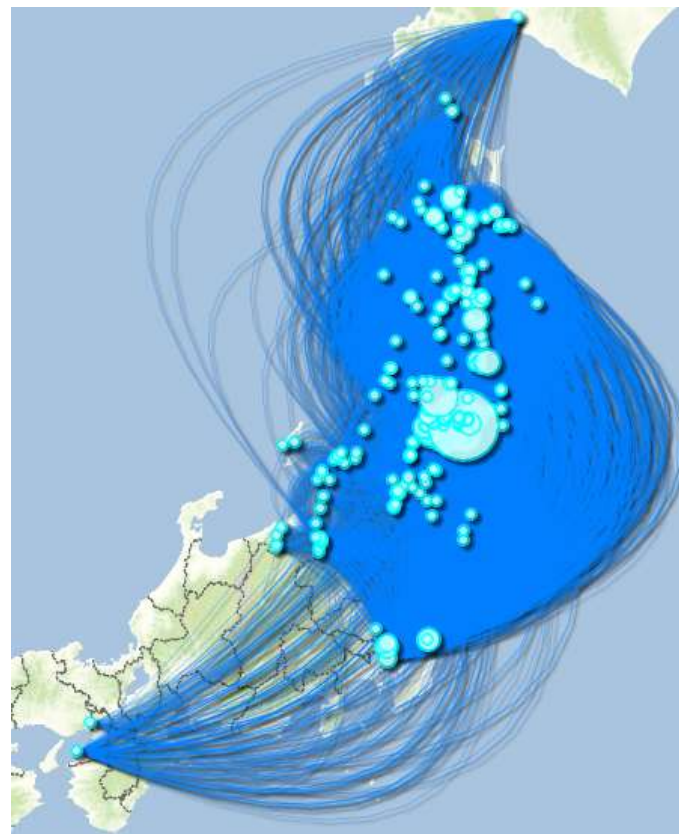
台湾



2024年



2025年



- ・訪問スポットが増加するとともに、東北に限なく広がっている様子がうかがえる。
- ・周遊の線が濃くなっており、特に域外(東京、関西、北海道)との周遊傾向が強くなっていることが確認できる。

出典:東北観光DMP
(データ提供元:㈱インテージ)

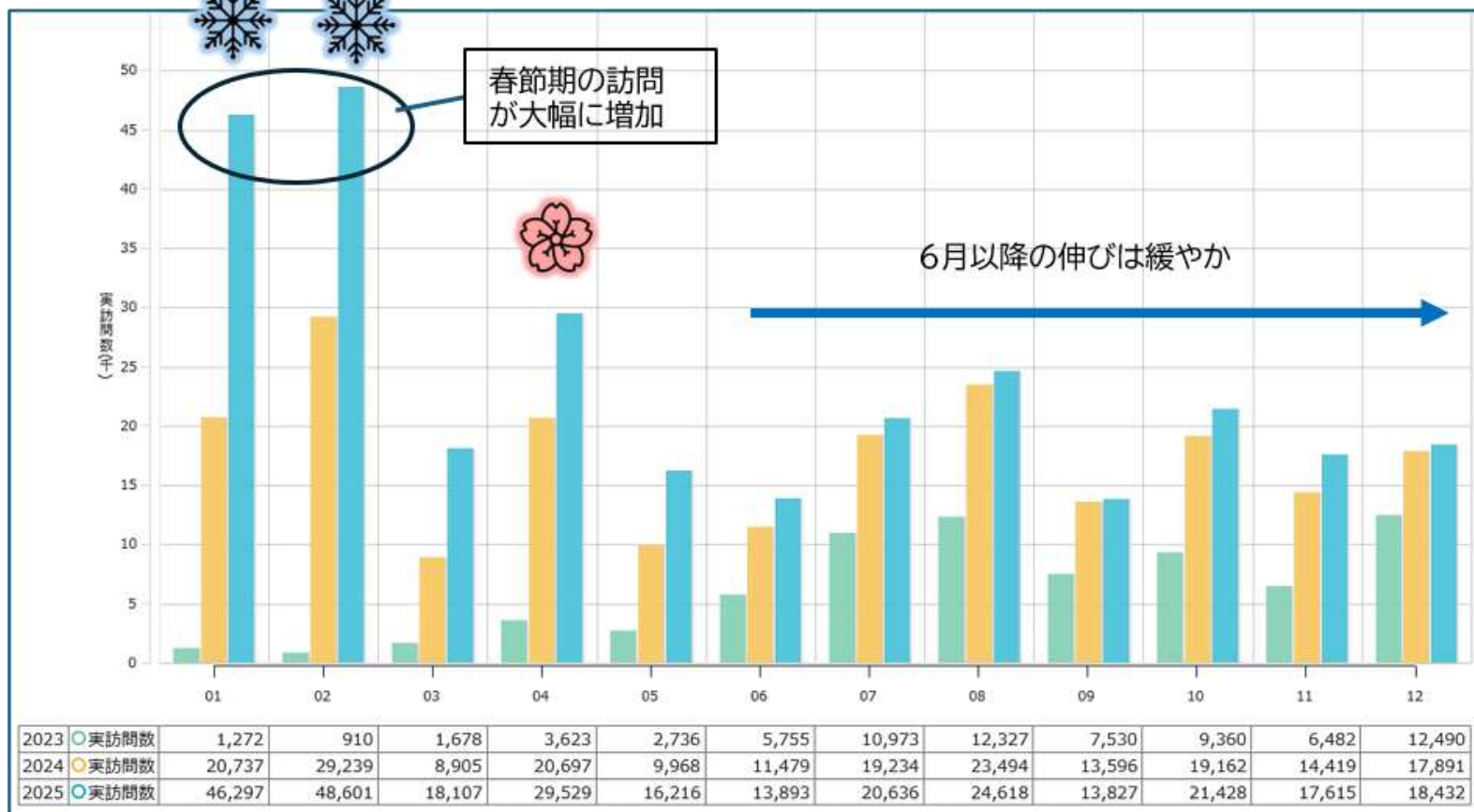
2 市場別動態分析



中国



■ 中国人実訪問数推移



出典:東北観光DMP
(データ提供元:㈱インテージ)

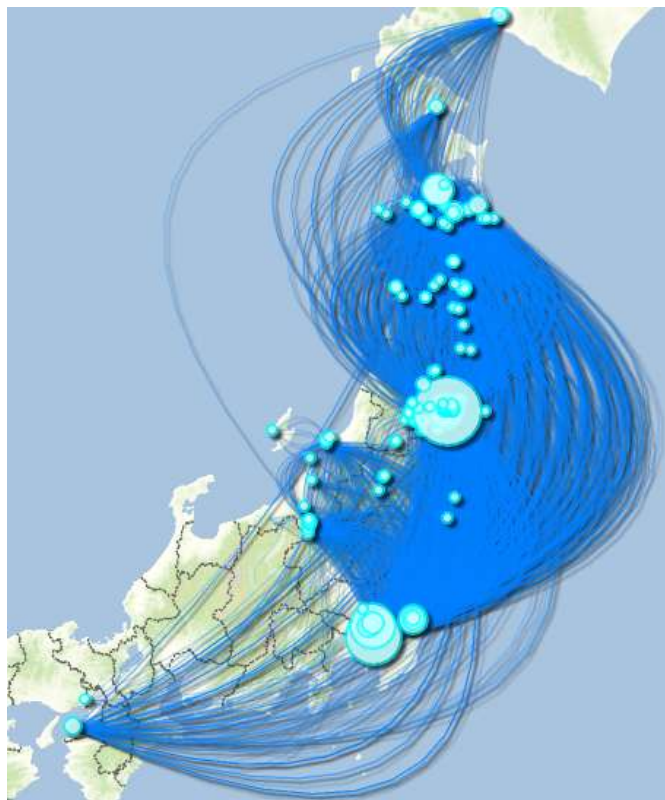
2 市場別動態分析



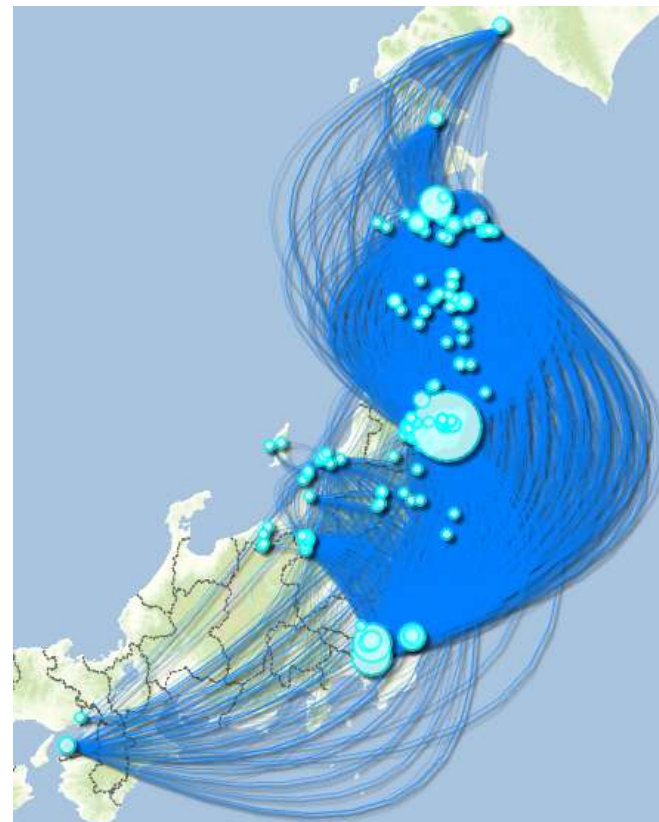
中国



2024年



2025年



- ・訪問スポットの増加が確認できる。特に青森や岩手、福島において顕著である。
- ・台湾と比べると周遊の範囲は限定的。

出典: 東北観光DMP
(データ提供元: ㈱インテージ)

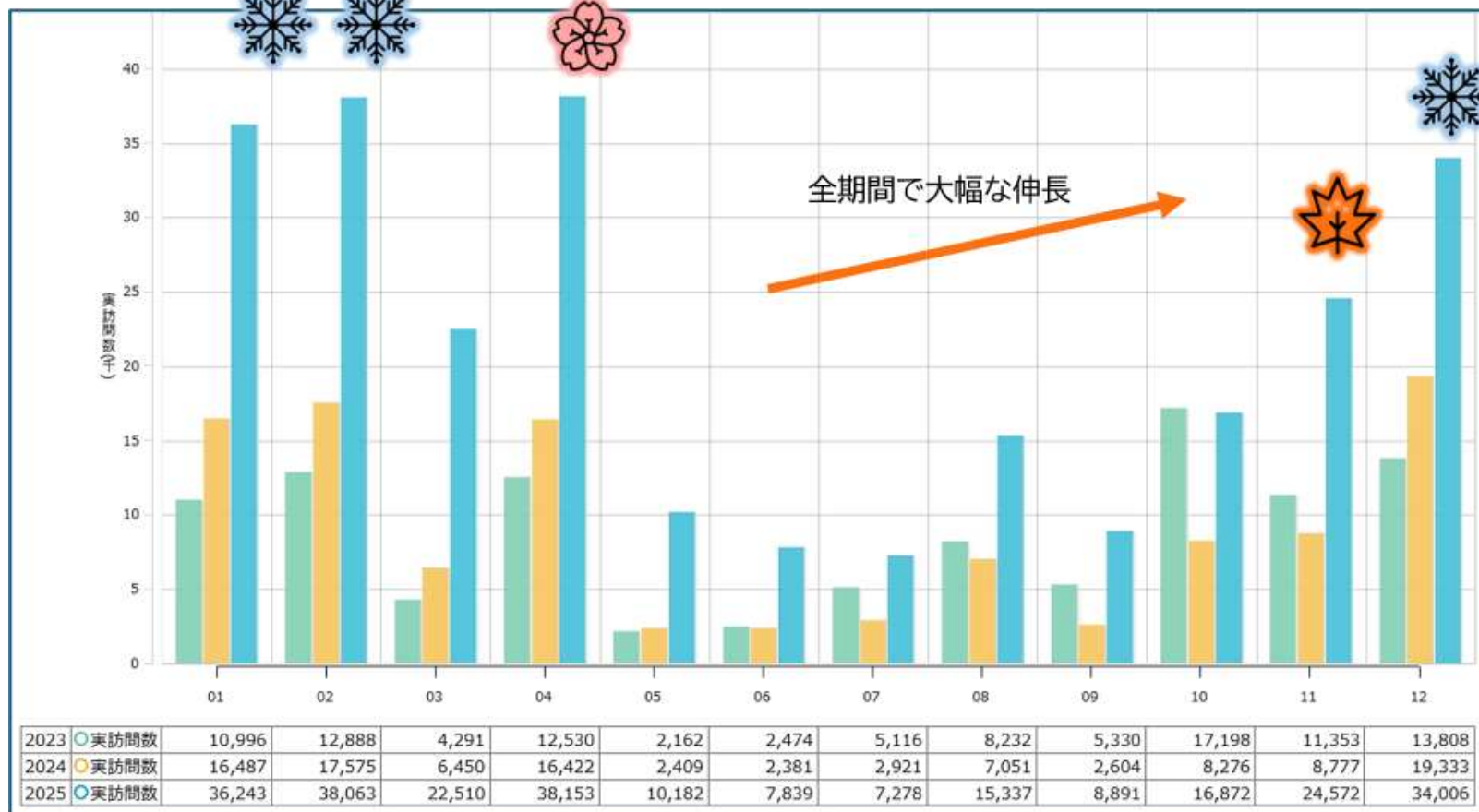
2 市場別動態分析



香港



■ 香港人実訪問数推移



出典: 東北観光DMP
(データ提供元: ㈱インテージ)

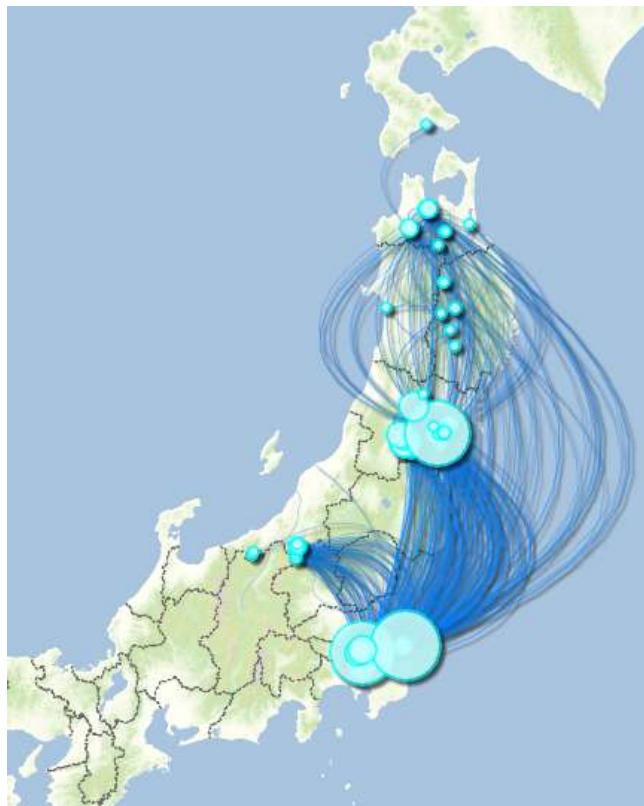
2 市場別動態分析



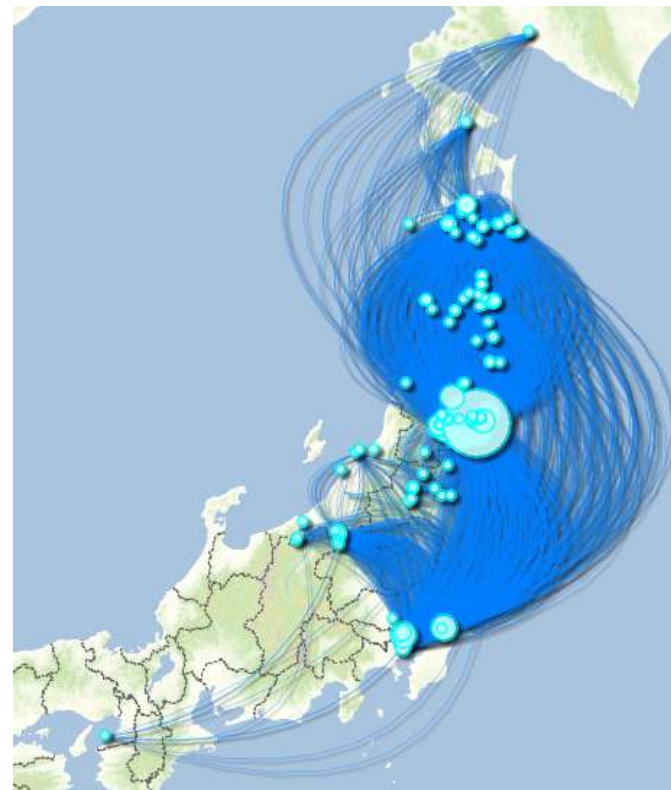
香港



2024年



2025年



- ・訪問数の大幅な増加を受け、周遊の拡大もはっきりと確認できる。
- ・特に2024年には東京経由の訪問者が多かったことが確認できるが、2025年は直行便の就航もあり、仙台エリアへの訪問が周遊の中心となっていることがうかがえる。

出典:東北観光DMP
(データ提供元:㈱インテージ)

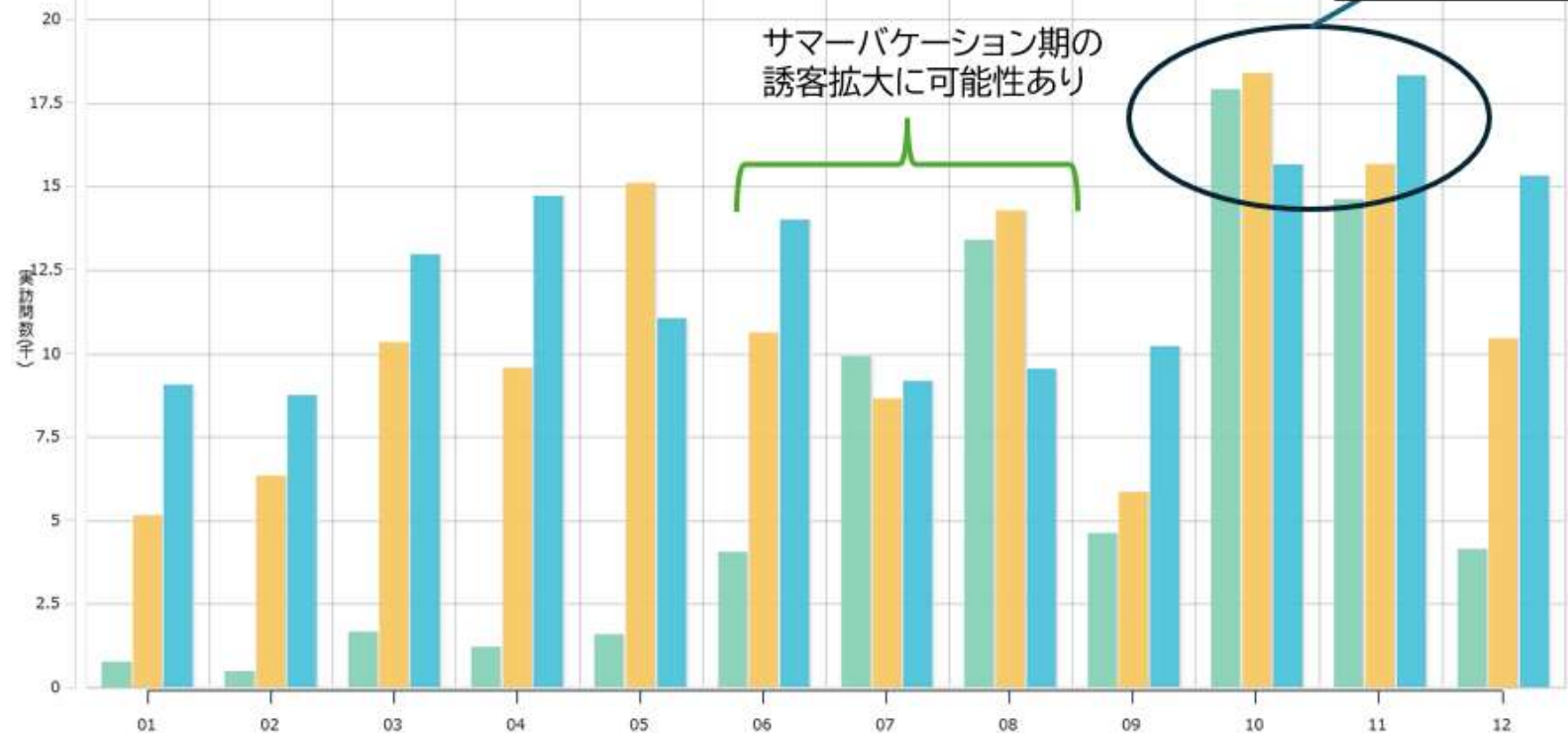
2 市場別動態分析



米国(アメリカ)



■ 米国人実訪問数推移



2023	実訪問数	775	485	1,678	1,220	1,603	4,056	9,927	13,393	4,617	17,895	14,616	4,148
2024	実訪問数	5,163	6,333	10,337	9,578	15,099	10,614	8,648	14,280	5,860	18,388	15,667	10,455
2025	実訪問数	9,070	8,749	12,959	14,718	11,052	14,003	9,184	9,529	10,203	15,656	18,310	15,311

出典:東北観光DMP
(データ提供元:㈱インテージ)

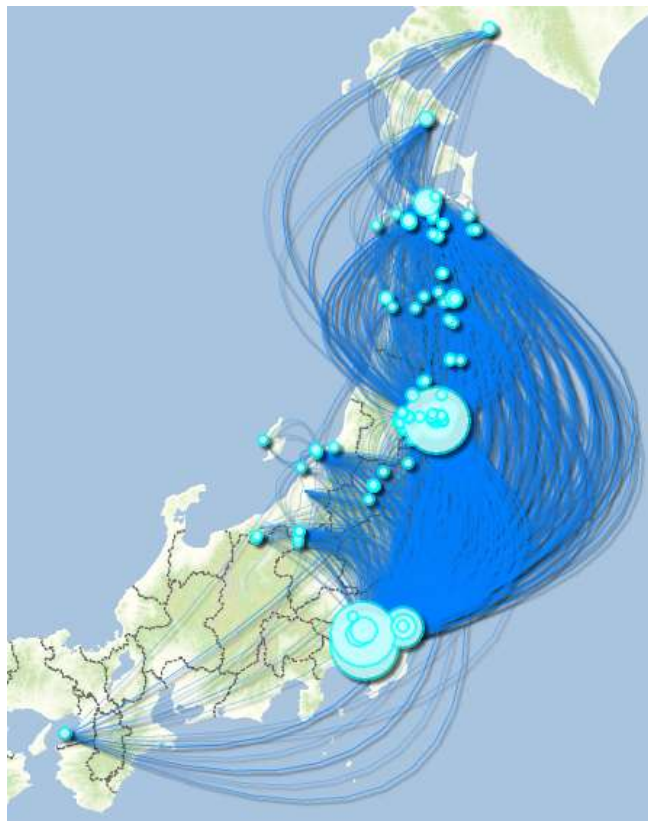
2 市場別動態分析



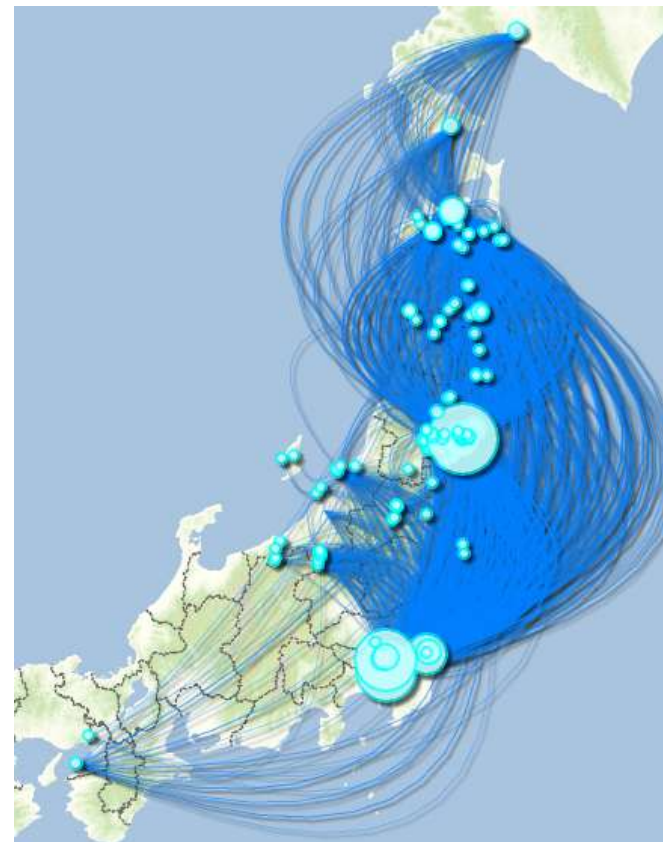
米国(アメリカ)



2024年



2025年



- ・北東北を中心に訪問スポットが増加していることがうかがえる。
- ・また傾向として、北海道との周遊傾向が強まっており、訪問の多い青森との周遊が増加していることが考えられる。

出典:東北観光DMP
(データ提供元:㈱インテージ)

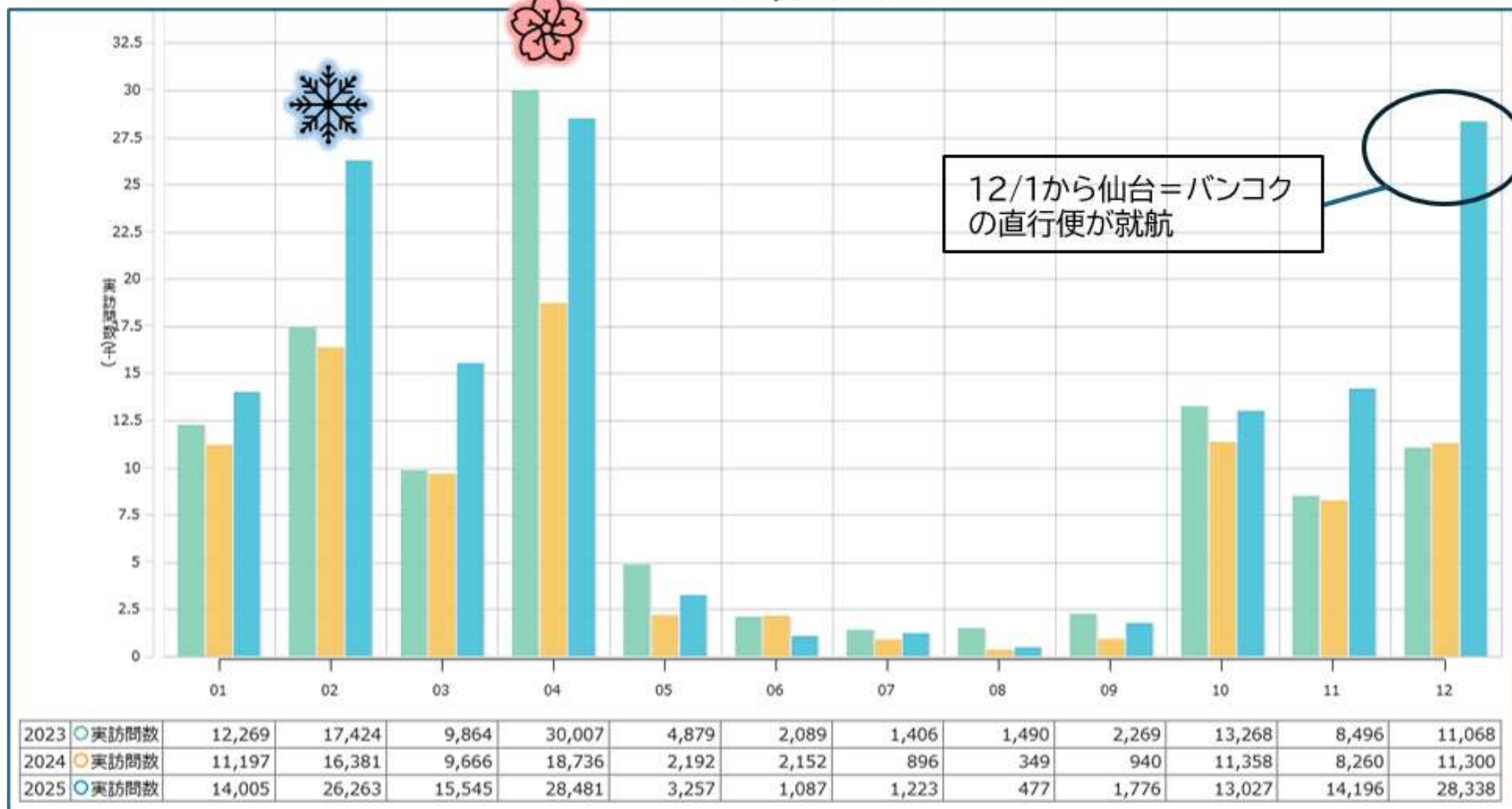
2 市場別動態分析



タイ



■ タイ人実訪問数推移

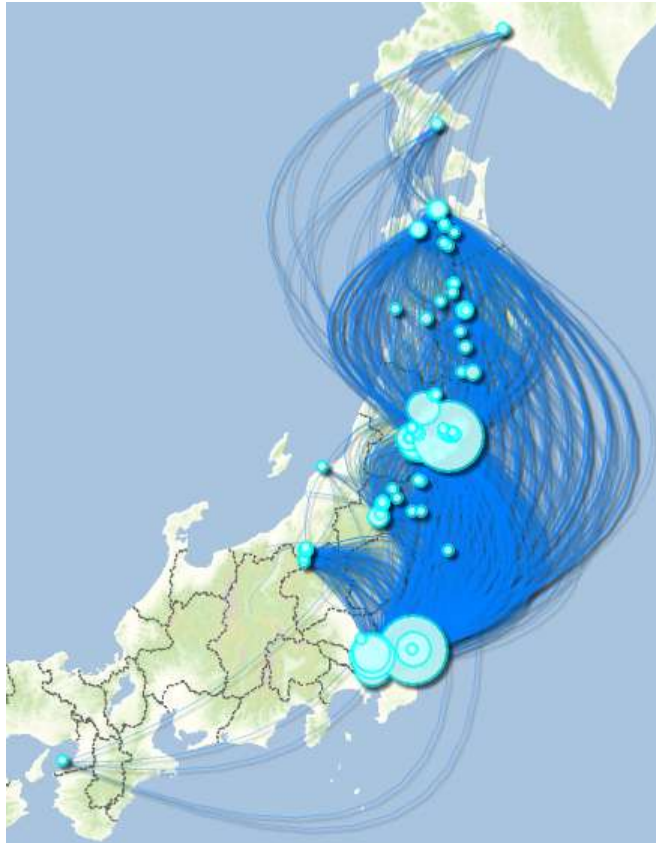


出典:東北観光DMP
(データ提供元:㈱インテージ)

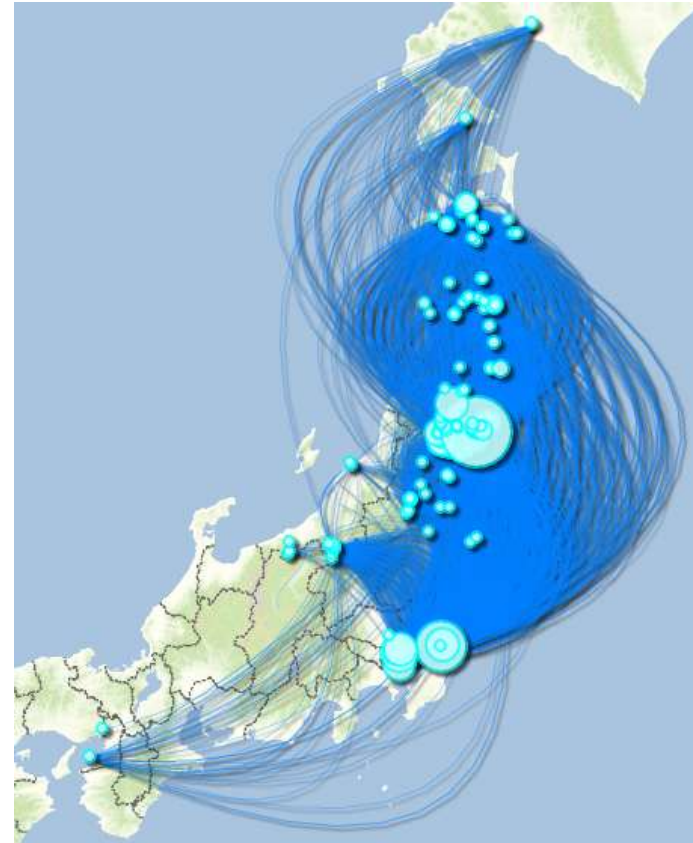
2 市場別動態分析



2024年



2025年



- ・訪問スポット及び周遊傾向は格段に増加。
- ・一方で、仙台エリアや銀山温泉をはじめとする山形県への訪問傾向は引き続き強く、特定の観光地への訪問に偏っている傾向もうかがえる。

出典:東北観光DMP
(データ提供元:㈱インテージ)

2 市場別動態分析



韓国



■ 韓国人実訪問数推移



出典: 東北観光DMP
(データ提供元: ㈱インテージ)

2 市場別動態分析



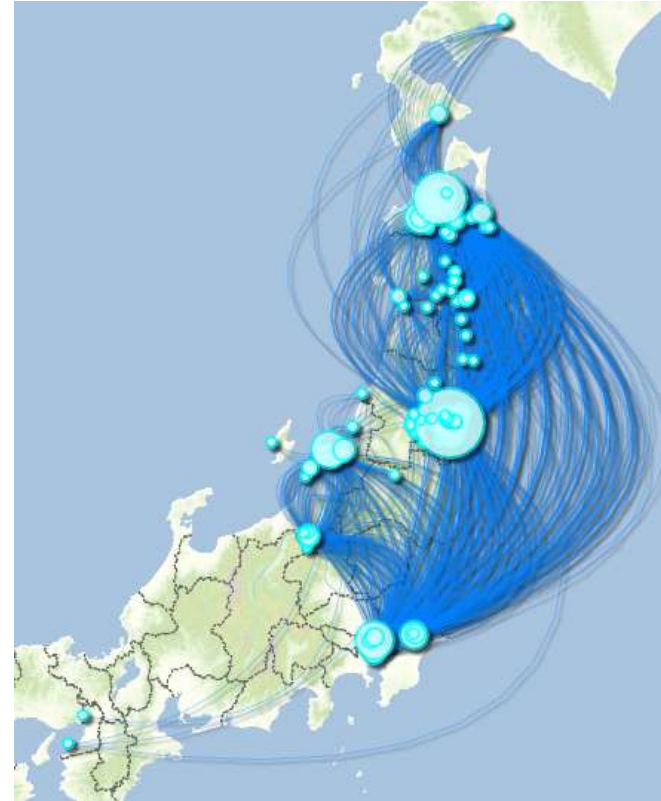
韓国



2024年



2025年



- ・訪問スポット及び周遊の拡がりが確実に確認できる市場の一つ。
- ・宮城、青森、新潟に訪問・周遊が偏っていることが確認されており、直行便が訪問に大きな役割を果たしている一方で、その他のエリアへの周遊は限定的である。

出典:東北観光DMP
(データ提供元:㈱インテージ)

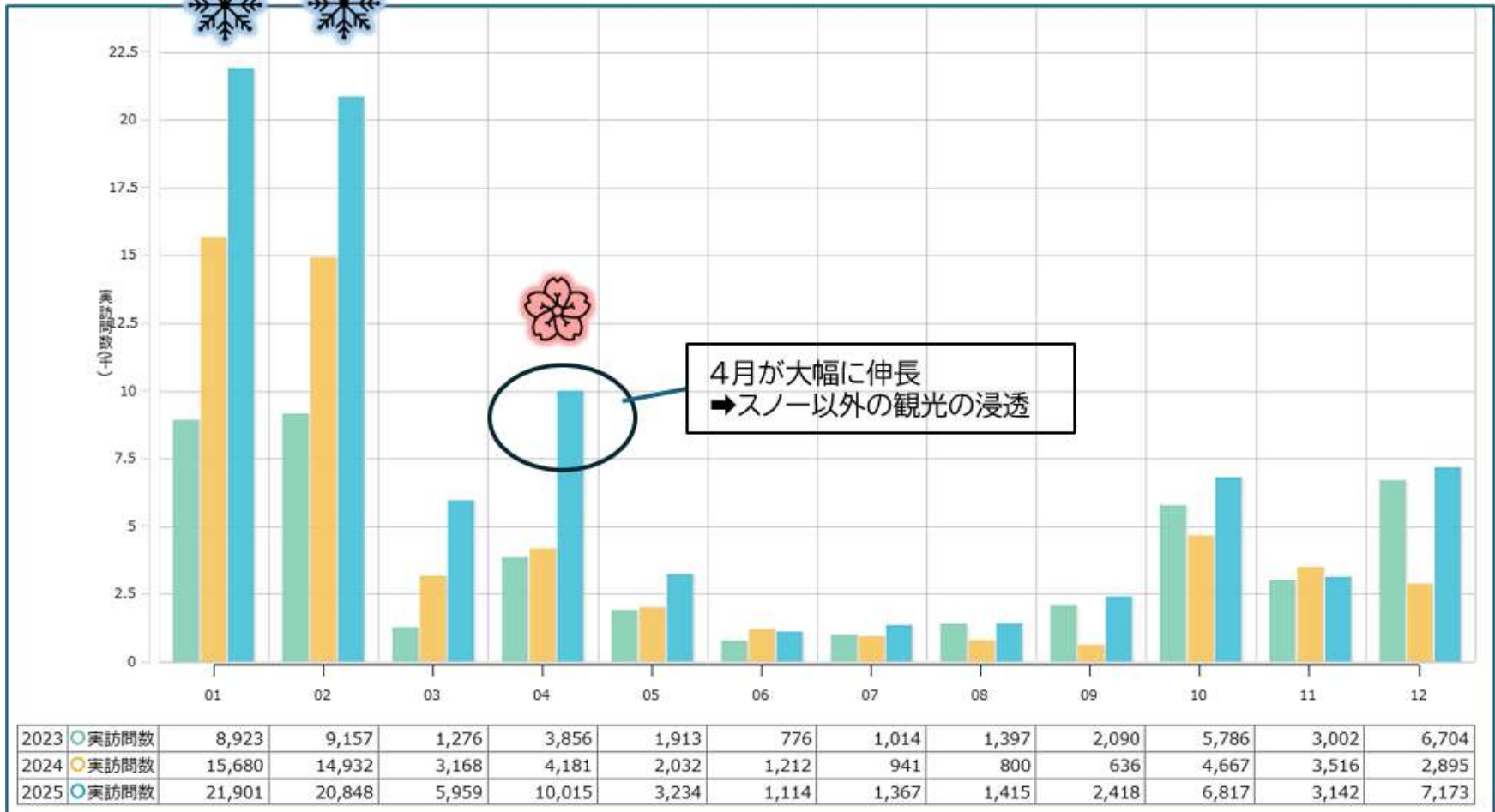
2 市場別動態分析



豪州(オーストラリア)



■ 豪州人実訪問数推移



出典: 東北観光DMP
(データ提供元: 株式会社インテージ)

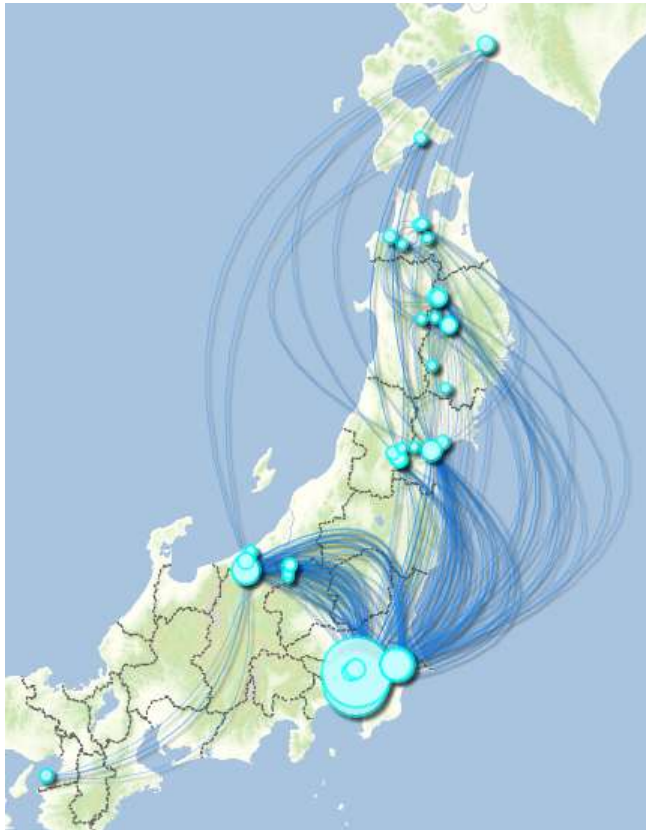
2 市場別動態分析



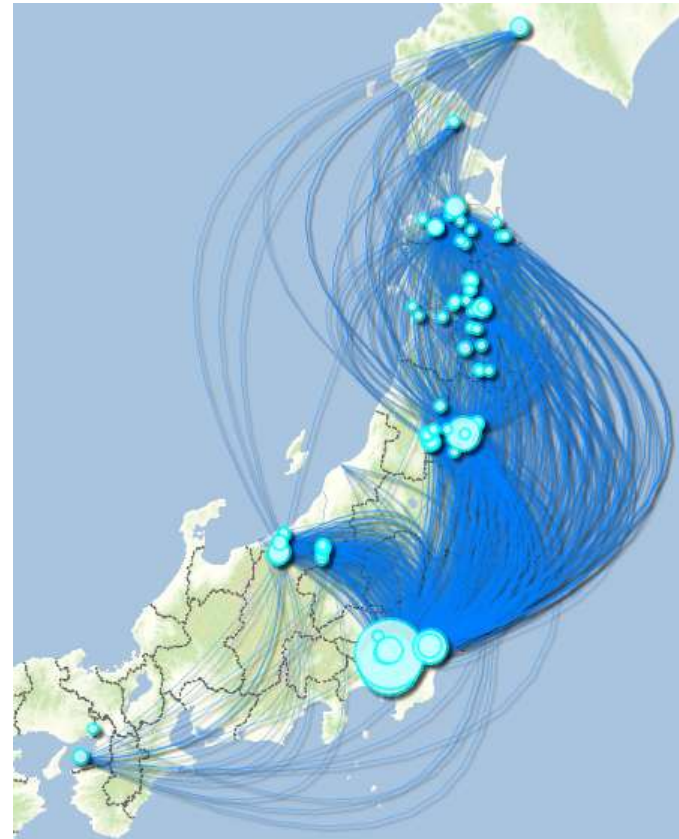
豪州(オーストラリア)



2024年



2025年



- ・訪問の多いエリアこそ広がりは限定的であるが、前年と比べて格段に域内の周遊傾向が強まっていることが確認できる。
- ・一方で、冬季への季節の偏重傾向が他市場と比べても特に大きい市場である。

出典:東北観光DMP
(データ提供元:㈱インテージ)

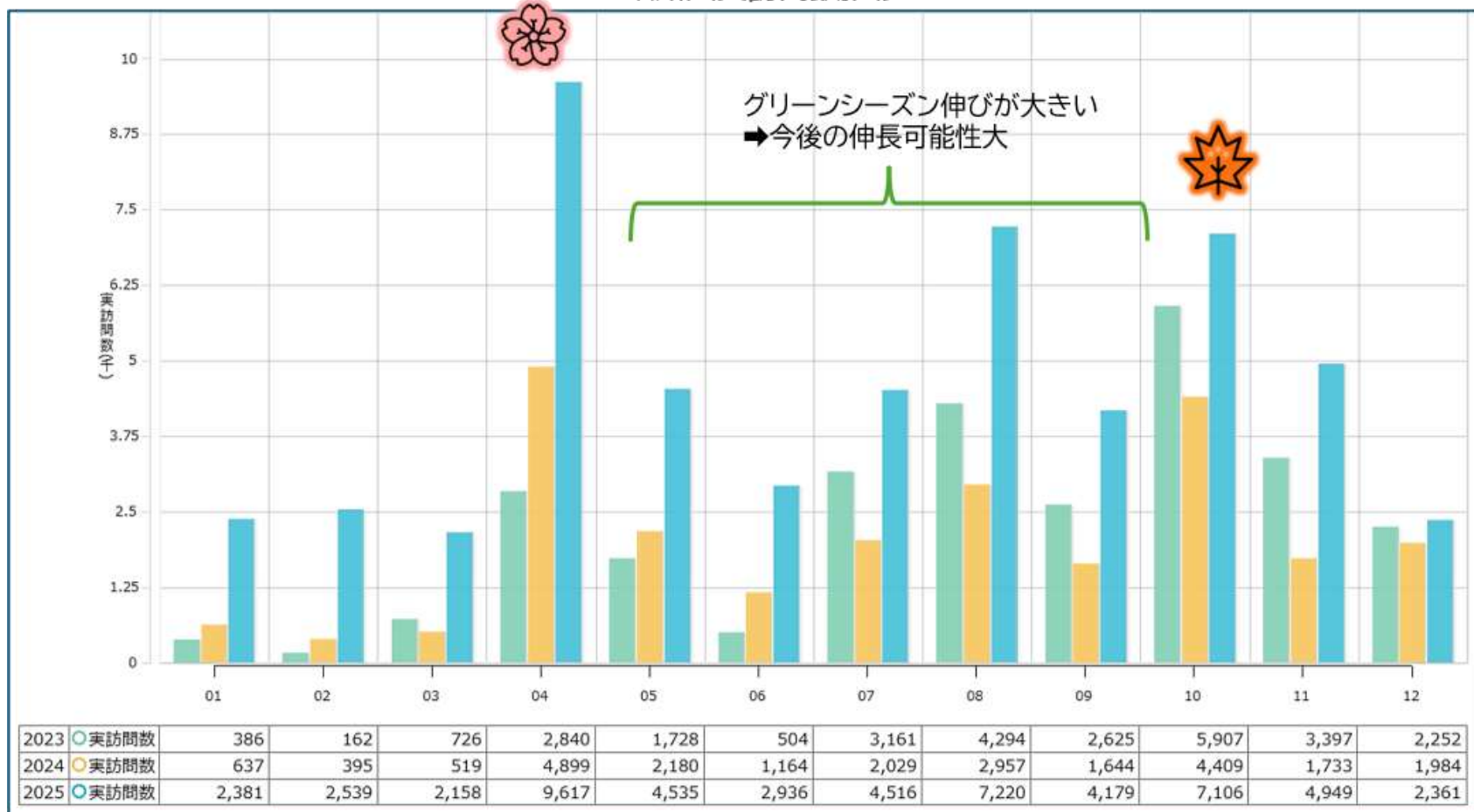
2 市場別動態分析



欧州(ヨーロッパ)



■ 欧州人実訪問数推移



出典: 東北観光DMP
(データ提供元: 株式会社インテージ)

2 市場別動態分析

フランス



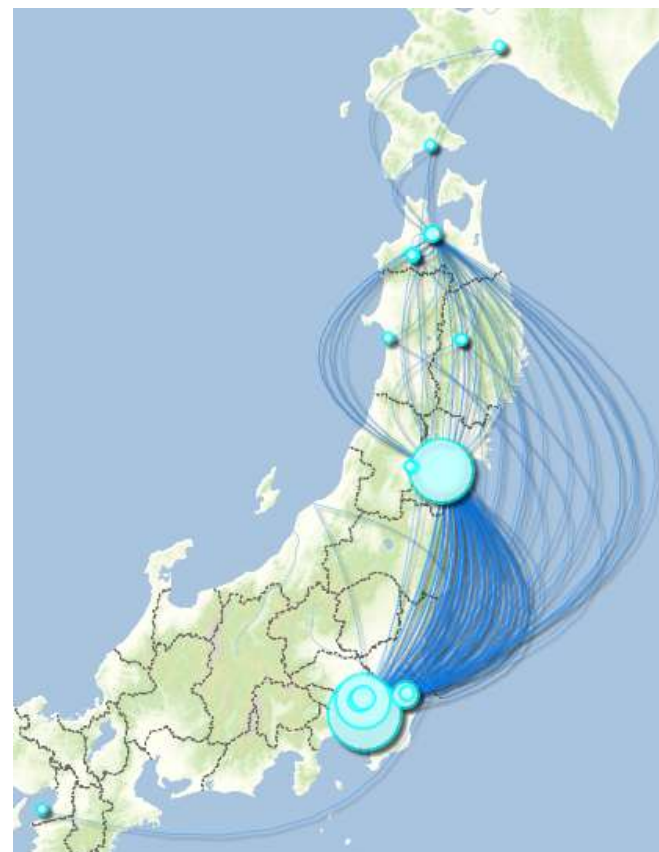
2024年



実訪問数

4,064人

2025年



実訪問数

12,070人

実訪問数 +8,006人
前年比 297.0%

出典: 東北観光DMP
(データ提供元: 株式会社インテージ)

■インバウンド動向分析

1 動態分析

2 市場別動態分析

(台湾、中国、香港、アメリカ、タイ、韓国、豪州
欧州(フランス))

■域内観光動向分析

3 国内動態分析

4 消費・インバウンド動態クロス分析

3 国内動態・総合

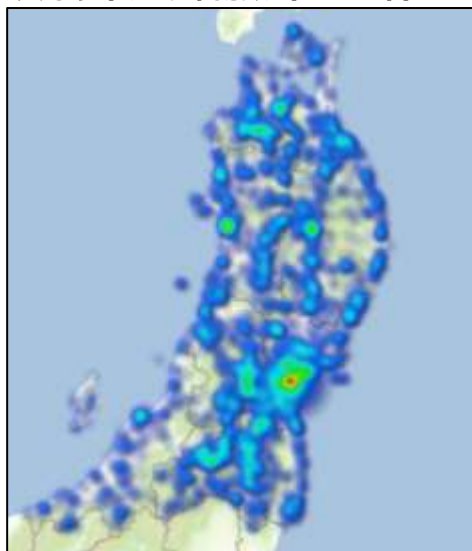
東北+新潟

国内

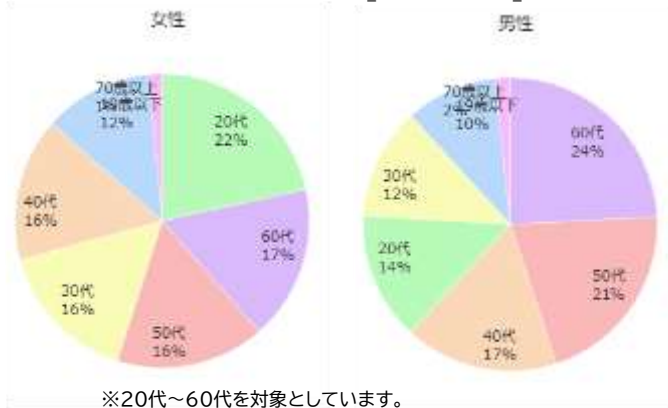


- ・2025年に東北+新潟を訪れた国内旅行者の訪問地点は、仙台市中心部の商業エリアおよび主要駅周辺などが高い集客力を示している。
- ・スポット別では、仙台市周辺の商業施設が上位を占める一方、「盛岡駅」「新潟駅」「郡山駅」「福島駅」など各県の主要駅や、郊外としては「秋保温泉」などへの来訪傾向が強いことがうかがえる。
- ・性年代別を見ると、女性は20代の比率が最も高い一方、男性は50代以上の比率が高く、性別によって来訪者層に違いが見られるため、若年女性層向けの都市型コンテンツと、シニア層向けの広域周遊・滞在型観光をそれぞれ強化していくことが重要である。

■ スポット別の来訪数（2025年）



■ スポット別の性年代別傾向 [20～60代]（2025年）



■ スポット別来訪数ランキング・夜間率（2025年）

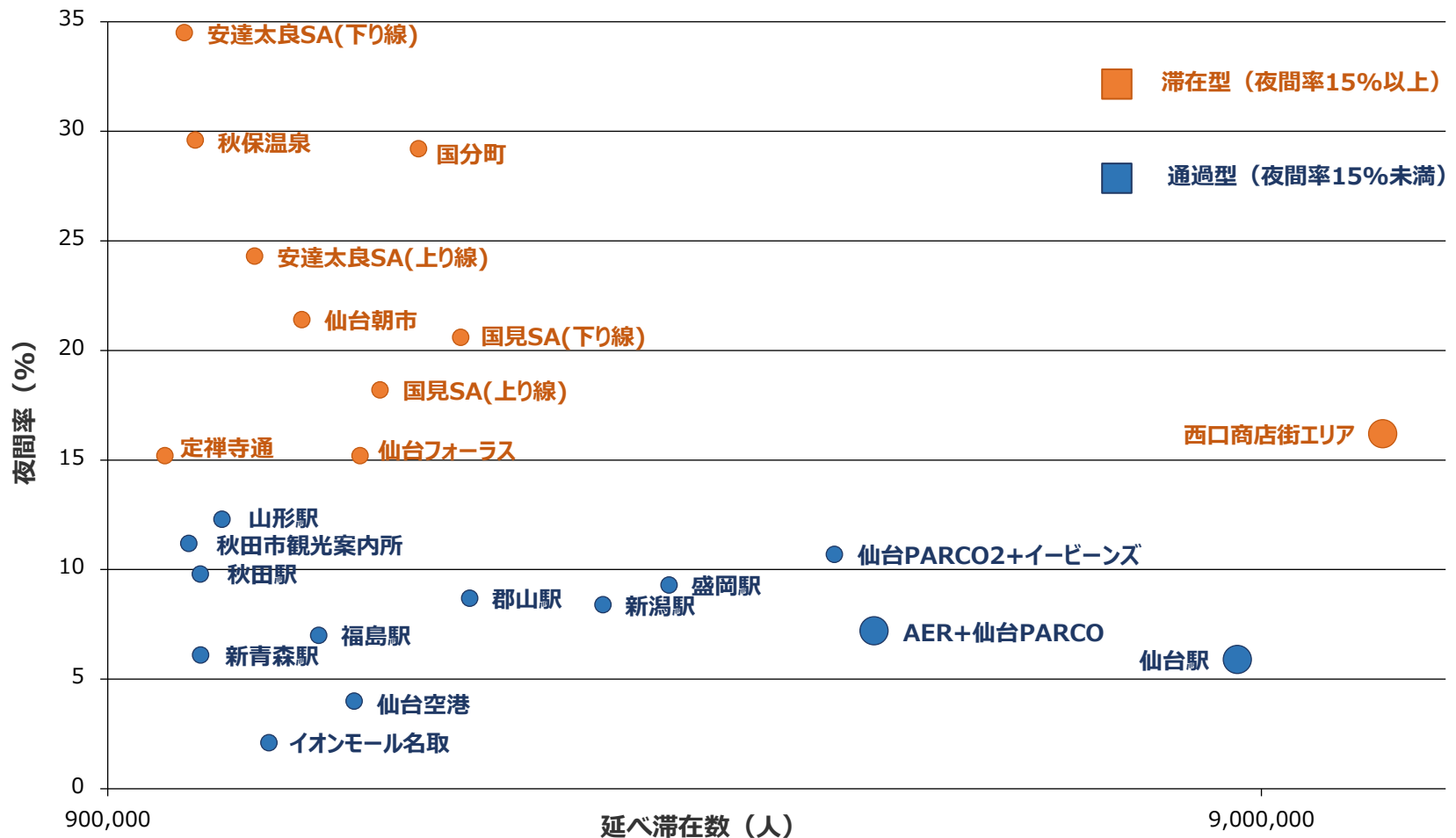
都道府県	スポット名	延べ滞在数	夜間率
総合計	総合計	177,120,721	13.7%
宮城県	西口商店街エリア	11,468,375	16.2%
宮城県	仙台駅	8,581,236	5.9%
宮城県	AER+仙台PARCO	4,156,072	7.2%
宮城県	仙台PARCO2+イービーズ	3,838,118	10.7%
岩手県	盛岡駅	2,758,970	9.3%
新潟県	新潟駅	2,417,891	8.4%
福島県	郡山駅	1,853,231	8.7%
福島県	国見SA(下り線)	1,820,586	20.6%
宮城県	国分町（虎屋横丁・国分町通交差点）	1,673,964	29.2%
福島県	国見SA(上り線)	1,550,342	18.2%
宮城県	仙台フォラス	1,489,532	15.2%
宮城県	仙台空港	1,471,767	4.0%
福島県	福島駅	1,371,108	7.0%
宮城県	仙台朝市	1,326,176	21.4%
宮城県	イオンモール名取	1,241,577	2.1%
福島県	安達太良SA(上り線)	1,206,530	24.3%
宮城県	藤崎	1,160,227	5.4%
秋田県	秋田市観光案内所（秋田駅構内）	1,130,235	12.3%
青森県	新青森駅	1,083,419	6.1%
秋田県	秋田駅	1,082,684	9.8%
宮城県	秋保温泉	1,071,778	29.6%
山形県	山形駅	1,058,049	11.2%
福島県	安達太良SA(下り線)	1,048,896	34.5%
宮城県	定禅寺通	1,008,859	15.2%
青森県	青森駅前	888,779	15.9%

※他県からの来訪傾向を把握するため、県外居住者を対象としています。

出典：東北観光DMP
(データ提供元：Agoop)

東北+新潟 スポット別 来訪規模×夜間率の相関（2025年）

横軸：延べ滞在数 ／ 縦軸：夜間率（％） ※夜間率15%以上を滞在型、15%未満を通過型として色分け（総合計を除く）



3 国内動態・総合

青森県

国内



- ・2025年に青森県を訪れた国内旅行者の訪問地点は、主要駅周辺の商業エリアが上位を占めるが、観光スポットとしては「十和田湖」「八甲田山」「弘前公園」などへの来訪傾向が強いことがうかがえる。
- ・性年代別を見ると、男女ともに50代以上の比率が高い、若年層の取り込みもひとつ誘客強化の方向性である。
- ・夜間の滞在割合が多いスポットは、駅辺りと温泉、リゾート地が上位を占めており、7県全体と比較し夜間滞在の割合がやや多い傾向であった。

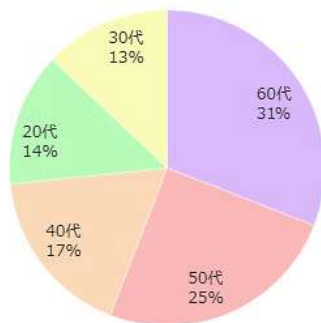
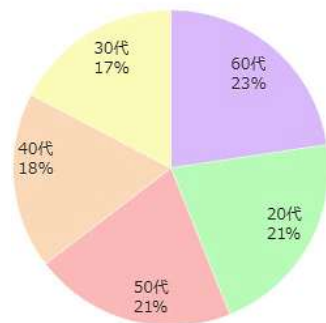
■スポット別の来訪数（2025年）



■スポット別の性年代別傾向 [20～60代]（2025年）

女性

男性



※20代～60代を対象としています。

■スポット別来訪数ランキング・夜間率（2025年）

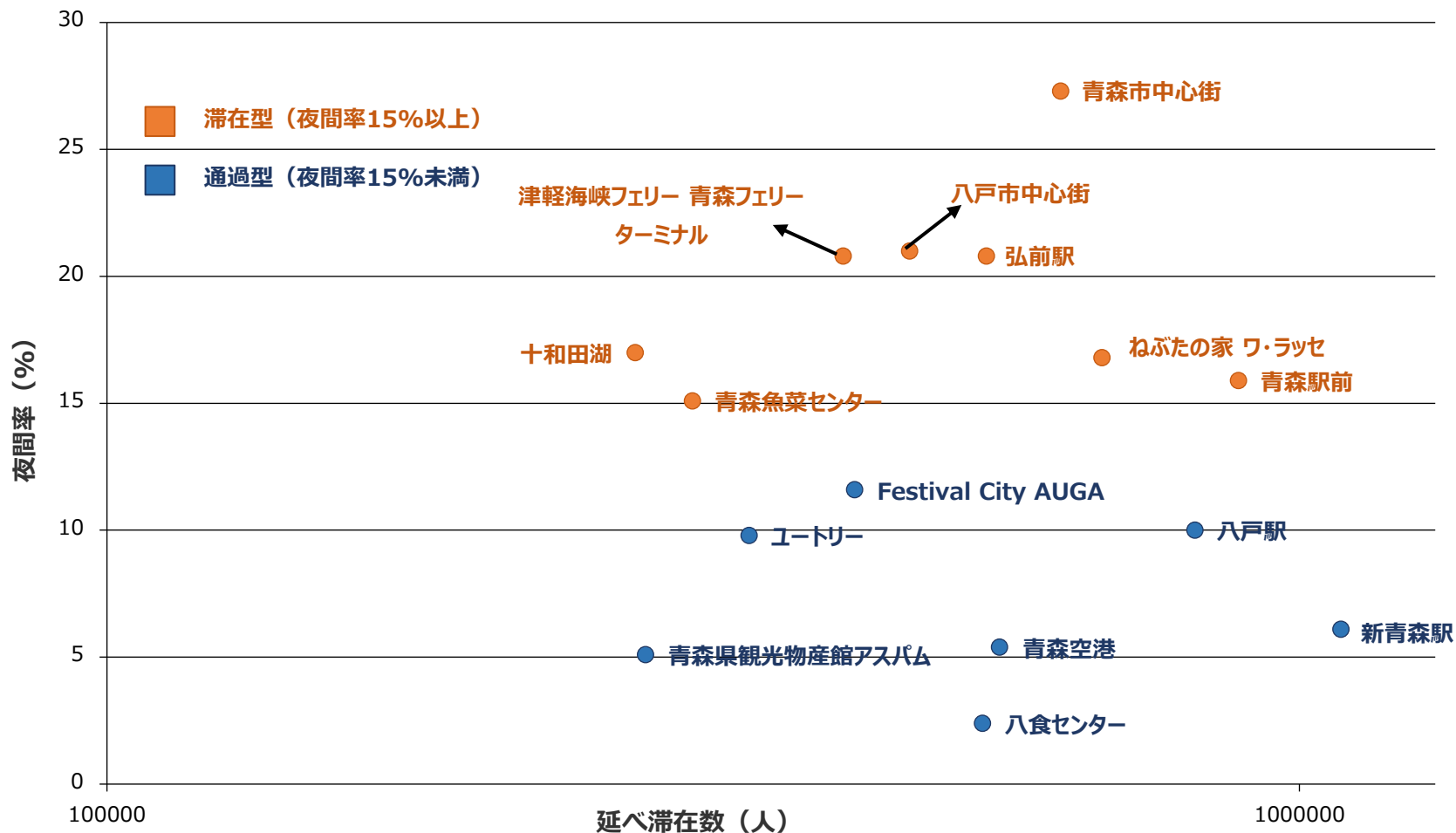
都道府県	スポット名	延べ滞在数	夜間率
総合計	総合計	17,435,721	14.6%
青森県	新青森駅	1,083,419	6.1%
青森県	青森駅前	888,779	15.9%
青森県	八戸駅	817,325	10.0%
青森県	ねぶたの家 ワ・ラッセ	682,995	16.8%
青森県	青森市中心街	630,781	27.3%
青森県	青森空港	560,247	5.4%
青森県	弘前駅	546,464	20.8%
青森県	八食センター	542,126	2.4%
青森県	八戸市中心街	471,218	21.0%
青森県	Festival City AUGA	423,712	11.6%
青森県	津軽海峡フェリー 青森フェリーターミ	414,326	20.8%
青森県	ユートリー	345,530	9.8%
青森県	青森魚菜センター	309,782	15.1%
青森県	青森県観光物産館アスパム	282,921	5.1%
青森県	十和田湖	277,251	17.0%
青森県	八戸港フェリーターミナル	260,754	14.0%
青森県	A-FACTORY	225,496	4.3%
青森県	八甲田山	224,718	18.8%
青森県	道の駅いかりがせき	214,279	12.1%
青森県	本八戸駅	179,339	29.8%
青森県	浅虫温泉	147,195	29.7%
青森県	弘前公園	145,372	1.5%
青森県	星野リゾート青森屋	141,511	26.6%
青森県	館鼻漁港	141,395	29.7%
青森県	酸ヶ湯温泉	140,705	20.8%

出典：東北観光DMP
(データ提供元：Agoop)

※他県からの来訪傾向を把握するため、県外居住者を対象としています。

青森県 スポット別 来訪規模×夜間率の相関（2025年）

横軸：延べ滞在数 / 縦軸：夜間率（%） ※夜間率15%以上を滞在型、15%未満を通過型として色分け（総合計を除く）



出典：東北観光DMP（データ提供元：Agoop）

3 国内動態・総合

岩手県

国内

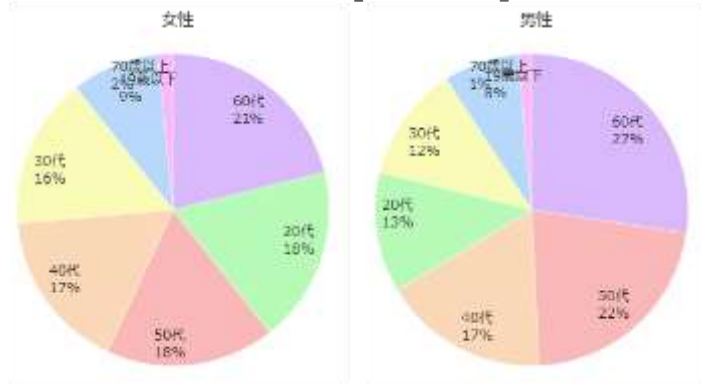


- ・2025年に岩手県を訪れた国内旅行者の訪問地点は、盛岡周辺を中心に、主要駅・高速道路SA・中心市街地に集中しており、観光スポットとしては「小岩井農場まきば園」、「岩手銀行赤レンガ館」、「つなぎ温泉」などへの来訪傾向が強いことがうかがえる。
- ・性年代別を見ると、男女ともに50代以上の比率が高い、そして若年層では女性が男性よりやや多い傾向がある。
- ・夜間の滞在割合が多いスポットは、「つなぎ温泉」、「花巻温泉郷」などが上位を占めており、7県全体と比較し夜間滞在の割合が平均値と近い水準である。

■スポット別の来訪数（2025年）



■スポット別の性年代別傾向 [20～60代]（2025年）



※20代～60代を対象としています。

■スポット別来訪数ランキング・夜間率（2025年）

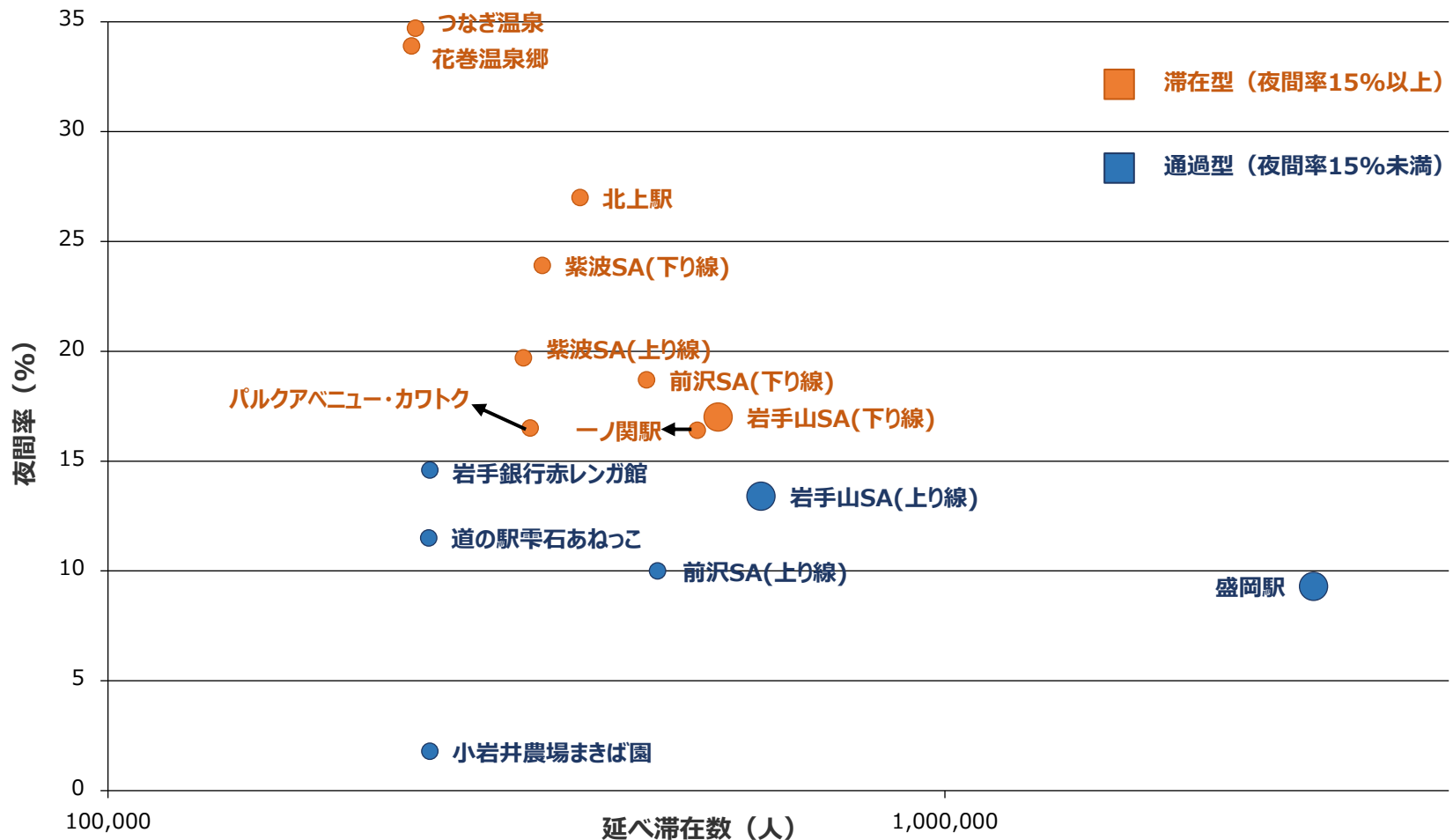
都道府県	スポット名	延べ滞在数	夜間率
総合計	総合計	18,021,295	13.9%
岩手県	盛岡駅	2,758,970	9.3%
岩手県	岩手山SA（上り線）	603,225	13.4%
岩手県	岩手山SA（下り線）	535,944	17.0%
岩手県	一ノ関駅	506,268	16.4%
岩手県	前沢SA（上り線）	453,513	10.0%
岩手県	前沢SA（下り線）	440,265	18.7%
岩手県	北上駅	366,574	27.0%
岩手県	紫波SA（下り線）	330,353	23.9%
岩手県	パルクアベニュー・カワトク	319,709	16.5%
岩手県	紫波SA（上り線）	313,776	19.7%
岩手県	小岩井農場まきば園	242,485	1.8%
岩手県	岩手銀行赤レンガ館	242,342	14.6%
岩手県	道の駅雫石あねっこ	241,720	11.5%
岩手県	つなぎ温泉	233,041	34.7%
岩手県	花巻温泉郷	230,651	33.9%
岩手県	道の駅高田松原	205,086	7.1%
岩手県	東屋本店	204,639	7.5%
岩手県	東日本大震災津波伝承館	201,432	7.1%
岩手県	いわて花巻空港	172,680	4.5%
岩手県	折爪SA（下り線）	167,629	23.9%
岩手県	安比高原「雲海 Gondola」	166,587	19.2%
岩手県	中尊寺	162,157	1.1%
岩手県	二戸駅	158,094	6.8%
岩手県	道の駅平泉	157,734	19.5%
岩手県	平泉文化史館	148,813	2.6%

※他県からの来訪傾向を把握するため、県外居住者を対象としています。

出典：東北観光DMP
(データ提供元：Agoop)

岩手県 スポット別 来訪規模×夜間率の相関（2025年）

横軸：延べ滞在数 / 縦軸：夜間率（%） ※夜間率15%以上を滞在型、15%未満を通過型として色分け（総合計を除く）



出典：東北観光DMP（データ提供元：Agoop）

3 国内動態・総合

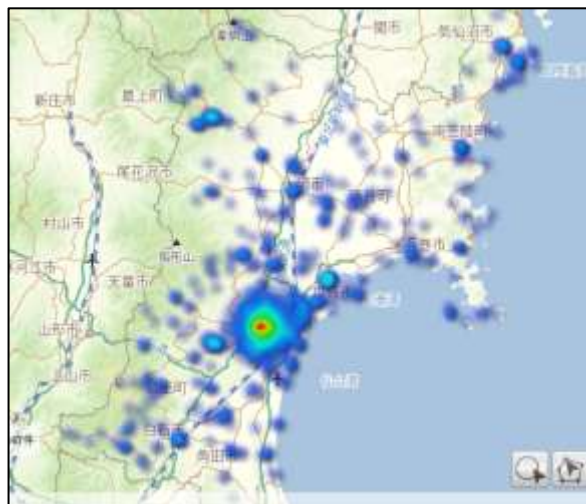
宮城県

国内



- ・2025年に宮城県を訪れた国内旅行者の訪問地点は、仙台市中心部および仙台駅周辺の商業エリアに集中しており、「西口商店街エリア」「仙台駅」「AER+仙台PARCO」「仙台PARCO2+イービーンズ」などが高い集客力を示している。
- ・性年代別を見ると、女性は20代の比率が最も高い一方、男性は50代・60代の方の比率が高い。
- ・夜間の滞在割合が高いスポットは、「カメイ美術館」「秋保温泉」「国分町」「長者原SA(下り線)」などが上位を占めており、7県全体と比較し夜間滞在の割合がやや低い傾向であった。

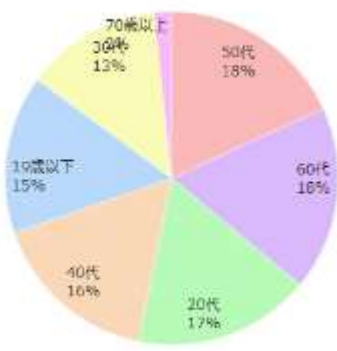
■スポット別の来訪数（2025年）



■スポット別の性年代別傾向「20～60代」（2025年）

女性

男性



※20代～60代を対象としています。

■スポット別来訪数ランキング・夜間率（2025年）

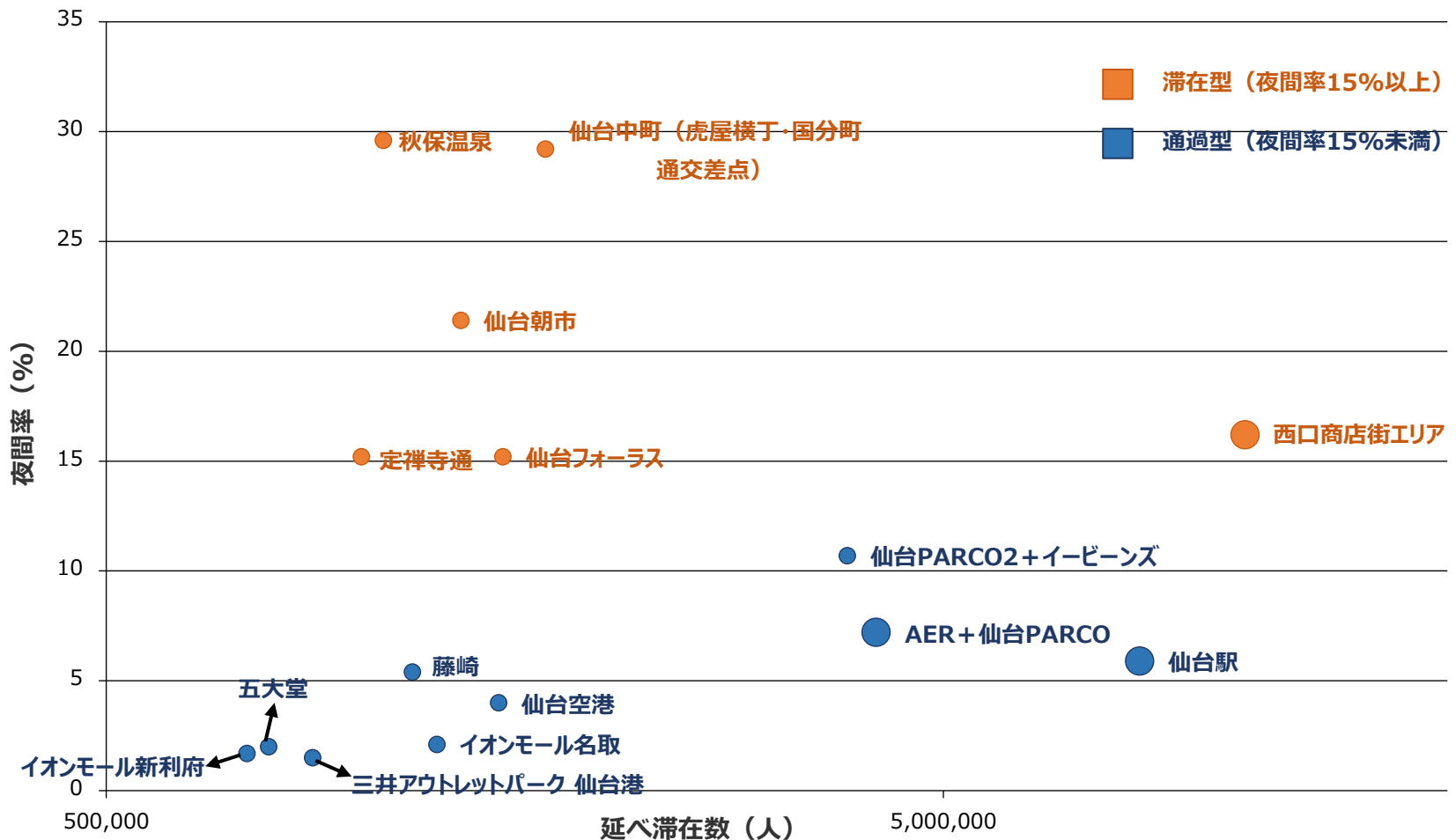
都道府県	スポット名	延べ滞在数	夜間率
総合計	総合計	62,101,805	11.9%
宮城県	西口商店街エリア	11,468,375	16.2%
宮城県	仙台駅	8,581,236	5.9%
宮城県	AER+仙台PARCO	4,156,072	7.2%
宮城県	仙台PARCO2+イービーンズ	3,838,118	10.7%
宮城県	国分町（虎屋横丁・国分町通交差点）	1,673,964	29.2%
宮城県	仙台フォールス	1,489,532	15.2%
宮城県	仙台空港	1,471,767	4.0%
宮城県	仙台朝市	1,326,176	21.4%
宮城県	イオンモール名取	1,241,577	2.1%
宮城県	藤崎	1,160,227	5.4%
宮城県	秋保温泉	1,071,778	29.6%
宮城県	定禅寺通	1,008,859	15.2%
宮城県	三井アウトレットパーク 仙台港	881,946	1.8%
宮城県	五大堂	781,383	2.0%
宮城県	イオンモール新利府	736,125	1.7%
宮城県	長者原SA（下り線）	678,424	25.3%
宮城県	松島海岸グリーン広場	635,470	2.3%
宮城県	長者原SA（上り線）	561,107	15.4%
宮城県	セキスイハイムスーパーアリーナ	552,271	1.2%
宮城県	カメイ美術館	548,582	35.6%
宮城県	金蛇水神社	467,953	1.6%
宮城県	東京エレクトロンホール宮城	437,414	13.8%
宮城県	晩翠草堂	436,776	19.4%
宮城県	楽天モバイルパーク宮城	421,316	1.7%
宮城県	勾当台公園いこいのゾーン	420,588	14.3%

※他県からの来訪傾向を把握するため、県外居住者を対象としています。

出典:東北観光DMP
(データ提供元:Agoop)

宮城県 スポット別 来訪規模×夜間率の相関（2025年）

横軸：延べ滞在数 / 縦軸：夜間率（%） ※夜間率15%以上を滞在型、15%未満を通過型として色分け（総合計を除く）



出典：東北観光DMP（データ提供元：Agoop）

3 国内動態・総合

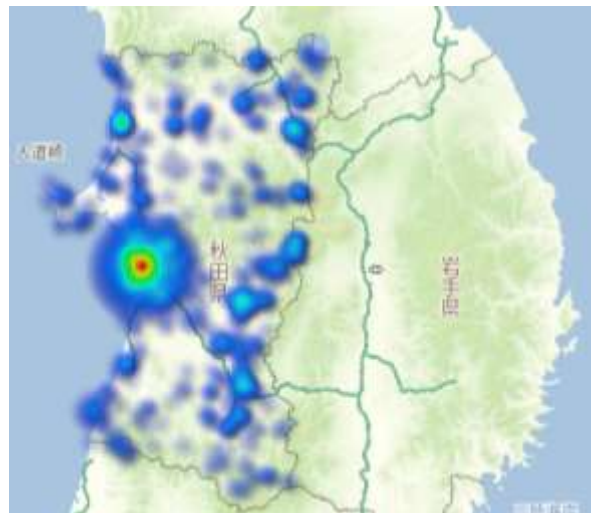
秋田県

国内



- ・2025年に秋田県を訪れた国内旅行者の訪問地点は、秋田駅周辺を中心に、主要交通拠点・文化施設・イベント会場に集中しており、「秋田市観光案内所(秋田駅構内)」「秋田駅」「秋田市立千秋美術館」「秋田竿燈まつり会場」などが高い集客力を示している。
- ・性年代別を見ると、男女ともに60代が最も多いものの、全体的には女性のほうが若年層の割合が高い。
- ・夜間の滞在割合が高いスポットは、「スーパー健康ランド『華のゆ』」「秋田市立千秋美術館」「秋田竿燈まつり会場」「秋田県立美術館」などが上位を占めており、7県全体と比較し夜間滞在の割合がやや多い傾向であった。

■ スポット別の来訪数 (2025年)



■ スポット別の性年代別傾向「20～60代」 (2025年)



※20代～60代を対象としています。

■ スポット別来訪数ランキング・夜間率 (2025年)

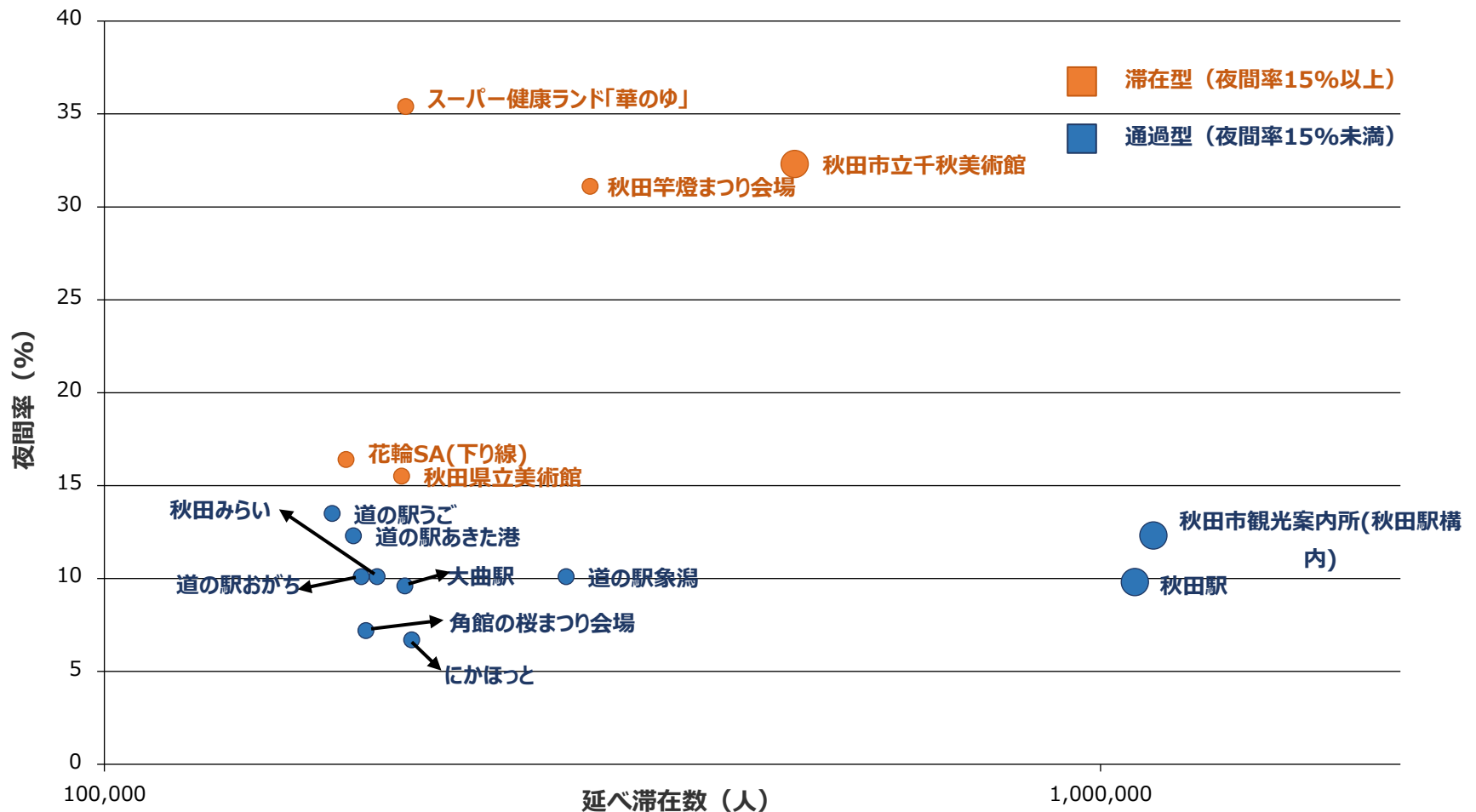
都道府県	スポット名	延べ滞在数	夜間率
総合計	総合計	13,525,041	16.5%
秋田県	秋田市観光案内所(秋田駅構内)	1,130,235	12.3%
秋田県	秋田駅	1,082,684	9.8%
秋田県	秋田市立千秋美術館	493,324	32.3%
秋田県	秋田竿燈まつり会場	307,448	31.1%
秋田県	道の駅象潟	290,665	10.1%
秋田県	にかほっと(秋田県にかほ市)	203,411	6.7%
秋田県	スーパー健康ランド「華のゆ」	200,670	35.4%
秋田県	大曲駅	200,315	9.6%
秋田県	秋田県立美術館	198,877	15.5%
秋田県	道の駅ふたつ	187,858	10.1%
秋田県	角館の桜まつり会場(角館武家屋敷通り)	183,057	7.2%
秋田県	道の駅おがち	181,072	10.1%
秋田県	道の駅あきた港	177,849	12.0%
秋田県	花輪SA(下り線)	174,925	16.4%
秋田県	秋田まると市場	169,263	13.5%
秋田県	花輪SA(上り線)	161,349	11.2%
秋田県	秋田市民市場	159,693	14.1%
秋田県	横手駅	158,035	29.6%
秋田県	道の駅十文字	154,984	16.4%
秋田県	秋田市立赤れんが郷土館	150,947	28.8%
秋田県	天然温泉ホテルこまち	148,167	26.0%
秋田県	ヤートセ秋田祭会場	145,730	27.3%
秋田県	道の駅かづの	144,410	10.8%
秋田県	横手駅前温泉ゆうゆうプラザ	142,351	35.6%
秋田県	角館榊細工伝承館	141,542	2.9%

※他県からの来訪傾向を把握するため、県外居住者を対象としています。

出典:東北観光DMP
(データ提供元:Agoop)

秋田県 スポット別 来訪規模×夜間率の相関（2025年）

横軸：延べ滞在数 / 縦軸：夜間率（%） ※夜間率15%以上を滞在型、15%未満を通過型として色分け（総合計を除く）



出典：東北観光DMP（データ提供元：Agoop）

3 国内動態・総合

山形県

国内



- ・2025年に山形県を訪れた国内旅行者の訪問地点は、山形駅周辺の中心市街地を中心に、天童温泉・蔵王温泉・銀山温泉などの温泉地にも分布しており、都市部と温泉地の双方が高い集客力を示している。
- ・性年代別を見ると、男女ともに60代が最も多いものの、全体的には女性のほうが若年層の割合が高い。
- ・夜間の滞在割合が高いスポットは、「天童温泉」「山形花笠まつり会場」「山形駅東側(香澄町一丁目)」「七日町御殿堰」「蔵王温泉」「銀山温泉」などが上位を占めており、7県全体と比較し夜間滞在の割合がやや多い傾向であった。

■ スポット別の来訪数 (2025年)



■ スポット別の性年代別傾向 [20～60代] (2025年)



※20代～60代を対象としています。

■ スポット別来訪数ランキング・夜間率 (2025年)

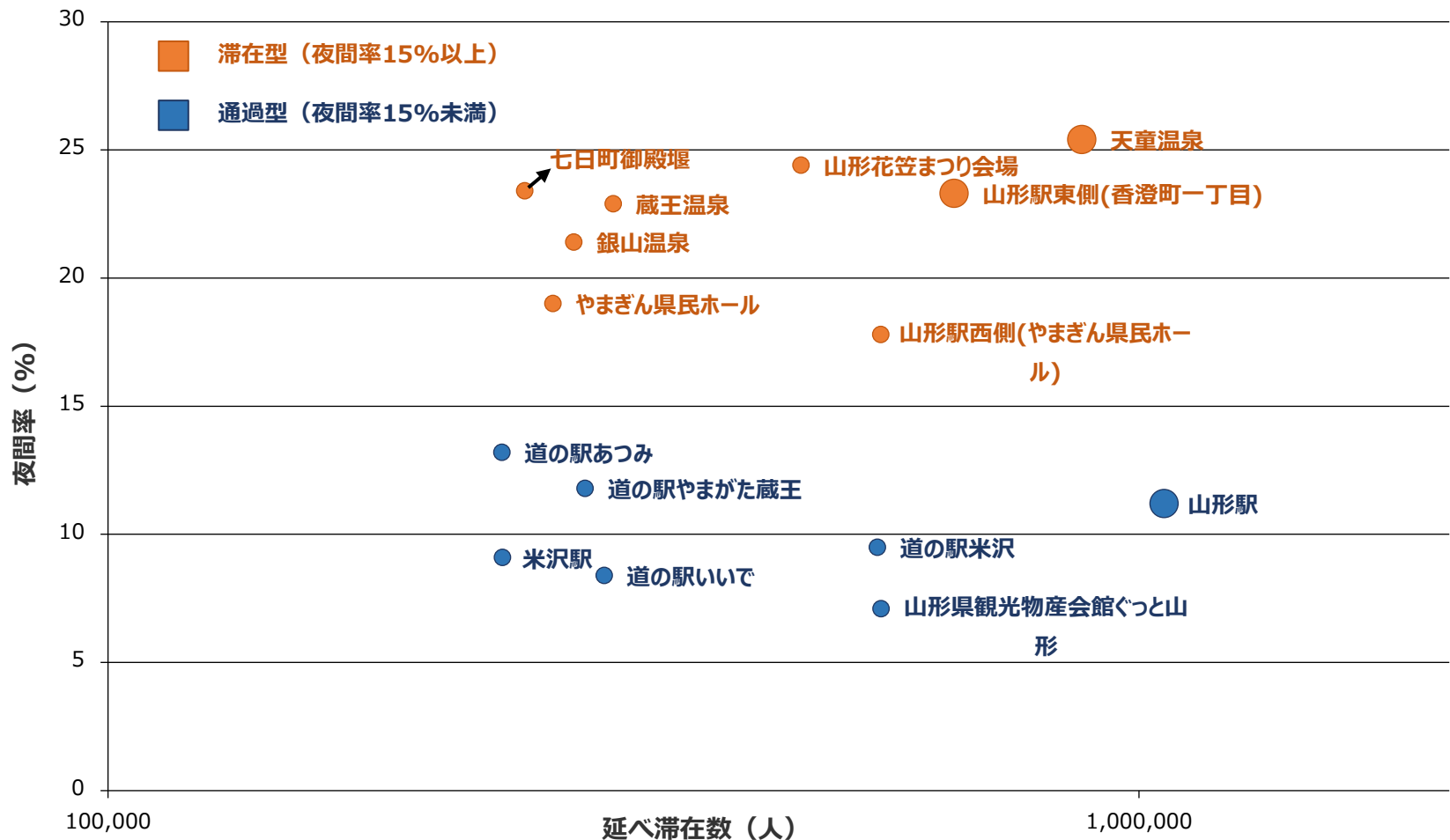
都道府県	スポット名	延べ滞在数	夜間率
総合計	総合計	16,530,845	14.9%
山形県	山形駅	1,058,049	11.2%
山形県	天童温泉	880,229	25.4%
山形県	山形駅東側(香澄町一丁目)	661,631	23.3%
山形県	山形県観光物産会館 ぐっと山形	562,225	7.1%
山形県	山形駅西側(やまぎん県民ホール)	561,801	17.8%
山形県	道の駅米沢	557,519	9.5%
山形県	山形花笠まつり会場	470,205	24.4%
山形県	蔵王温泉	309,174	22.9%
山形県	道の駅いいで	302,812	8.4%
山形県	道の駅やまがた蔵王	290,216	11.8%
山形県	銀山温泉	283,078	21.4%
山形県	やまぎん県民ホール	270,135	19.0%
山形県	七日町御殿堰	253,696	23.4%
山形県	米沢駅	241,324	9.1%
山形県	道の駅あつみ	240,962	13.2%
山形県	道の駅寒河江	232,116	5.9%
山形県	道の駅鳥海	225,198	11.9%
山形県	かみのやま温泉	216,662	30.9%
山形県	山寺立石寺	215,290	3.0%
山形県	加茂水族館	208,860	1.5%
山形県	新庄駅	180,691	11.0%
山形県	道の駅尾花沢	176,440	12.8%
山形県	庄内観光物産館ふるさと本舗	176,431	4.0%
山形県	東根市民体育館	174,347	2.1%
山形県	山形県総合運動公園	164,410	3.4%

※他県からの来訪傾向を把握するため、県外居住者を対象としています。

出典:東北観光DMP
(データ提供元:Agoop)

山形県 スポット別 来訪規模×夜間率の相関（2025年）

横軸：延べ滞在数 / 縦軸：夜間率（%） ※夜間率15%以上を滞在型、15%未満を通過型として色分け（総合計を除く）



出典：東北観光DMP（データ提供元：Agoop）

3 国内動態・総合

福島県

国内

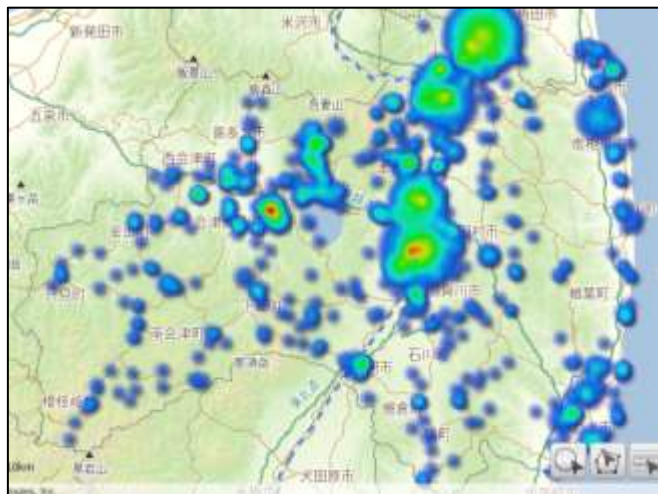


・2025年に福島県を訪れた国内旅行者の訪問地点は、「郡山駅」「福島駅」「いわき駅」などの主要駅に加え、「国見SA」「安達太良SA」「南相馬鹿島サービスエリア」など高速道路上の交通拠点にも集中しており、県内観光だけでなく広域移動の途中立ち寄り需要も大きいことがうかがえる。

・性年代別を見ると、女性は20代の比率が最も高い一方、男性は50代・60代の方の比率が高い。

・夜間の滞在割合が高いスポットは、「安達太良SA(下り線)」「郡山駅前飲食店街」「安積PA(下り線)」「安積PA(上り線)」「安達太良SA(上り線)」などが上位を占めており、7県全体と比較し夜間滞在の割合がやや多い傾向であった。

■スポット別の来訪数（2025年）



■スポット別の性年代別傾向「20～60代」（2025年）



※20代～60代を対象としています。

■スポット別来訪数ランキング・夜間率（2025年）

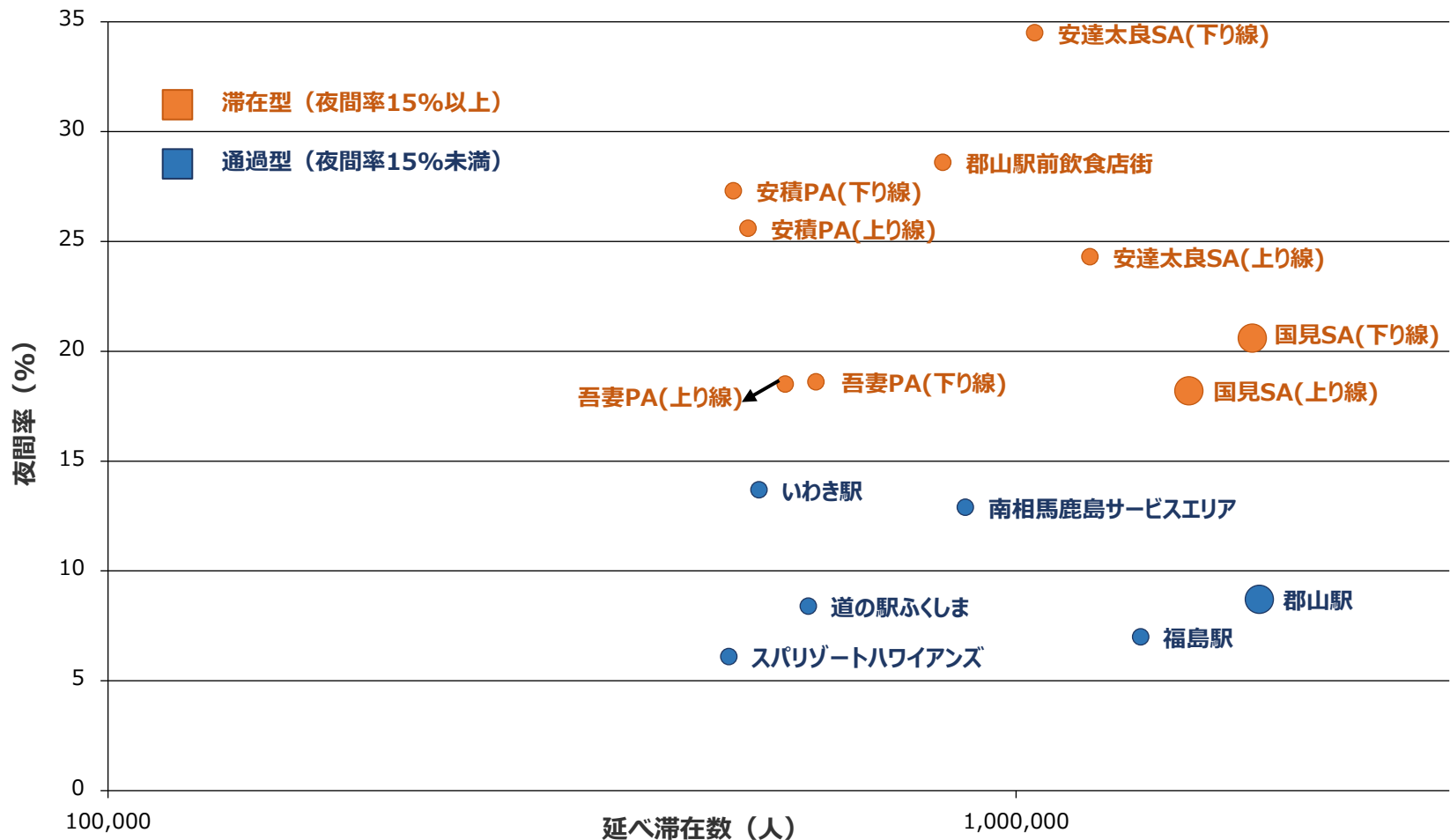
都道府県	スポット名	延べ滞在数	夜間率
総合計	総合計	32,024,824	15.2%
福島県	郡山駅	1,853,231	8.7%
福島県	国見SA(下り線)	1,820,586	20.6%
福島県	国見SA(上り線)	1,550,342	18.2%
福島県	福島駅	1,371,108	7.0%
福島県	安達太良SA(上り線)	1,206,530	24.3%
福島県	安達太良SA(下り線)	1,048,896	34.5%
福島県	南相馬鹿島サービスエリア	879,520	12.9%
福島県	郡山駅前飲食店街	830,801	28.6%
福島県	吾妻PA(下り線)	602,359	18.8%
福島県	道の駅ふくしま	590,372	8.4%
福島県	吾妻PA(上り線)	556,861	18.5%
福島県	いわき駅	520,930	13.7%
福島県	安積PA(上り線)	506,780	25.6%
福島県	安積PA(下り線)	488,510	27.3%
福島県	スパリゾートハワイアンズ	482,633	6.1%
福島県	道の駅猪苗代	449,780	11.8%
福島県	新白河駅	430,203	12.7%
福島県	いわき・ら・ら・ミュウ	429,242	4.0%
福島県	道の駅国見 あつかしの郷	426,192	13.4%
福島県	会津若松駅	407,274	17.5%
福島県	鶴ヶ城（若松城跡）	393,436	1.1%
福島県	四倉PA(上り線)	342,554	17.2%
福島県	東山温泉	301,659	33.8%
福島県	福島県観光物産館	277,257	23.6%
福島県	阿武隈高原SA(上り線)	276,131	14.2%

出典：東北観光DMP
（データ提供元：Agoop）

※他県からの来訪傾向を把握するため、県外居住者を対象としています。

福島県 スポット別 来訪規模×夜間率の相関（2025年）

横軸：延べ滞在数 / 縦軸：夜間率（%） ※夜間率15%以上を滞在型、15%未満を通過型として色分け（総合計を除く）



出典：東北観光DMP（データ提供元：Agoop）

3 国内動態・総合

新潟県

国内



- ・2025年に新潟県を訪れた国内旅行者の訪問地点は、新潟駅周辺を中心に、新潟空港・長岡駅・燕三条駅などの主要交通拠点や、SA・PA・道の駅など交通動線上のスポットに集中しており、広域移動に伴う立ち寄り需要が大きいことがうかがえる。
- ・性年代別を見ると、女性は20代の比率が最も高い一方、男性は50代・60代の方の比率が高い。
- ・夜間の滞在割合が高いスポットは、「名立谷浜SA(上り線)」「黒埼PA(下り線)」「米山SA(下り線)」「越後川口SA(下り線)」「名立谷浜SA(下り線)」などが上位を占めており、7県全体と比較し夜間滞在の割合が平均水準であった。

■スポット別の来訪数（2025年）



■スポット別の性年代別傾向「20～60代」（2025年）



※20代～60代を対象としています。

■スポット別来訪数ランキング・夜間率（2025年）

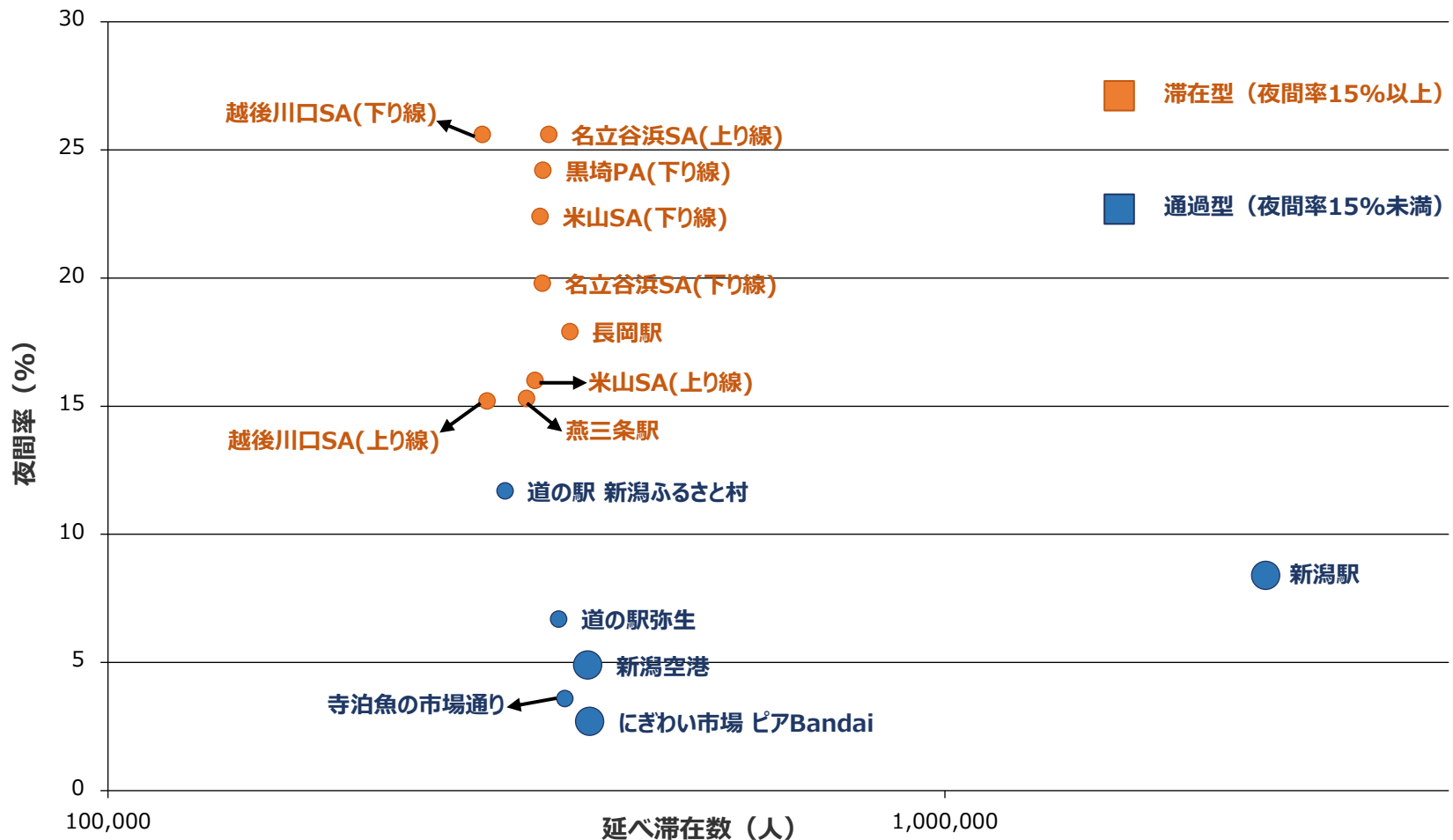
都道府県	スポット名	延べ滞在数	夜間率
総合計	総合計	17,481,190	13.7%
新潟県	新潟駅	2,417,891	8.4%
新潟県	にぎわい市場 ピアBandai	376,479	2.7%
新潟県	新潟空港	374,217	4.9%
新潟県	長岡駅	356,374	17.9%
新潟県	寺泊魚の市場通り	351,564	3.6%
新潟県	道の駅能生	345,480	6.7%
新潟県	名立谷浜SA(上り線)	336,264	25.6%
新潟県	黒埼PA(下り線)	330,946	24.2%
新潟県	名立谷浜SA(下り線)	330,546	19.8%
新潟県	米山SA(下り線)	328,312	22.4%
新潟県	米山SA(上り線)	323,822	16.0%
新潟県	燕三条駅	316,356	15.3%
新潟県	道の駅 新潟ふるさと村	298,067	11.7%
新潟県	越後川口SA(上り線)	283,783	15.2%
新潟県	越後川口SA(下り線)	280,032	25.6%
新潟県	栄PA(下り線)	271,436	22.7%
新潟県	蓮台寺PA(上り線)	260,829	24.5%
新潟県	月岡温泉	256,351	31.7%
新潟県	黒埼PA(上り線)	255,831	18.1%
新潟県	朱鷺メッセ	255,104	2.3%
新潟県	Befcoばかうけ展望室	241,074	2.1%
新潟県	糸魚川駅	235,715	13.3%
新潟県	栄PA(上り線)	227,641	23.2%
新潟県	道の駅あらい	225,596	14.8%
新潟県	佐渡島（両津港）	213,547	6.7%

出典：東北観光DMP
(データ提供元:Agoop)

※他県からの来訪傾向を把握するため、県外居住者を対象としています。

新潟県 スポット別 来訪規模×夜間率の相関（2025年）

横軸：延べ滞在数 / 縦軸：夜間率（%） ※夜間率15%以上を滞在型、15%未満を通過型として色分け（総合計を除く）



出典：東北観光DMP（データ提供元：Agoop）

■ 国内動態スポット別（駅・空港を除く）・四半期別ランキング上位より抜粋（2025年）

スポット名	市区町村名	1Q	2Q	3Q	4Q	総合計
		延べ滞在数	延べ滞在数	延べ滞在数	延べ滞在数	延べ滞在数
西口商店街エリア	仙台市青葉区	2,731,048	2,889,856	3,170,337	2,677,134	11,468,375
国分町（虎屋横丁・国分町通交差点）	仙台市青葉区	385,457	410,139	459,342	419,026	1,673,964
イオンモール名取	名取市	299,963	286,403	361,925	293,286	1,241,577
秋保温泉	仙台市太白区	235,357	241,311	301,526	293,584	1,071,778
三井アウトレットパーク 仙台港	仙台市宮城野区	219,859	202,608	240,337	219,142	881,946
天童温泉	天童市	149,350	236,087	267,510	227,282	880,229
郡山駅前飲食店街	郡山市	196,817	192,007	228,160	213,817	830,801
五大堂	宮城郡松島町	155,237	175,761	251,161	199,224	781,383
イオンモール新利府	宮城郡利府町	193,222	164,994	215,992	161,917	736,125
ねぶたの家 ワ・ラッセ	青森市	140,696	152,165	245,509	144,625	682,995
道の駅ふくしま	福島市	88,821	141,068	231,762	128,721	590,372
山形県観光物産会館 ぐっと山形	山形市	93,202	150,126	179,841	139,056	562,225
道の駅米沢	米沢市	80,946	157,489	180,998	138,086	557,519
セキスイハイムスーパーアリーナ	宮城郡利府町	140,086	163,705	191,226	57,254	552,271
八食センター	八戸市	101,380	121,262	195,158	124,326	542,126
秋田市立千秋美術館	秋田市	102,709	122,337	156,003	112,275	493,324
スパリゾートハワイアンズ	いわき市	90,834	98,543	180,262	112,994	482,633
金蛇水神社	岩沼市	151,590	112,405	105,476	98,482	467,953
道の駅猪苗代	耶麻郡猪苗代町	86,717	108,823	148,511	105,729	449,780
鶴ヶ城（若松城跡）	会津若松市	48,289	121,886	124,142	99,119	393,436
あ・ら・伊達な道の駅	大崎市	68,304	101,020	116,070	102,652	388,046
にぎわい市場 ピアBandai	新潟市中央区	58,081	96,360	128,514	93,524	376,479
仙台城跡	仙台市青葉区	71,897	87,999	117,231	92,544	369,671
寺泊魚の市場通り	長岡市	33,117	84,337	151,190	82,920	351,564
道の駅能生	糸魚川市	34,354	90,662	137,045	83,419	345,480

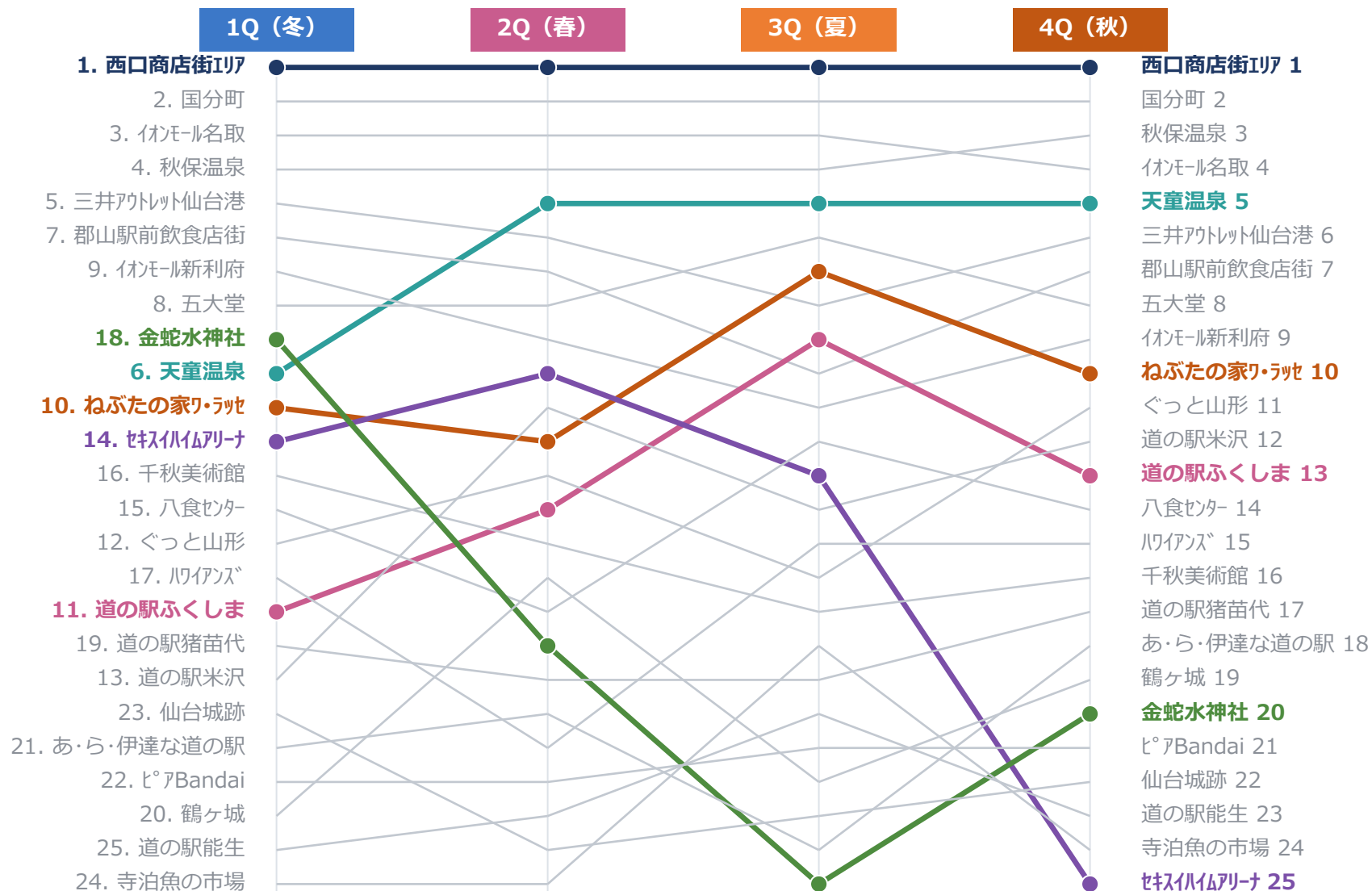
2025年の東北+新潟における主要スポットの四半期別順位を見ると、「西口商店街エリア」が年間を通じて首位を維持しており、仙台市中心部の商業エリアが安定した集客力を持つことがうかがえる。一方で、天童温泉は春以降に順位を上げて上位に定着しており、温泉地への来訪需要も一定の強さを示している。また、「ねぶたの家ワ・ラッセ」や「道の駅ふくしま」は夏季に順位を上げており、祭り・観光シーズンや夏休み需要による来訪増加が見られる。

※他県からの来訪傾向を把握するため、県外居住者を対象としています。

出典：東北観光DMP（データ提供元：Agoop）

東北+新潟 主要スポット 四半期別 順位変動 (2025年・上位25スポット)

1Q=冬/2Q=春/3Q=夏/4Q=秋 ・ 延べ滞在数による各四半期の順位（上=1位）。線の上下=順位の変動



■ 注目の順位変動

● 西口商店街エリア：1→1→1→1（通年で首位を維持）

● 天童温泉：10→5→5→5（春に上昇し以降定着）

● ねぶたの家 ワ・ラッセ：11→12→7→10（夏に上昇＝ねぶた祭需要）

● 道の駅ふくしま：17→14→9→13（夏に大きく上昇）

● セキスイハイムアリーナ：12→10→13→25（秋に大幅下降）

● 金蛇水神社：9→18→25→20（春以降に順位低下）

3 国内動態・四半期

青森県

国内



・2025年における青森県の国内旅行者の来訪先は、駅・空港を除いても青森市中心部および八戸市周辺の商業施設が上位となっており、特に「ねぶたの家 ワ・ラッセ」「八食センター」や、観光スポットとしては「十和田湖」「八甲田山」「弘前公園」などが高い集客力を示している。

・四半期別に見ると、多くの上位スポットで第3四半期の来訪数が最も多く、夏季休暇や祭り需要を背景に、7～9月の来訪が大きく伸びる傾向が見られる。

・一方で、第1四半期および第4四半期の来訪数は相対的に少なく、春や冬の誘客を図ることが重要である。

■国内動態スポット別（駅・空港を除く）・四半期別ランキング上位（2025年）

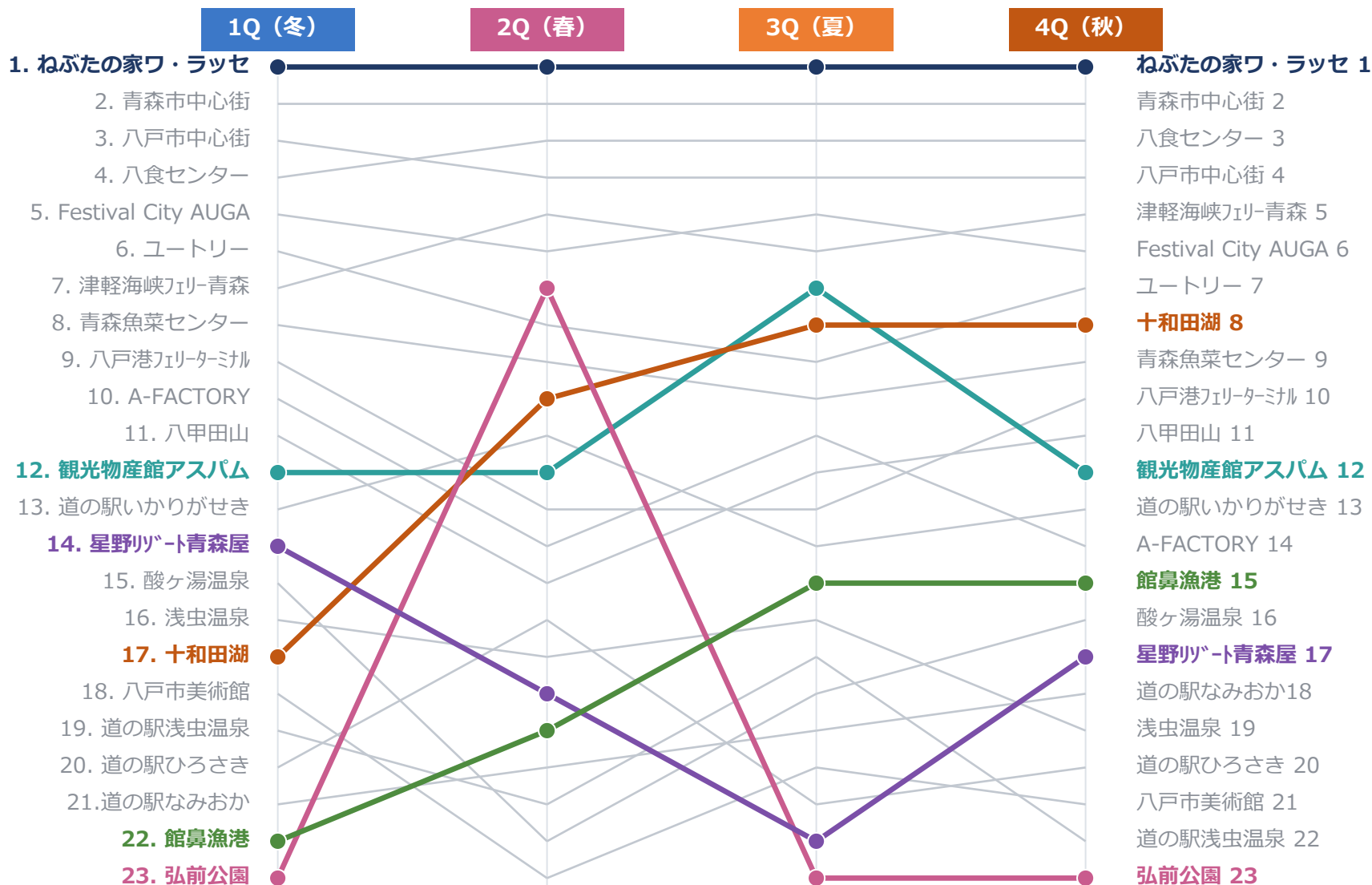
		1Q	2Q	3Q	4Q	総合計
スポット名	市区町村名	延べ滞在数	延べ滞在数	延べ滞在数	延べ滞在数	延べ滞在数
ねぶたの家 ワ・ラッセ	青森市	140,696	152,165	245,509	144,625	682,995
青森市中心街	青森市	123,551	142,644	230,932	133,654	630,781
八食センター	八戸市	101,380	121,262	195,158	124,326	542,126
八戸市中心街	八戸市	102,373	106,098	153,250	109,497	471,218
Festival City AUGA	青森市	100,153	91,512	145,702	86,345	423,712
津軽海峡フェリー 青森フェリーターミナル	青森市	73,705	100,173	143,175	97,273	414,326
ユートリー	八戸市	80,019	73,037	110,092	82,382	345,530
青森魚菜センター	青森市	69,727	67,946	105,222	66,887	309,782
青森県観光物産館アスパム	青森市	39,239	60,631	132,859	50,192	282,921
十和田湖	十和田市	24,060	67,007	113,832	72,352	277,251
八戸港フェリーターミナル	八戸市	63,582	59,957	75,836	61,379	260,754
A-FACTORY	青森市	48,987	48,335	85,927	42,247	225,496
八甲田山	青森市	40,785	48,203	76,519	59,211	224,718
道の駅いかりがせき	平川市	34,328	64,593	65,962	49,396	214,279
浅虫温泉	青森市	24,853	36,778	55,738	29,826	147,195
弘前公園	弘前市	6,324	83,103	34,317	21,628	145,372
星野リゾート青森屋	三沢市	32,881	35,595	41,750	31,285	141,511
館鼻漁港	八戸市	12,451	34,862	56,529	37,553	141,395
酸ヶ湯温泉	青森市	27,712	31,148	47,935	33,910	140,705
道の駅浅虫温泉	青森市	20,069	34,095	49,178	25,581	128,923

※他県からの来訪傾向を把握するため、県外居住者を対象としています。

出典：東北観光DMP（データ提供元：Agoop）

青森県 主要スポット 四半期別 順位変動（2025年・全23スポット）

1Q=冬／2Q=春／3Q=夏／4Q=秋 ・ 延べ滞在数による各四半期の順位（上＝1位）。線の上下＝順位の変動



■ 注目の順位変動

- 弘前公園：23→7→23→23（春の桜まつりで急上昇）
- 十和田湖：17→10→8→8（夏～秋に着実に上昇）
- 観光物産館アスパム：12→12→7→12（夏のみ上位）

- 館鼻漁港：22→19→15→15（春～夏に上昇）
- 星野リゾート青森屋：14→18→22→17（夏に下降）
- ねぶたの家ワ・ラッセ：1→1→1→1（通年で首位を維持）

3 国内動態・四半期

岩手県

国内



- ・2025年における青森県の国内旅行者の来訪先は、駅・空港を除いて、商業施設としては「パルクアベニュー・カワトク」に集中して、観光スポットとしては「小岩井農場」、「つなぎ温泉」、「岩手銀行赤レンガ館」などが高い集客力を示している。
- ・四半期別に見ると、多くの上位スポットで第3四半期の来訪数が最も多く、夏季休暇や自然観光需要を背景に、7～9月の来訪が大きく伸びる傾向が見られる。

■国内動態スポット別（駅・空港を除く）・四半期別ランキング上位（2025年）

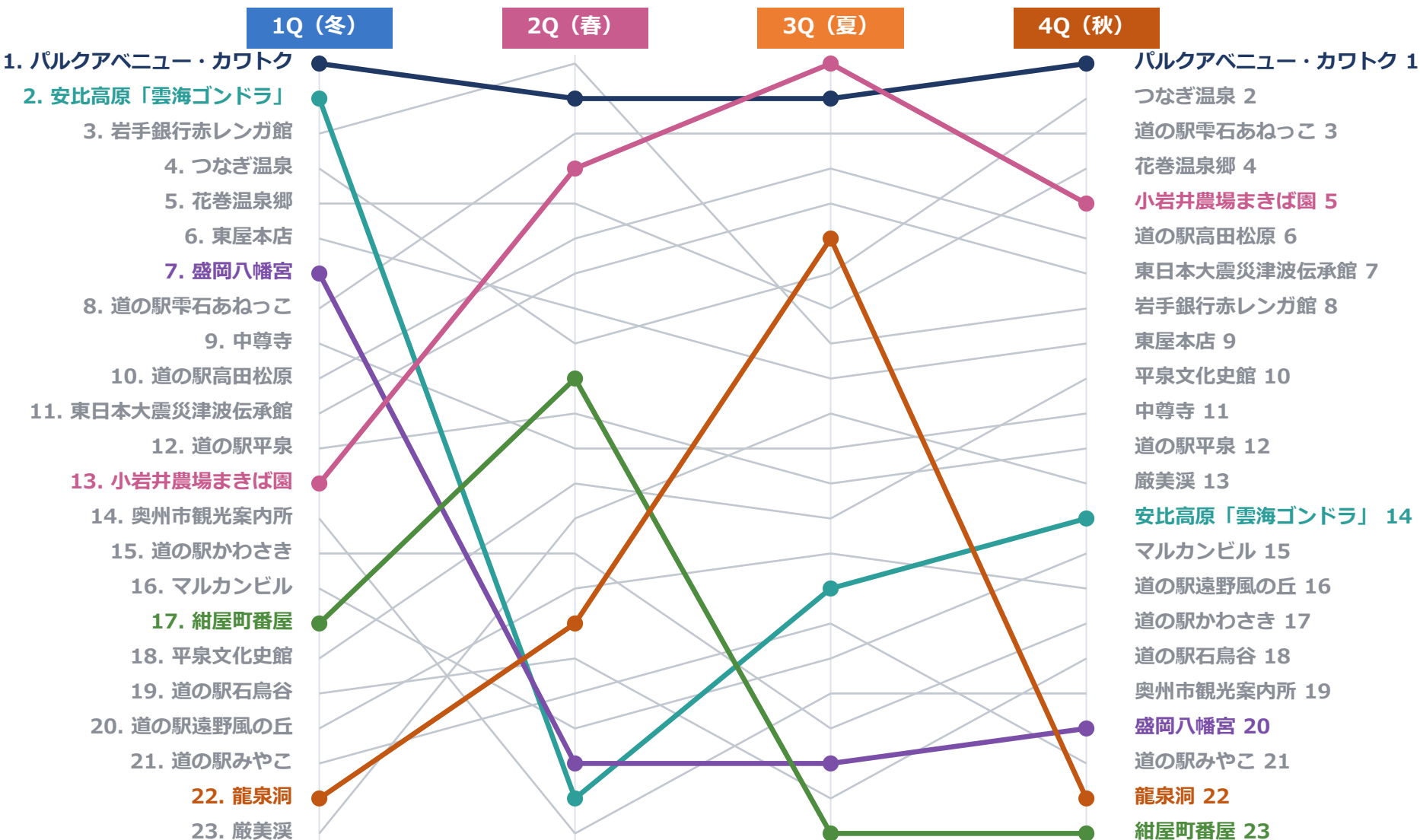
		1Q	2Q	3Q	4Q	総合計
スポット名	スポット市区町村名	延べ滞在数	延べ滞在数	延べ滞在数	延べ滞在数	延べ滞在数
パルクアベニュー・カワトク	盛岡市	77,635	72,923	95,915	73,236	319,709
小岩井農場まきば園	岩手郡雫石町	24,308	66,951	97,150	54,076	242,485
岩手銀行赤レンガ館	盛岡市	57,004	76,475	63,794	45,069	242,342
道の駅雫石あねっこ	岩手郡雫石町	35,781	70,053	79,447	56,439	241,720
つなぎ温泉	盛岡市	52,013	48,654	72,340	60,034	233,041
花巻温泉郷	花巻市	50,924	53,484	70,638	55,605	230,651
道の駅高田松原	陸前高田市	29,484	51,137	77,355	47,110	205,086
東屋本店	盛岡市	48,174	49,693	62,231	44,541	204,639
東日本大震災津波伝承館	陸前高田市	28,819	50,077	76,126	46,410	201,432
安比高原「雲海ゴンドラ」	八幡平市	63,520	23,750	47,886	31,431	166,587
中尊寺	西磐井郡平泉町	30,943	36,146	54,712	40,356	162,157
道の駅平泉	西磐井郡平泉町	24,642	42,656	52,127	38,309	157,734
平泉文化史館	西磐井郡平泉町	19,590	35,613	50,803	42,807	148,813
厳美溪	一関市	9,880	34,655	55,180	36,333	136,048
龍泉洞	下閉伊郡岩泉町	9,979	27,340	75,340	19,712	132,371
盛岡八幡宮	盛岡市	42,461	24,197	34,945	22,347	123,950
道の駅遠野風の丘	遠野市	15,380	28,854	50,509	26,599	121,342
マルカンビル	花巻市	21,467	25,165	41,850	28,875	117,357
道の駅かわさき	一関市	23,964	29,033	35,861	26,582	115,440
紺屋町番屋	盛岡市	21,374	43,493	27,936	15,000	107,803

※他県からの来訪傾向を把握するため、県外居住者を対象としています。

出典：東北観光DMP（データ提供元：Agoop）

岩手県 主要スポット 四半期別 順位変動 (2025年・全23スポット)

1Q=冬/2Q=春/3Q=夏/4Q=秋 ・ 延べ滞在数による各四半期の順位（上=1位）。線の上下=順位の変動



注目の順位変動

● 安比高原「雲海ゴンドラ」：2→22→16→14（冬に急上昇）
 ● 龍泉洞：22→17→6→22（夏に急上昇）
 ● 盛岡八幡宮：7→21→21→20（冬に急上昇）

● 紺屋町番屋：17→10→23→23（春に急上昇）
 ● 小岩井農場まきば園：13→4→1→5（夏に急上昇）
 ● パルクアベニュー・カワトク：1→2→2→1（通年で安定）

3 国内動態・四半期

宮城県

国内



- ・2025年における宮城県の国内旅行者の来訪先は、駅・空港を除いても仙台市中心部の商業施設に集中しており、特に「西口商店街エリア」「AER+仙台PARCO」「仙台PARCO2+イービーンズ」などが高い集客力を示している。
- ・四半期別に見ると、上位スポットの多くが年間を通じて安定しており、「西口商店街エリア」は通年で首位を維持している。
- ・一方で、「晩翠草堂」や「楽天モバイルパーク宮城」は春に順位を上げており、季節イベントや屋外レジャー需要による来訪増加が見られる。

■国内動態スポット別（駅・空港を除く）・四半期別ランキング上位（2025年）

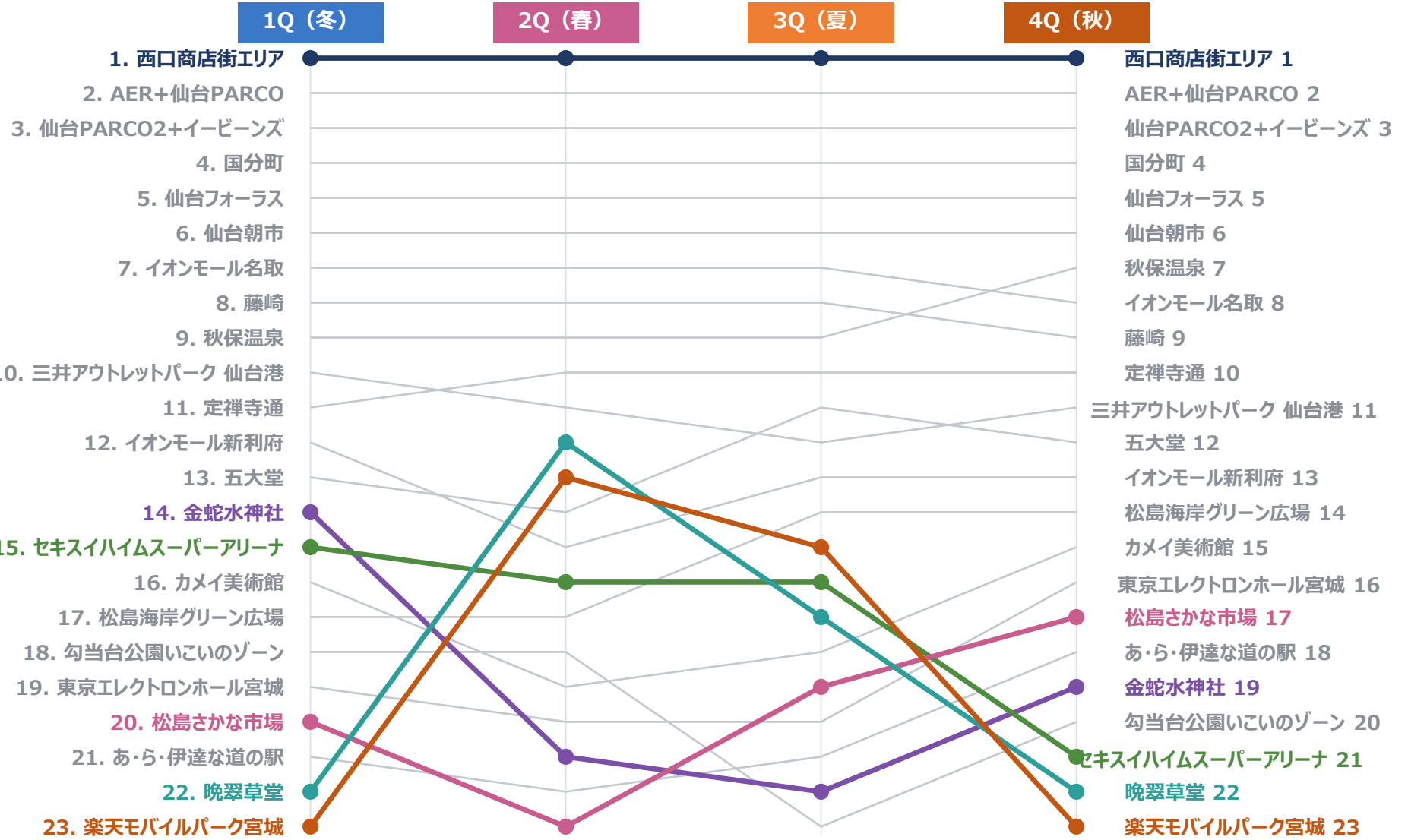
スポット名	スポット市区町村名	1Q	2Q	3Q	4Q	総合計
		延べ滞在数	延べ滞在数	延べ滞在数	延べ滞在数	延べ滞在数
西口商店街エリア	仙台市青葉区	2,731,048	2,889,856	3,170,337	2,677,134	11,468,375
AER+仙台PARCO	仙台市青葉区	995,958	999,544	1,178,776	981,794	4,156,072
仙台PARCO2+イービーンズ	仙台市青葉区	930,620	931,347	1,079,981	896,170	3,838,118
国分町（虎屋横丁・国分町通交差点）	仙台市青葉区	385,457	410,139	459,342	419,026	1,673,964
仙台フォーラス	仙台市青葉区	349,752	349,884	422,259	367,637	1,489,532
仙台朝市	仙台市青葉区	300,987	326,251	362,033	336,905	1,326,176
イオンモール名取	名取市	299,963	286,403	361,925	293,286	1,241,577
藤崎	仙台市青葉区	283,395	272,738	316,931	287,163	1,160,227
秋保温泉	仙台市太白区	235,357	241,311	301,526	293,584	1,071,778
定禅寺通	仙台市青葉区	210,827	239,787	271,587	286,658	1,008,859
三井アウトレットパーク 仙台港	仙台市宮城野区	219,859	202,608	240,337	219,142	881,946
五大堂	宮城郡松島町	155,237	175,761	251,161	199,224	781,383
イオンモール新利府	宮城郡利府町	193,222	164,994	215,992	161,917	736,125
松島海岸グリーン広場	宮城郡松島町	131,720	139,923	203,628	160,199	635,470
セキスイハイムスーパーアリーナ	宮城郡利府町	140,086	163,705	191,226	57,254	552,271
カメイ美術館	仙台市青葉区	136,034	127,815	136,172	148,561	548,582
金蛇水神社	岩沼市	151,590	112,405	105,476	98,482	467,953
東京エレクトロンホール宮城	仙台市青葉区	88,768	114,346	118,026	116,274	437,414
晩翠草堂	仙台市青葉区	45,163	191,731	154,541	45,341	436,776
楽天モバイルパーク宮城	仙台市宮城野区	8,879	179,192	198,150	35,095	421,316

※他県からの来訪傾向を把握するため、県外居住者を対象としています。

出典：東北観光DMP（データ提供元：Agoop）

宮城県 主要スポット 四半期別 順位変動（2025年・全23スポット）

1Q=冬／2Q=春／3Q=夏／4Q=秋 ・ 延べ滞在数による各四半期の順位（上＝1位）。線の上下＝順位の変動



■ 注目の順位変動

- 晩翠草堂：22→12→17→22（春に急上昇）
- セキスイハイムスーパーアリーナ：15→16→16→21（後半にかけて低下）
- 楽天モバイルパーク宮城：23→13→15→23（春に上位）
- 松島さかな市場：20→23→19→17（後半にかけて上昇）
- 金蛇水神社：14→21→22→19（冬に急上昇）
- 西口商店街エリア：1→1→1→1（通年で首位を維持）

3 国内動態・四半期

秋田県

国内



- ・2025年における秋田県の国内旅行者の来訪先は、駅・空港を除くと「秋田市立千秋美術館」「秋田竿燈まつり会場」など秋田市内の文化・イベント関連施設に加え、「道の駅象潟」「にかほと」など県内各地の観光拠点にも分布している。
- ・四半期別に見ると、上位スポットの多くで第3四半期の来訪数が最も多く、夏季休暇や祭り需要を背景に、7～9月の来訪が大きく伸びる傾向が見られる。
- ・一方で、「角館の桜まつり会場」や「角館樺細工伝承館」は春に順位を上げており、桜や地域文化資源を活用した春季誘客にも一定の強さが見られる。

■国内動態スポット別（駅・空港を除く）・四半期別ランキング上位（2025年）

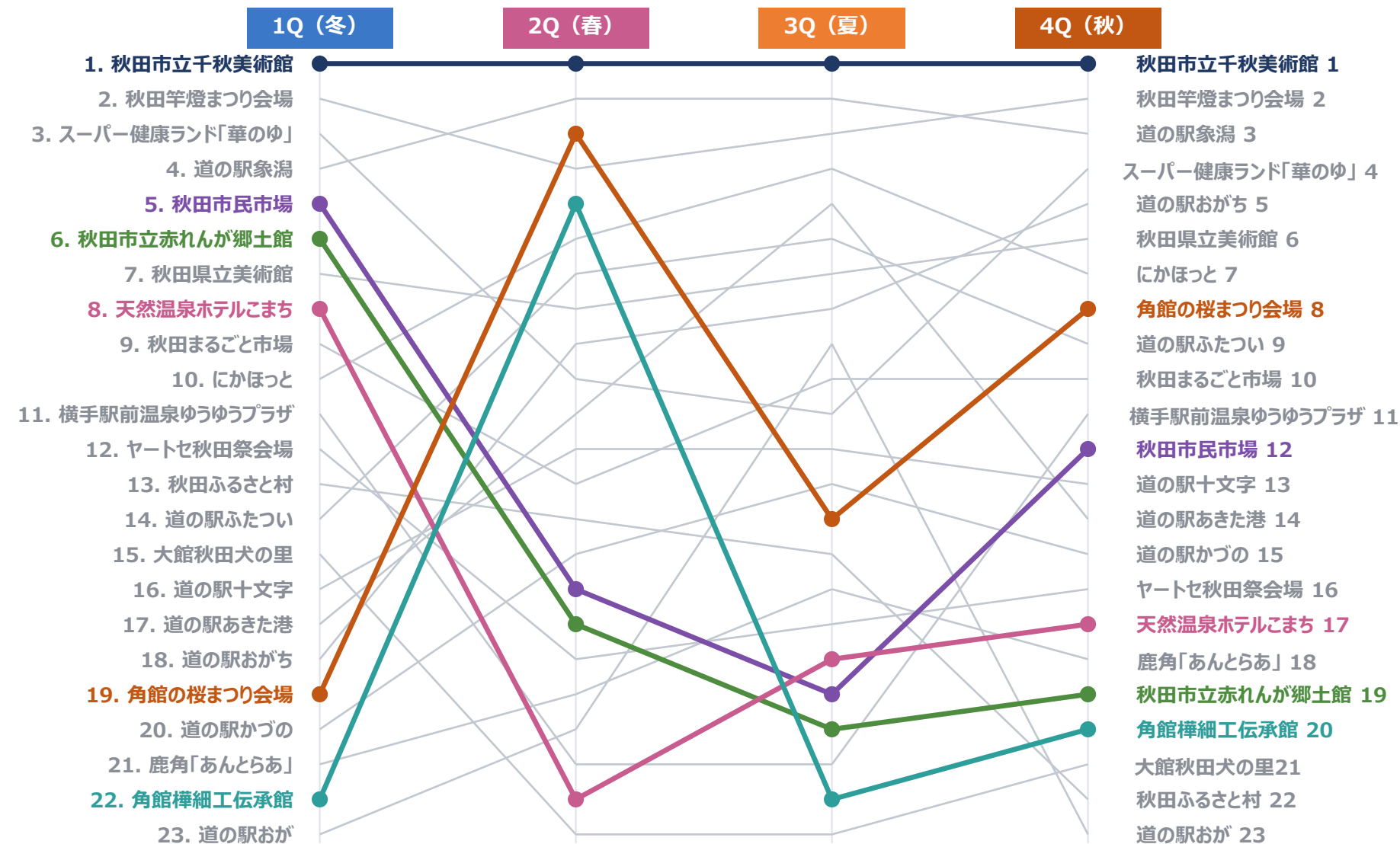
		1Q	2Q	3Q	4Q	総合計
スポット名	市区町村名	延べ滞在数	延べ滞在数	延べ滞在数	延べ滞在数	延べ滞在数
秋田市立千秋美術館	秋田市	102,709	122,337	156,003	112,275	493,324
秋田竿燈まつり会場	秋田市	61,630	62,230	101,284	82,304	307,448
道の駅象潟	にかほ市	42,392	77,099	108,786	62,388	290,665
にかほと（秋田県にかほ市）	にかほ市	28,499	55,186	77,505	42,221	203,411
スーパー健康ランド「華のゆ」	秋田市	44,161	49,415	55,304	51,790	200,670
秋田県立美術館	秋田市	33,882	51,048	69,389	44,558	198,877
道の駅ふたつ	能代市	24,206	53,317	71,365	38,970	187,858
角館の桜まつり会場（角館武家屋敷通り）	仙北市	17,736	72,690	52,849	39,782	183,057
道の駅おがち	湯沢市	18,999	49,905	63,524	48,644	181,072
道の駅あきた港	秋田市	19,715	48,651	72,889	36,594	177,849
秋田まると市場	秋田市	32,307	41,559	56,913	38,484	169,263
秋田市民市場	秋田市	38,047	36,136	47,692	37,818	159,693
道の駅十文字	横手市	21,919	42,428	53,035	37,602	154,984
秋田市立赤れんが郷土館	秋田市	37,650	36,016	44,882	32,399	150,947
天然温泉ホテルこまち	秋田市	32,848	31,761	48,596	34,962	148,167
ヤートセ秋田祭会場	秋田市	25,263	35,901	48,773	35,793	145,730
道の駅かづの	鹿角市	17,659	37,712	52,931	36,108	144,410
横手駅前温泉ゆうゆうプラザ	横手市	27,383	33,629	42,993	38,346	142,351
角館樺細工伝承館	仙北市	12,599	58,004	38,771	32,168	141,542
秋田ふるさと村	横手市	24,519	39,105	51,460	25,538	140,622

※他県からの来訪傾向を把握するため、県外居住者を対象としています。

出典：東北観光DMP（データ提供元：Agoop）

秋田県 主要スポット 四半期別 順位変動 (2025年・全23スポット)

1Q=冬/2Q=春/3Q=夏/4Q=秋 ・ 延べ滞在数による各四半期の順位（上＝1位）。線の上下＝順位の変動



■ 注目の順位変動

- 角館樺細工伝承館：22→5→22→20（春に急上昇）
- 角館の桜まつり会場：19→3→14→8（春に急上昇）
- 秋田市民市場：5→16→19→12（冬に急上昇）

- 秋田市立赤れんが郷土館：6→17→20→19（冬に急上昇）
- 天然温泉ホテルこまち：8→22→18→17（冬に急上昇）
- 秋田市立千秋美術館：1→1→1→1（通年で首位を維持）

3 国内動態・四半期

山形県

国内



- ・2025年における山形県の国内旅行者の来訪先は、駅・空港を除くと「天童温泉」「山形県観光物産会館 ぐっと山形」「蔵王温泉」など、温泉地や観光物産施設を中心に高い集客力を示している。
- ・四半期別に見ると、上位スポットの多くで第3四半期の来訪数が最も多く、夏季休暇や温泉・自然観光需要を背景に、7～9月の来訪が大きく伸びる傾向が見られる。
- ・一方で、「霞城公園」は春に順位を上げており、桜など季節資源を活用した春季誘客にも一定の強さが見られる。

■国内動態スポット別（駅・空港を除く）・四半期別ランキング上位（2025年）

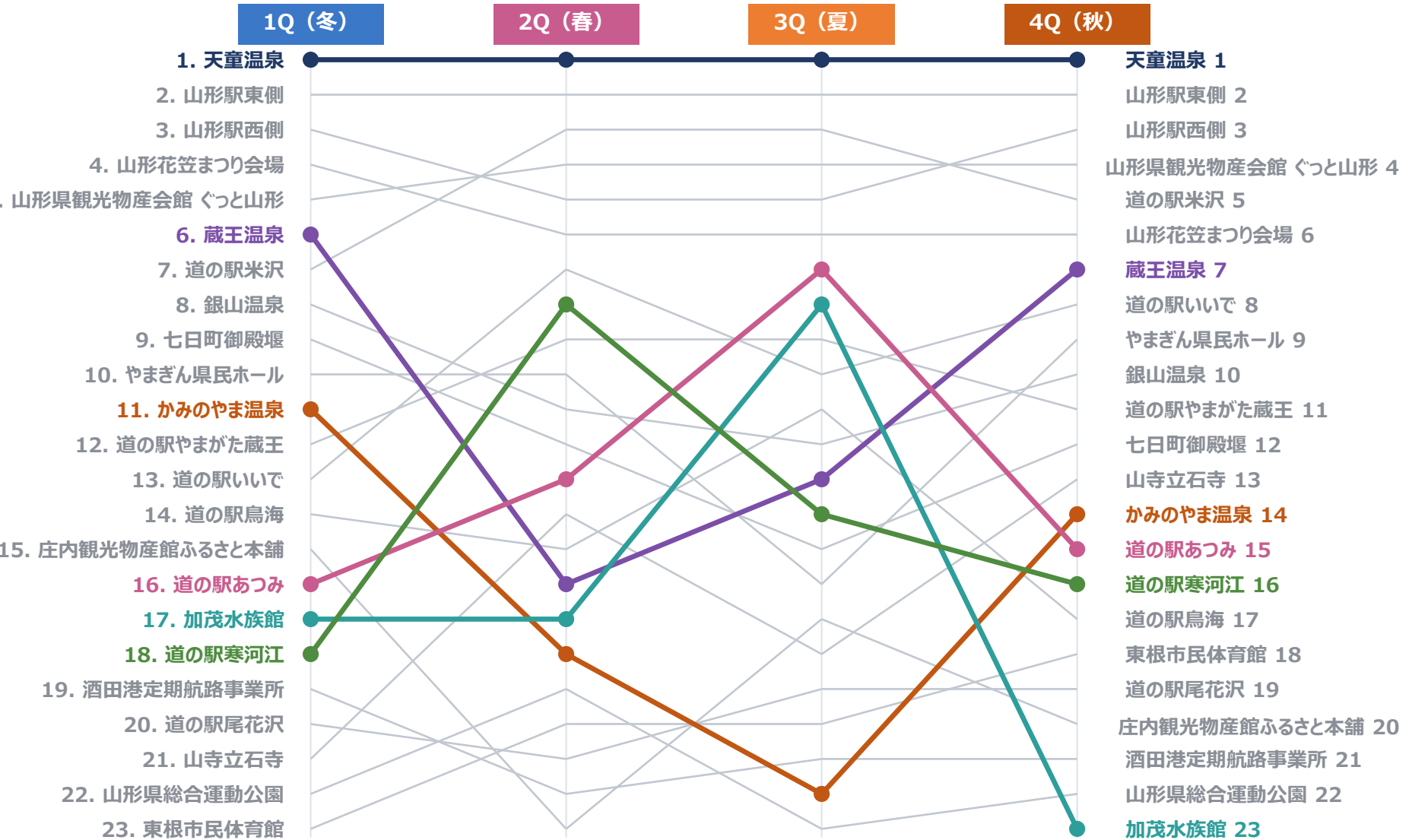
		1Q	2Q	3Q	4Q	総合計
スポット名	スポット市区町村名	延べ滞在数	延べ滞在数	延べ滞在数	延べ滞在数	延べ滞在数
天童温泉	天童市	149,350	236,087	267,510	227,282	880,229
山形駅東側（香澄町一丁目）	山形市	148,445	161,461	187,087	164,638	661,631
山形県観光物産会館 ぐっと山形	山形市	93,202	150,126	179,841	139,056	562,225
山形駅西側（やまぎん県民ホール）	山形市	118,645	142,920	146,661	153,575	561,801
道の駅米沢	米沢市	80,946	157,489	180,998	138,086	557,519
山形花笠まつり会場	山形市	96,338	121,876	136,388	115,603	470,205
蔵王温泉	山形市	92,516	60,424	77,458	78,776	309,174
道の駅いいで	西置賜郡飯豊町	40,279	93,802	90,311	78,420	302,812
道の駅やまがた蔵王	山形市	44,198	79,961	94,931	71,126	290,216
銀山温泉	尾花沢市	56,459	68,386	82,931	75,302	283,078
やまぎん県民ホール	山形市	47,859	71,644	73,109	77,523	270,135
七日町御殿壇	山形市	50,038	68,355	74,531	60,772	253,696
道の駅あつみ	鶴岡市	28,302	66,349	97,130	49,181	240,962
道の駅寒河江	寒河江市	26,122	80,670	76,205	49,119	232,116
道の駅鳥海	飽海郡遊佐町	31,242	60,571	87,552	45,833	225,198
かみのやま温泉	上山市	47,255	54,269	60,968	54,170	216,662
山寺立石寺	山形市	21,580	64,899	68,393	60,418	215,290
加茂水族館	鶴岡市	27,963	59,328	95,727	25,842	208,860
道の駅尾花沢	尾花沢市	21,716	45,987	67,190	41,547	176,440
庄内観光物産館ふるさと本舗	鶴岡市	28,813	43,112	68,453	36,053	176,431

※他県からの来訪傾向を把握するため、県外居住者を対象としています。

出典：東北観光DMP（データ提供元：Agoop）

山形県 主要スポット 四半期別 順位変動 (2025年・全23スポット)

1Q=冬/2Q=春/3Q=夏/4Q=秋 ・ 延べ滞在数による各四半期の順位 (上=1位)。線の上下=順位の変動



注目の順位変動

- 加茂水族館：17→17→8→23 (夏に急上昇)
- 道の駅寒河江：18→8→14→16 (春に急上昇)
- 道の駅あつみ：16→13→7→15 (夏に急上昇)
- 天童温泉：1→1→1→1 (通年で首位を維持)
- かみのやま温泉：11→18→22→14 (冬に急上昇)

3 国内動態・四半期

福島県

国内



- ・2025年における福島県の国内旅行者の来訪先は、駅・空港を除くと「郡山駅前飲食店街」「スパリゾートハワイアンズ」「道の駅ふくしま」「道の駅猪苗代」など、飲食エリア・レジャー施設・道の駅が上位を占めている。
- ・四半期別に見ると、「郡山駅前飲食店街」は通年で上位を維持しており、年間を通じて安定した来訪需要が見られる。
- ・一方で、「磐梯山」や「裏磐梯地区スキー場」は冬に順位を上げており、「鶴ヶ城」は春、「アクアマリンふくしま」は夏に順位を上げるなど、季節資源による来訪増加が見られる。

■ 国内動態スポット別（駅・空港を除く）・四半期別ランキング上位（2025年）

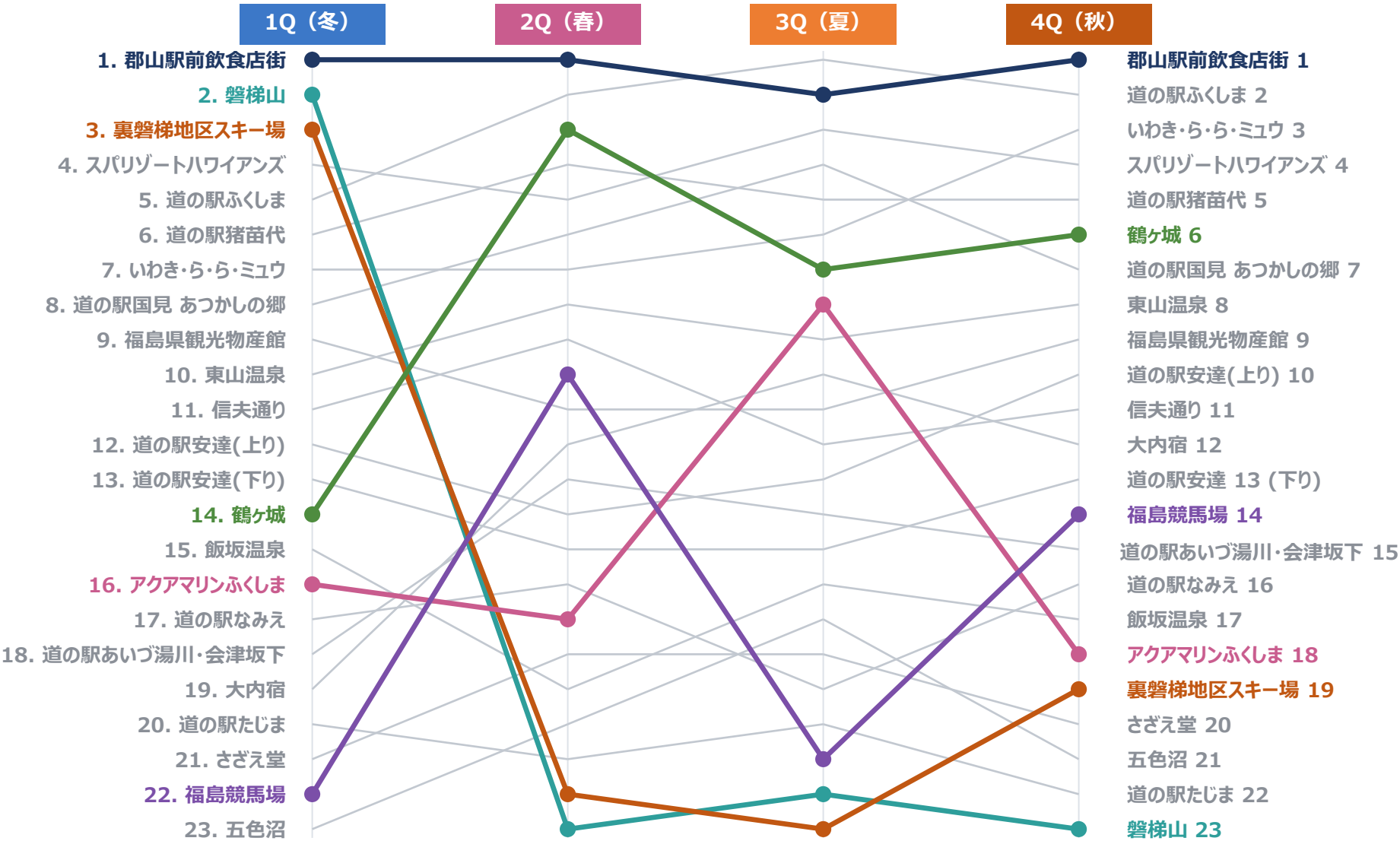
スポット名	スポット市区町村名	1Q	2Q	3Q	4Q	総合計
		延べ滞在数	延べ滞在数	延べ滞在数	延べ滞在数	延べ滞在数
郡山駅前飲食店街	郡山市	196,817	192,007	228,160	213,817	830,801
道の駅ふくしま	福島市	88,821	141,068	231,762	128,721	590,372
スパリゾートハワイアンズ	いわき市	90,834	98,543	180,262	112,994	482,633
道の駅猪苗代	耶麻郡猪苗代町	86,717	108,823	148,511	105,729	449,780
いわき・ら・ら・ミュウ	いわき市	77,200	86,957	143,765	121,320	429,242
道の駅国見 あつかしの郷	伊達郡国見町	72,745	91,207	167,394	94,846	426,192
鶴ヶ城（若松城跡）	会津若松市	48,289	121,886	124,142	99,119	393,436
東山温泉	会津若松市	55,446	71,297	97,440	77,476	301,659
福島県観光物産館	福島市	57,680	63,217	80,335	76,025	277,257
信夫通り	福島市	54,848	66,575	78,501	66,395	266,319
道の駅安達（上り）	二本松市	52,332	61,691	73,220	66,493	253,736
アクアマリンふくしま	いわき市	44,625	54,408	97,767	52,312	249,112
大内宿	南会津郡下郷町	27,634	62,176	87,637	66,258	243,705
道の駅安達（下り）	二本松市	48,841	58,542	68,095	61,965	237,443
道の駅あいづ湯川・会津坂下	河沼郡湯川村	31,381	62,155	70,213	60,769	224,518
道の駅なみえ	双葉郡浪江町	44,265	56,644	61,198	55,289	217,396
飯坂温泉	福島市	46,951	45,938	67,285	54,096	214,270
裏磐梯地区スキー場	耶麻郡北塩原村	105,148	27,994	22,978	50,300	206,420
福島競馬場	福島市	13,747	64,495	56,728	60,777	195,747
さざえ堂	会津若松市	17,663	53,055	62,496	48,665	181,879

※他県からの来訪傾向を把握するため、県外居住者を対象としています。

出典：東北観光DMP（データ提供元：Agoop）

福島県 主要スポット 四半期別 順位変動 (2025年・全23スポット)

1Q=冬/2Q=春/3Q=夏/4Q=秋 ・ 延べ滞在数による各四半期の順位（上=1位）。線の上下=順位の変動



■ 注目の順位変動

- 磐梯山：2→23→22→23（冬に急上昇）
- 裏磐梯地区スキー場：3→22→23→19（冬に急上昇）
- 福島競馬場：22→10→21→14（春に急上昇）

- 鶴ヶ城：14→3→7→6（春に急上昇）
- アクアマリンふくしま：16→17→8→18（夏に急上昇）
- 郡山駅前飲食店街：1→1→2→1（通年で安定）

3 国内動態・四半期

新潟県

国内



- ・2025年における新潟県の国内旅行者の来訪先は、駅・空港を除くと「にぎわい市場 ピアBandai」「寺泊魚の市場通り」「道の駅能生」「道の駅 新潟ふるさと村」など、食・買い物・道の駅関連スポットが上位を占めている。
- ・四半期別に見ると、上位スポットの多くで第3四半期の来訪数が最も多く、夏季休暇や海沿いの観光・食関連需要を背景に、7～9月の来訪が大きく伸びる傾向が見られる。
- ・一方で、第1四半期および第4四半期の来訪数は相対的に少なく、夏季以外の誘客を図ることが重要である。

■国内動態スポット別（駅・空港を除く）・四半期別ランキング上位（2025年）

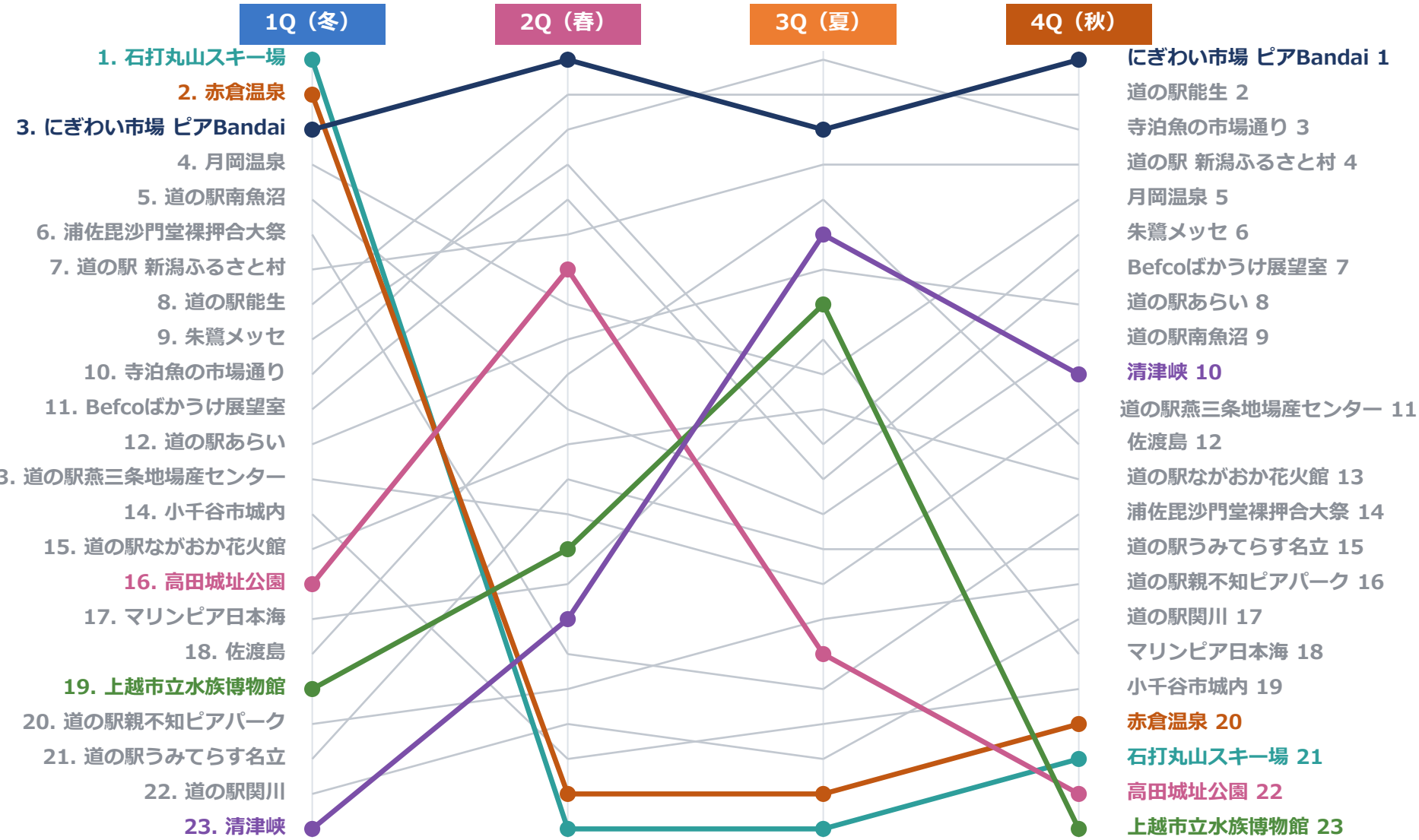
スポット名	スポット市区町村名	1Q	2Q	3Q	4Q	総合計
		延べ滞在数	延べ滞在数	延べ滞在数	延べ滞在数	延べ滞在数
にぎわい市場 ピアBandai	新潟市中央区	58,081	96,360	128,514	93,524	376,479
寺泊魚の市場通り	長岡市	33,117	84,337	151,190	82,920	351,564
道の駅能生	糸魚川市	34,354	90,662	137,045	83,419	345,480
道の駅 新潟ふるさと村	新潟市西区	38,187	74,598	108,285	76,997	298,067
月岡温泉	新発田市	42,581	62,208	80,685	70,877	256,351
朱鷺メッセ	新潟市中央区	34,307	84,014	75,320	61,463	255,104
Befcolぱかうけ展望室	新潟市中央区	32,154	79,488	71,022	58,410	241,074
道の駅あらい	妙高市	31,166	61,336	81,611	51,483	225,596
佐渡島（両津港）	佐渡市	19,089	53,395	93,470	47,593	213,547
道の駅南魚沼	南魚沼市	41,577	46,404	67,547	50,198	205,726
石打丸山スキー場	南魚沼市	129,973	15,642	21,099	24,607	191,321
道の駅ながおか花火館	長岡市	22,687	44,001	77,961	44,501	189,150
清津峡	十日町市	5,630	39,696	85,270	49,627	180,223
マリンピア日本海	新潟市中央区	19,321	41,853	80,745	28,402	170,321
道の駅燕三条地場産センター	三条市	25,243	42,981	52,297	49,228	169,749
上越市立水族博物館	上越市	18,768	42,771	80,977	24,047	166,563
道の駅うみてらす名立	上越市	16,418	43,355	65,818	35,947	161,538
浦佐毘沙門堂裸押合大祭	南魚沼市	38,949	36,546	44,577	40,866	160,938
高田城址公園	上越市	20,513	71,107	44,748	24,050	160,418
赤倉温泉（新潟県）	妙高市	65,491	18,204	25,677	25,107	134,479
道の駅親不知ピアパーク	糸魚川市	16,942	35,889	50,781	30,179	133,791
小千谷市城内	小千谷市	24,021	27,927	43,932	28,129	124,009
道の駅関川	岩船郡関川村	15,611	32,079	38,382	29,565	115,637

※他県からの来訪傾向を把握するため、県外居住者を対象としています。

出典：東北観光DMP（データ提供元：Agoop）

新潟県 主要スポット 四半期別 順位変動 (2025年・全23スポット)

1Q=冬/2Q=春/3Q=夏/4Q=秋 ・ 延べ滞在数による各四半期の順位（上＝1位）。線の上下＝順位の変動



注目の順位変動

- 石打丸山スキー場：1→23→23→21（冬に急上昇）
- 赤倉温泉：2→22→22→20（冬に急上昇）
- 清津峡：23→17→6→10（夏に急上昇）

- 上越市立水族博物館：19→15→8→23（夏に急上昇）
- 高田城址公園：16→7→18→22（春に急上昇）
- にぎわい市場 ピアBandai：3→1→3→1（春に上位）

3 国内動態・急上昇

青森県

国内



- ・2025年における青森県の来訪急上昇スポットを見ると、「奥入瀬溪流館」「三沢基地」「弘前りんご公園」など、自然景観・地域文化・広域観光に関連するスポットが上位に入っており、一定の誘客ポテンシャルが見られ、更なる伸長を期待したい。
- ・伸び率では「蟹田町市場『ウェル蟹』」など、宿泊・食・地域資源を活用したスポットにも来訪増加の動きが見られる。
- ・これらを一時的な増加にとどめず、周辺観光地との連携や二次交通などの受入環境整備を通じて、継続的な広域周遊につなげていくことが重要である。
- ・大鰐温泉スキー場は伸び率309.6%と突出。*2024年が雪不足で営業日数が激減した反動増の側面が大きく、解釈に注意。

■来訪急上昇スポットTOP20【伸び率120%超】（2025年）

スポット名	年 スポット市区町村名	2025	
		延べ滞在数	延べ滞在数（→伸び率） _↑
奥入瀬溪流館	十和田市	54,368	121.80%
三沢基地	三沢市	48,611	121.86%
弘前市りんご公園	弘前市	33,399	122.49%
青森ワイナリーホテル	南津軽郡大鰐町	27,808	153.67%
田舎館村展望台（第1田んぼアート）	南津軽郡田舎館村	18,964	125.94%
深浦まると市場	西津軽郡深浦町	18,774	120.21%
平賀駅前	平川市	16,479	134.07%
八戸酒造株式会社	八戸市	15,933	121.65%
温湯温泉	黒石市	15,281	120.44%
大鰐温泉スキー場	南津軽郡大鰐町	14,302	309.57%
青森県営スケート場・盛運輸アリーナ	青森市	12,271	122.88%
グレットタワーみなと	八戸市	11,661	120.32%
蟹田駅前市場「ウェル蟹」	東津軽郡外ヶ浜町	9,718	151.23%
小舟渡海岸	三戸郡階上町	9,568	123.43%
東北温泉	上北郡東北町	8,204	125.37%
むつマエダアリーナ	むつ市	7,489	173.52%
むらおこし拠点館フラット	つがる市	7,119	131.25%
史跡津軽氏城跡堀越城跡	弘前市	5,888	132.17%
民宿海翁	下北郡大間町	5,468	130.63%
八戸公園（植物園）	八戸市	5,135	130.73%

※他県からの来訪傾向を把握するため、県外居住者を対象としています。

出典：東北観光DMP（データ提供元：Agoop）

3 国内動態・急上昇

岩手県

国内



- ・2025年における岩手県の来訪急上昇スポットを見ると、「紺屋町番屋」「館ヶ森アーク牧場」「道の駅やまだ」など、地域文化・体験型観光・沿岸部の観光拠点に関連するスポットが上位に入っている。
- ・伸び率では「ふれあいらんど岩泉」や「衣川歴史ふれあい館」が特に高く、自然体験や歴史文化資源を活用したスポットにおいて、来訪増加の動きが見られる。
- ・一方で、急上昇スポットの多くは来訪規模が比較的小さいため、今後は一時的な増加にとどめず、周辺観光地との連携や二次交通の整備を通じて、継続的な広域周遊につなげていくことが重要である。

■来訪急上昇スポットTOP20 [伸び率120%超] (2025年)

スポット名	年 スポット市区町村名	2025	
		延べ滞在数	延べ滞在数(→伸び率)
紺屋町番屋	盛岡市	107,803	143.30%
館ヶ森アーク牧場	一関市	57,228	123.50%
ミル・みるハウス	九戸郡軽米町	27,791	123.81%
道の駅やまだ	下閉伊郡山田町	27,405	239.30%
うのすまい・トモス	釜石市	24,163	151.48%
盛岡劇場	盛岡市	23,929	120.70%
滝観洞	気仙郡住田町	11,677	137.93%
一関温泉郷(真湯温泉センター)	一関市	9,555	120.19%
衣川歴史ふれあい館	奥州市	7,599	403.77%
エーデルワインワインシャトー大迫	花巻市	7,295	130.64%
矢巾町国民保養センター	紫波郡矢巾町	6,647	126.25%
遠野郷八幡宮	遠野市	6,131	128.78%
奥州市牛の博物館	奥州市	5,503	179.48%
鯨と海の科学館	下閉伊郡山田町	4,905	128.13%
ふれあいらんど岩泉	下閉伊郡岩泉町	4,886	748.24%
奥州宇宙遊学館	奥州市	4,886	126.78%
八幡田んぼアート	花巻市	4,560	141.75%
石川啄木記念館	盛岡市	4,540	214.96%
九戸城跡	二戸市	4,231	204.99%
釜石海岸レストハウス	大船渡市	4,213	136.79%

※他県からの来訪傾向を把握するため、県外居住者を対象としています。

3 国内動態・急上昇

宮城県

国内



- ・2025年における宮城県の来訪急上昇スポットを見ると、「金蛇水神社」「晩翠草堂」「松島温泉」「竹駒神社」など、神社仏閣・歴史文化・温泉に関連するスポットが上位に入っており、仙台市中心部以外にも一定の誘客ポテンシャルが見られる。
- ・伸び率では「金蛇水神社」や「晩翠草堂」が特に高く、地域の歴史文化資源や話題性のある観光スポットへの関心が高まっていることがうかがえる。
- ・一方で、急上昇スポットには「ホエールタウンおしか」「金華山黄金山神社」など沿岸部・離島周辺の拠点も含まれており、今後は二次交通や周辺観光地との連携を通じて、継続的な広域周遊につなげていくことが重要である。

■来訪急上昇スポットTOP20【伸び率120%超】（2025年）

スポット名	年 スポット市区町村名	2025	
		延べ滞在数	延べ滞在数（→伸び率）
金蛇水神社	岩沼市	467,953	262.03%
晩翠草堂	仙台市青葉区	436,776	238.82%
松島温泉（ホテルの坊・ホテル壮観）	宮城郡松島町	146,448	136.21%
竹駒神社	岩沼市	94,766	135.38%
仙台市博物館	仙台市青葉区	66,679	151.23%
ホエールタウンおしか	石巻市	46,296	143.25%
中山平温泉（しんとろの湯）	大崎市	37,388	120.88%
地底の森ミュージアム	仙台市太白区	35,559	137.89%
ホワイトキューブ	白石市	31,591	120.92%
金華山黄金山神社	石巻市	31,340	151.42%
金華山休憩所	石巻市	23,838	167.27%
感覚ミュージアム	大崎市	22,854	127.23%
ハナトピア岩沼	岩沼市	21,870	158.87%
石ノ森章太郎ふるさと記念館	登米市	19,199	144.43%
川渡温泉共同浴場	大崎市	16,255	124.79%
みやぎ蔵王七ヶ宿スキー場	刈田郡七ヶ宿町	15,161	149.41%
スプリングバレー仙台泉スキー場	仙台市泉区	13,863	127.72%
わくや天平の湯	遠田郡涌谷町	11,951	145.85%
サン・ファン館	石巻市	11,763	162.18%
ざおうハーブ	刈田郡蔵王町	11,113	147.25%

※他県からの来訪傾向を把握するため、県外居住者を対象としています。

3 国内動態・急上昇

秋田県

国内



- ・2025年における秋田県の来訪急上昇スポットを見ると、「道の駅なかせん」「大館樹海ドーム」「史跡 尾去沢鉱山」など、道の駅・地域文化・歴史資源に関連するスポットが上位に入っている。
- ・伸び率では「乳頭温泉郷(孫六温泉)」が特に高く、温泉地への来訪需要を取り込めている可能性があるほか、「秋田県立野球場こまちスタジアム」「恵比寿神社」など、スポーツ・地域資源を活用したスポットにも来訪増加の動きが見られる。
- ・一方で、急上昇スポットの多くは来訪規模が比較的小さいため、今後は一時的な増加にとどめず、周辺観光地との連携や二次交通の整備を通じて、継続的な広域周遊につなげていくことが重要である。

■来訪急上昇スポットTOP20 [伸び率120%超] (2025年)

スポット名	年 スポット市区町村名	2025	
		延べ滞在数	延べ滞在数 (→伸び率)
道の駅なかせん	大仙市	55,228	124.04%
大館樹海ドーム	大館市	26,353	125.49%
史跡尾去沢鉱山	鹿角市	20,153	167.04%
能代ロケット実験場	能代市	10,805	174.75%
マタギ資料館	北秋田市	9,106	130.53%
秋田県立野球場こまちスタジアム	秋田市	8,426	222.38%
木のおもちゃ美術館	由利本荘市	8,393	120.16%
宿泊交流館ワクアス・飛翔館	仙北郡美郷町	8,306	163.63%
秋田県立スケート場	秋田市	7,274	127.35%
LABO and CAFE YAMAMOTO	山本郡八峰町	6,443	121.00%
桜温泉さくらさくら	秋田市	6,183	123.19%
日吉八幡神社	秋田市	4,897	131.43%
中仙タクシー	大仙市	4,736	146.04%
南秋田カントリークラブ	秋田市	4,401	131.14%
乳頭温泉郷(孫六温泉)	仙北市	4,339	744.25%
有限会社阿仁タクシー	北秋田市	4,058	132.92%
恵比寿神社	能代市	3,788	246.13%
三崎公園	にかほ市	2,980	120.06%
宝仙湖展望台	仙北市	2,975	140.80%
大平山スキー場オーバス	秋田市	2,464	133.19%

※他県からの来訪傾向を把握するため、県外居住者を対象としています。

出典:東北観光DMP (データ提供元:Agoop)

3 国内動態・急上昇

山形県

国内



- ・2025年における山形県の来訪急上昇スポットを見ると、「道の駅おおえ」「山形ビッグウイング」「湯田川温泉」など、道の駅・イベント施設・温泉地に関連するスポットが上位に入っている。
- ・伸び率では「丸岡城址公園」「天童高原」「愛宕沼」などが高く、歴史文化資源や自然・レジャー資源を活用したスポットにも来訪増加の動きが見られる。
- ・一方で、急上昇スポットの多くは来訪規模が比較的小さいため、今後は一時的な増加にとどめず、周辺観光地との連携や二次交通の整備を通じて、継続的な広域周遊につなげていくことが重要である。

■来訪急上昇スポットTOP20 [伸び率120%超] (2025年)

スポット名	年 スポット市区町村名	2025	
		延べ滞在数	延べ滞在数(→伸び率)
道の駅おおえ	西村山郡大江町	58,184	156.72%
ゆざ町夕日まつり第一夜夕日コンサート (山形県遊佐町)	飽海郡遊佐町	53,606	123.26%
山形ビッグウイング	山形市	47,586	151.58%
湯田川温泉	鶴岡市	26,380	123.98%
いでは文化記念館	鶴岡市	26,249	134.54%
川の駅くさなぎ	最上郡戸沢村	21,168	144.74%
バレス松風	西置賜郡白鷹町	18,556	192.75%
出羽桜酒造	天童市	14,851	140.13%
米沢スキー場	米沢市	13,578	136.56%
弥陀ヶ原温泉	鶴岡市	11,100	128.99%
猿羽根山公園	最上郡舟形町	9,580	127.73%
天童高原	天童市	4,719	203.93%
愛宕沼	天童市	4,719	203.93%
旧山ノ内小学校	村山市	2,966	129.97%
花笠高原スキー場	尾花沢市	2,696	166.01%
玉川寺	鶴岡市	2,361	131.31%
オリエンタルカーペット株式会社	東村山郡山辺町	2,218	144.21%
白鷹町営スキー場	西置賜郡白鷹町	1,908	173.14%
旧青山本邸(山形県遊佐町)	飽海郡遊佐町	1,540	126.96%
丸岡城址公園	鶴岡市	1,251	219.86%

※他県からの来訪傾向を把握するため、県外居住者を対象としています。

3 国内動態・急上昇

福島県

国内



- ・2025年における福島県の来訪急上昇スポットを見ると、「磐梯山」「福島県立美術館」「猪苗代スキー場」など、自然景観・文化施設・冬季レジャーに関連するスポットが上位に入っている。
- ・伸び率では「福島県立美術館」が特に高く、文化施設への来訪需要を取り込めている可能性があるほか、「須賀川市民スポーツ広場」「南相馬市博物館」など、地域資源を活用したスポットにも来訪増加の動きが見られる。
- ・一方で、急上昇スポットの多くは来訪規模が比較的小さいため、今後は一時的な増加にとどめず、周辺観光地との連携や二次交通の整備を通じて、継続的な広域周遊につなげていくことが重要である。

■来訪急上昇スポットTOP20【伸び率120%超】（2025年）

スポット名	年 スポット市区町村名	2025	
		延べ滞在数	延べ滞在数（→伸び率）
磐梯山	耶麻郡猪苗代町	172,630	131.42%
福島県立美術館	福島市	102,003	875.49%
猪苗代スキー場	耶麻郡猪苗代町	81,181	181.14%
いわき市石炭・化石館 ほるる	いわき市	48,931	127.58%
桑折駅	伊達郡桑折町	15,482	126.30%
願成寺白水阿弥陀堂	いわき市	13,389	126.72%
須賀川特撮アーカイブセンター	須賀川市	13,152	122.23%
ホテル南郷片貝温泉	南会津郡南会津町	10,019	122.51%
沼尻スキー場	耶麻郡猪苗代町	9,909	145.57%
新地町海釣り公園	相馬郡新地町	7,723	180.23%
南相馬市博物館	南相馬市	6,052	217.70%
向羽黒山城跡	大沼郡会津美里町	5,190	124.19%
栗村稲荷神社	河沼郡会津坂下町	4,644	188.93%
奥会津博物館	南会津郡南会津町	4,627	129.86%
ネクサスファームおおくま	双葉郡大熊町	4,118	140.50%
三春大神宮	田村郡三春町	3,687	140.56%
妙閑寺	白河市	3,523	122.54%
ふくしま逢瀬ワイナリー	郡山市	3,437	131.38%
須賀川市民スポーツ広場	須賀川市	3,284	304.36%
宿泊体験館きこり	相馬郡飯舘村	2,991	146.83%

※他県からの来訪傾向を把握するため、県外居住者を対象としています。

3 国内動態・急上昇

新潟県

国内



- ・2025年における新潟県の来訪急上昇スポットを見ると、「諏訪神社」「道の駅あいぼーと佐渡」「あいぼーと佐渡」「燕市産業史料館」など、神社仏閣・佐渡方面の交通拠点・地域産業に関連するスポットが上位に入っている。
- ・伸び率では「妙高戸隠連山国立公園」「門出かやぶきの里」「苗名滝」などが高く、自然景観や里山文化を活用したスポットにも来訪増加の動きが見られる。

■ 来訪急上昇スポットTOP20 [伸び率120%超] (2025年)

スポット名	年	2025	
		延べ滞在数	延べ滞在数 (→伸び率)
諏訪神社	新発田市	49,675	125.33%
道の駅あいぼーと佐渡	佐渡市	27,546	150.77%
あいぼーと佐渡	佐渡市	27,420	151.92%
燕市産業史料館	燕市	15,709	139.02%
片貝町	小千谷市	12,653	125.30%
菊水酒造	新発田市	7,324	157.10%
長谷寺	佐渡市	2,261	121.30%
胎内自然天文館	胎内市	1,537	122.37%
荻ノ島かやぶきの里	柏崎市	1,300	131.05%
ふるさと体験村 あさひの里	上越市	984	134.61%
門出かやぶきの里	柏崎市	789	176.12%
妙高戸隠連山国立公園	妙高市	400	258.06%
五十公野公園あやめ園	新発田市	349	122.46%
苗名滝	妙高市	263	173.03%

※他県からの来訪傾向を把握するため、県外居住者を対象としています。

出典：東北観光DMP (データ提供元：Agoop)

3 国内動態・周遊

青森県

国内



・2025年における青森県来訪者の前後訪問スポットを見ると、「盛岡駅」「仙台駅」「秋田駅」など東北各県の主要駅が上位に入っており、青森県への来訪は県単独ではなく、東北広域での移動・周遊の一部として行われている傾向が見られる。
 ・前訪問スポットでは「盛岡駅」が最も多く、次いで「仙台駅」「西口商店街エリア」などが続いており、青森県来訪前の移動起点として岩手県・宮城県方面との結びつきが強いことがうかがえる。
 ・後訪問スポットでも「盛岡駅」「十和田湖畔休屋」「仙台駅」「西口商店街エリア」などが上位に入っており、主要交通拠点や周辺県の観光地と連携した広域周遊ルートの形成が重要である。

■国内動態・前訪問スポット（2025年）

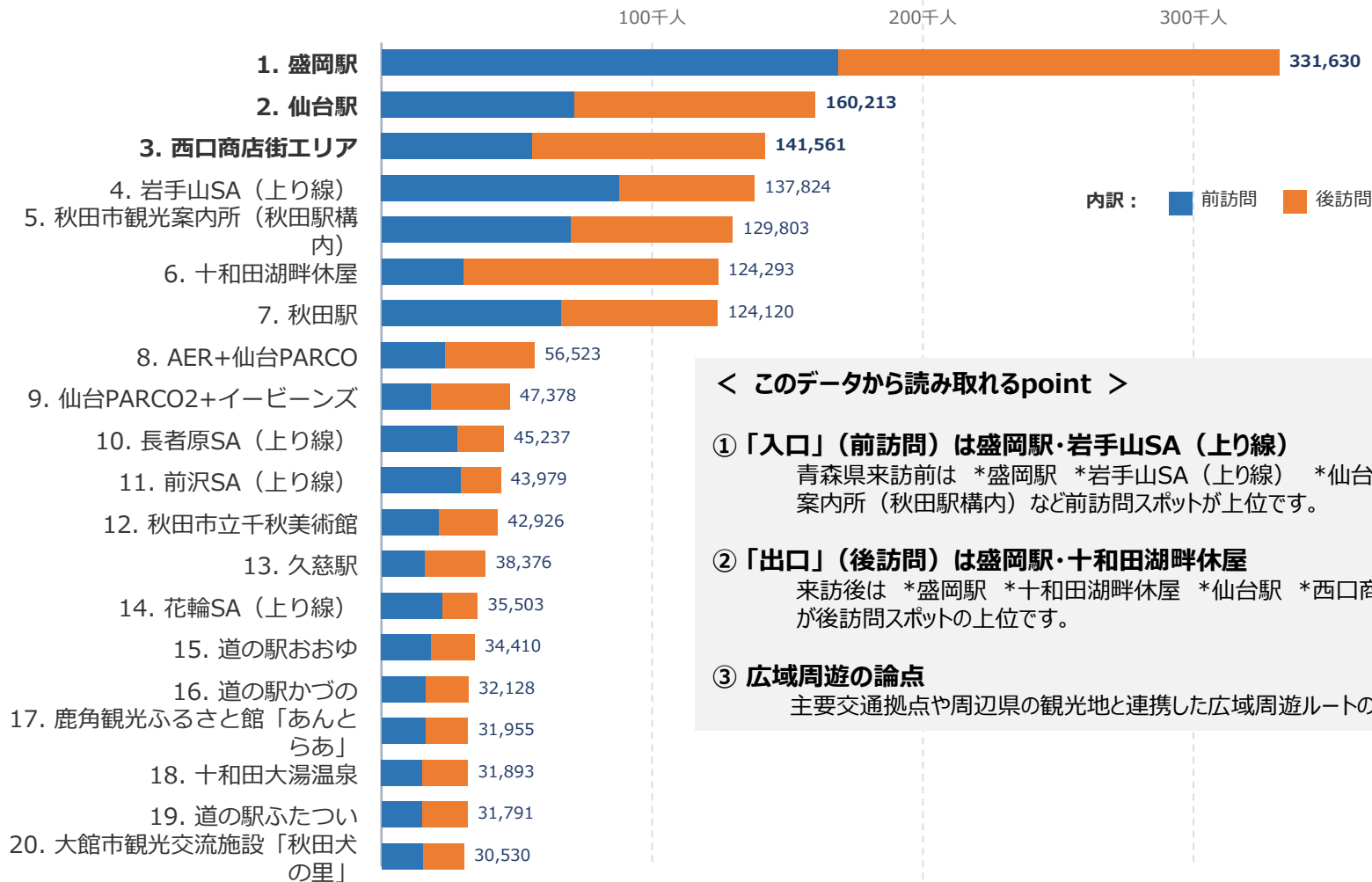
		2025
(訪問) スポット名	市区町村名	延べ滞在数
盛岡駅	盛岡市	168,835
岩手山SA（上り線）	八幡平市	87,822
仙台駅	仙台市青葉区	71,502
秋田市観光案内所（秋田駅構内）	秋田市	70,097
秋田駅	秋田市	66,588
西口商店街エリア	仙台市青葉区	55,689
十和田湖畔休屋	鹿角郡小坂町	30,198
前沢SA（上り線）	奥州市	29,325
長者原SA（上り線）	大崎市	28,083
AER+仙台PARCO	仙台市青葉区	23,458
花輪SA（上り線）	鹿角市	22,529
秋田市立千秋美術館	秋田市	21,318
紫波SA（上り線）	紫波郡紫波町	19,065
仙台PARCO2+イービーンズ	仙台市青葉区	18,403
道の駅おおゆ	鹿角市	18,264
鹿角観光ふるさと館「あんたらあ」	鹿角市	16,532
道の駅かづの	鹿角市	16,446
久慈駅	久慈市	16,104
大館市観光交流施設「秋田犬の里」	大館市	15,456
十和田大湯温泉	鹿角市	15,285

■後訪問スポット

		2025
(訪問) スポット名	市区町村名	延べ滞在数
盛岡駅	盛岡市	162,795
十和田湖畔休屋	鹿角郡小坂町	94,095
仙台駅	仙台市青葉区	88,711
西口商店街エリア	仙台市青葉区	85,872
秋田市観光案内所（秋田駅構内）	秋田市	59,707
秋田駅	秋田市	57,532
岩手山SA（上り線）	八幡平市	50,002
AER+仙台PARCO	仙台市青葉区	33,066
仙台PARCO2+イービーンズ	仙台市青葉区	28,975
久慈駅	久慈市	22,272
秋田市立千秋美術館	秋田市	21,608
長者原SA（上り線）	大崎市	17,154
道の駅ふたつ	能代市	16,612
十和田大湯温泉	鹿角市	16,608
道の駅おおゆ	鹿角市	16,146
道の駅かづの	鹿角市	15,682
鹿角観光ふるさと館「あんたらあ」	鹿角市	15,423
大館市観光交流施設「秋田犬の里」	大館市	15,073
秋田竿燈まつり会場	秋田市	14,991
前沢SA（上り線）	奥州市	14,654

青森県 来訪者の前後訪問スポット 総数 TOP20 (2025年)

棒の長さ = 前訪問 + 後訪問の合計 (延べ滞在数・人) ・ 青森県来訪の前後に立ち寄ったスポット ・ 県外居住者ベース



< このデータから読み取れるpoint >

①「入口」(前訪問) は盛岡駅・岩手山SA (上り線)

青森県来訪前は *盛岡駅 *岩手山SA (上り線) *仙台駅 *秋田市観光案内所 (秋田駅構内) など前訪問スポットが上位です。

②「出口」(後訪問) は盛岡駅・十和田湖畔休屋

来訪後は *盛岡駅 *十和田湖畔休屋 *仙台駅 *西口商店街エリアが後訪問スポットの上位です。

③ 広域周遊の論点

主要交通拠点や周辺県の観光地と連携した広域周遊ルートの形成が課題である。

3 国内動態・周遊

岩手県

国内



・2025年における岩手県来訪者の前後訪問スポットを見ると、「仙台駅」「西口商店街エリア」「仙台PARCO2」など宮城県内の主要交通・商業拠点が上位に入っており、岩手県への来訪は東北広域での移動・周遊の一部として行われている傾向が見られる。

・前訪問スポットでは「仙台駅」が最も多く、次いで「西口商店街エリア」「仙台PARCO2」などが続いており、岩手県来訪前の移動起点として仙台方面との結びつきが強いことがうかがえる。

・後訪問スポットでも「西口商店街エリア」「仙台駅」「AER+仙台PARCO」などが上位に入っており、今後は宮城県の主要交通拠点や周辺県の観光地と連携した広域周遊ルートの強化が重要である。

■国内動態・前訪問スポット（2025年）

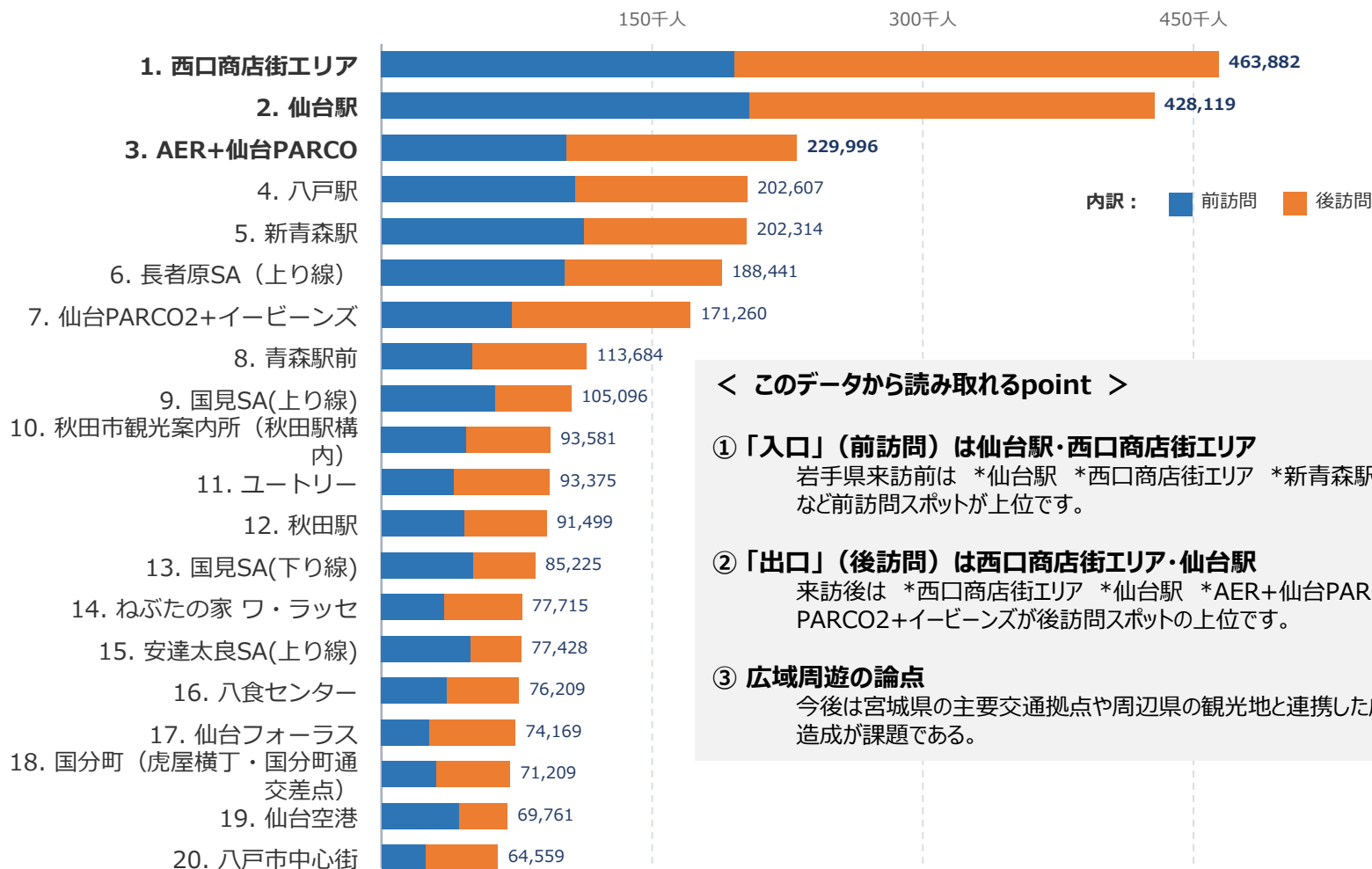
		2025
（訪問）スポット名	市区町村名	延べ滞在数
仙台駅	仙台市青葉区	203,918
西口商店街エリア	仙台市青葉区	195,564
新青森駅	青森市	112,585
八戸駅	八戸市	107,183
AER+仙台PARCO	仙台市青葉区	102,622
長者原SA（上り線）	大崎市	101,606
仙台PARCO2+イービーンズ	仙台市青葉区	72,503
国見SA(上り線)	伊達郡国見町	63,044
国見SA(下り線)	伊達郡国見町	50,895
青森駅前	青森市	50,608
安達太良SA(上り線)	本宮市	49,444
秋田市観光案内所（秋田駅構内）	秋田市	46,900
秋田駅	秋田市	45,743
仙台空港	名取市	43,362
ユートリー	八戸市	40,374
八食センター	八戸市	36,601
ねぶたの家 ワ・ラッセ	青森市	34,822
国分町（虎屋横丁・国分町通交差点）	仙台市青葉区	30,680
八戸港フェリーターミナル	八戸市	27,539
仙台フォールス	仙台市青葉区	26,464

■後訪問スポット

		2025
（訪問）スポット名	市区町村名	延べ滞在数
西口商店街エリア	仙台市青葉区	268,317
仙台駅	仙台市青葉区	224,201
AER+仙台PARCO	仙台市青葉区	127,374
仙台PARCO2+イービーンズ	仙台市青葉区	98,758
八戸駅	八戸市	95,424
新青森駅	青森市	89,729
長者原SA（上り線）	大崎市	86,836
青森駅前	青森市	63,076
ユートリー	八戸市	53,001
仙台フォールス	仙台市青葉区	47,705
秋田市観光案内所（秋田駅構内）	秋田市	46,681
秋田駅	秋田市	45,755
ねぶたの家 ワ・ラッセ	青森市	42,892
国見SA(上り線)	伊達郡国見町	42,052
国分町（虎屋横丁・国分町通交差点）	仙台市青葉区	40,529
八戸市中心街	八戸市	39,775
八食センター	八戸市	39,609
青森市中心街	青森市	37,309
Festival City AUGA	青森市	35,657
国見SA(下り線)	伊達郡国見町	34,329

岩手県 来訪者の前後訪問スポット 総数 TOP20 (2025年)

棒の長さ = 前訪問 + 後訪問の合計 (延べ滞在数・人) ・ 岩手県来訪の前後に立ち寄ったスポット ・ 県外居住者ベース



< このデータから読み取れるpoint >

①「入口」(前訪問) は仙台駅・西口商店街エリア

岩手県来訪前は *仙台駅 *西口商店街エリア *新青森駅 *八戸駅 など前訪問スポットが上位です。

②「出口」(後訪問) は西口商店街エリア・仙台駅

来訪後は *西口商店街エリア *仙台駅 *AER+仙台PARCO *仙台PARCO2+イービーズが後訪問スポットの上位です。

③ 広域周遊の論点

今後は宮城県の主要交通拠点や周辺県の観光地と連携した広域周遊ルートの造成が課題である。

3 国内動態・周遊

宮城県

国内



・2025年における宮城県来訪者の前後訪問スポットを見ると、「盛岡駅」「福島駅」「郡山駅」「山形駅」など東北各県の主要交通拠点が上位に入っており、宮城県への来訪は東北広域での移動・周遊の一部として行われている傾向が見られる。
 ・前訪問スポットでは「盛岡駅」が最も多く、次いで「福島駅」「国見SA」「郡山駅」などが続いており、岩手県・福島県方面からの流入が大きいことがうかがえる。
 ・後訪問スポットでも「盛岡駅」「国見SA」「福島駅」「山形駅」などが上位に入っており、今後は周辺県の主要交通拠点や観光地と連携した広域周遊ルートの強化が重要である。

■国内動態・前訪問スポット（2025年）

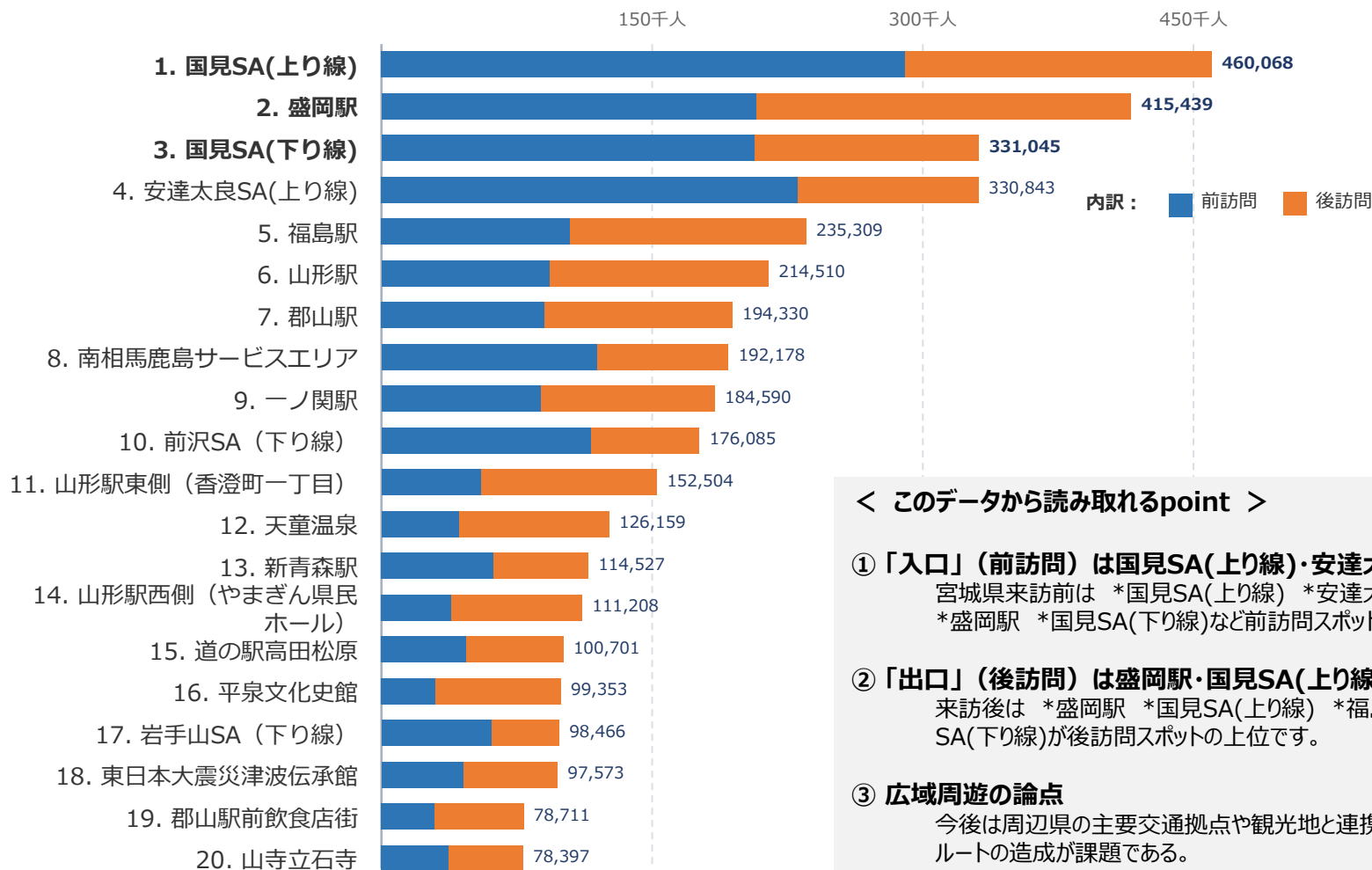
		2025
（訪問）スポット名	市区町村名	延べ滞在数
国見SA(上り線)	伊達郡国見町	290,167
安達太良SA(上り線)	本宮市	230,758
盛岡駅	盛岡市	208,068
国見SA(下り線)	伊達郡国見町	206,898
南相馬鹿島サービスエリア	南相馬市	119,687
前沢SA（下り線）	奥州市	116,367
福島駅	福島市	104,544
山形駅	山形市	93,573
郡山駅	郡山市	90,191
一ノ関駅	一関市	88,150
新青森駅	青森市	61,954
岩手山SA（下り線）	八幡平市	61,279
山形駅東側（香澄町一丁目）	山形市	55,410
道の駅高田松原	陸前高田市	47,035
東日本大震災津波伝承館	陸前高田市	45,649
天童温泉	天童市	42,853
山形駅西側（やまぎん県民ホール）	山形市	39,000
北上駅	北上市	37,543
八戸駅	八戸市	37,298
山寺立石寺	山形市	37,263

■後訪問スポット

		2025
（訪問）スポット名	市区町村名	延べ滞在数
盛岡駅	盛岡市	207,371
国見SA(上り線)	伊達郡国見町	169,901
福島駅	福島市	130,765
国見SA(下り線)	伊達郡国見町	124,147
山形駅	山形市	120,937
郡山駅	郡山市	104,138
安達太良SA(上り線)	本宮市	100,086
山形駅東側（香澄町一丁目）	山形市	97,094
一ノ関駅	一関市	96,440
天童温泉	天童市	83,305
南相馬鹿島サービスエリア	南相馬市	72,491
山形駅西側（やまぎん県民ホール）	山形市	72,208
平泉文化史館	西磐井郡平泉町	69,405
前沢SA（下り線）	奥州市	59,717
道の駅高田松原	陸前高田市	53,666
新青森駅	青森市	52,573
東日本大震災津波伝承館	陸前高田市	51,924
郡山駅前飲食店街	郡山市	49,229
秋田市観光案内所（秋田駅構内）	秋田市	45,977
秋田駅	秋田市	45,461

宮城県 来訪者の前後訪問スポット 総数 TOP20 (2025年)

棒の長さ = 前訪問 + 後訪問の合計 (延べ滞在数・人) ・ 宮城県来訪の前後に立ち寄ったスポット ・ 県外居住者ベース



< このデータから読み取れるpoint >

- ①「入口」(前訪問) は国見SA(上り線)・安達太良SA(上り線)
宮城県来訪前は *国見SA(上り線) *安達太良SA(上り線)
*盛岡駅 *国見SA(下り線)など前訪問スポットが上位です。
- ②「出口」(後訪問) は盛岡駅・国見SA(上り線)
来訪後は *盛岡駅 *国見SA(上り線) *福島駅 *国見SA(下り線)が後訪問スポットの上位です。
- ③ 広域周遊の論点
今後は周辺県の主要交通拠点や観光地と連携した広域周遊ルートの造成が課題である。

3 国内動態・周遊

秋田県

国内



・2025年における秋田県来訪者の前後訪問スポットを見ると、「盛岡駅」「仙台駅」「西口商店街エリア」など周辺県の主要交通・商業拠点が上位に入っており、秋田県への来訪は東北広域での移動・周遊の一部として行われている傾向が見られる。

・前訪問スポットでは「盛岡駅」が最も多く、次いで「仙台駅」「西口商店街エリア」「AER+仙台PARCO」などが続いており、岩手県・宮城県方面からの流入が大きいことがうかがえる。

・後訪問スポットでも「盛岡駅」「西口商店街エリア」「仙台駅」に加え、「青森駅前」「十和田湖」「弘前駅」などが上位に入っており、今後は北東北の主要交通拠点や観光地と連携した広域周遊ルートの強化が重要である。

■国内動態・前訪問スポット（2025年）

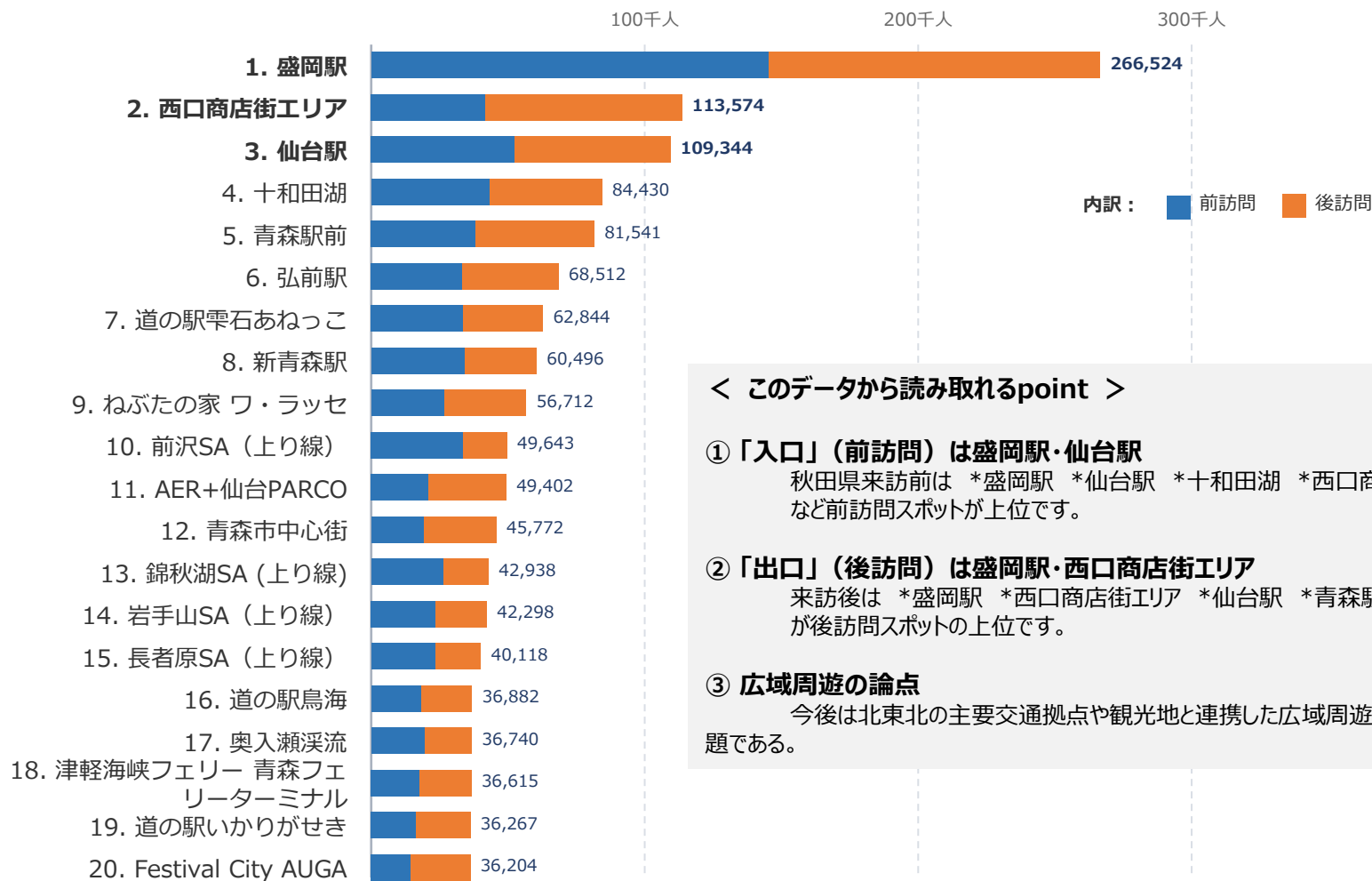
		2025
(訪問) スポット名	市区町村名	延べ滞在数
盛岡駅	盛岡市	145,564
仙台駅	仙台市青葉区	52,416
十和田湖	十和田市	43,384
西口商店街エリア	仙台市青葉区	41,674
青森駅前	青森市	38,174
新青森駅	青森市	34,308
道の駅雫石あねっこ	岩手郡雫石町	33,810
前沢SA（上り線）	奥州市	33,584
弘前駅	弘前市	33,303
ねぶたの家 ワ・ラッセ	青森市	26,930
錦秋湖SA（上り線）	和賀郡西和賀町	26,582
長者原SA（上り線）	大崎市	23,676
岩手山SA（上り線）	八幡平市	23,555
AER+仙台PARCO	仙台市青葉区	21,126
奥入瀬溪流	十和田市	19,800
青森市中心街	青森市	19,149
雫石スキー場	岩手郡雫石町	18,726
道の駅鳥海	飽海郡遊佐町	18,392
津軽海峡フェリー 青森フェリーターミナル	青森市	17,702
道の駅いかりがせき	平川市	16,321

■後訪問スポット

		2025
(訪問) スポット名	市区町村名	延べ滞在数
盛岡駅	盛岡市	120,960
西口商店街エリア	仙台市青葉区	71,900
仙台駅	仙台市青葉区	56,928
青森駅前	青森市	43,367
十和田湖	十和田市	41,046
弘前駅	弘前市	35,210
ねぶたの家 ワ・ラッセ	青森市	29,782
道の駅雫石あねっこ	岩手郡雫石町	29,034
AER+仙台PARCO	仙台市青葉区	28,276
青森市中心街	青森市	26,623
新青森駅	青森市	26,187
Festival City AUGA	青森市	21,840
道の駅いかりがせき	平川市	19,946
津軽海峡フェリー 青森フェリーターミナル	青森市	18,913
岩手山SA（上り線）	八幡平市	18,743
道の駅鳥海	飽海郡遊佐町	18,489
岩手八幡平サラダファームヴィレッジ	八幡平市	17,751
仙台PARCO2+イービーンズ	仙台市青葉区	17,737
奥入瀬溪流	十和田市	16,940
長者原SA（上り線）	大崎市	16,442

秋田県 来訪者の前後訪問スポット 総数 TOP20 (2025年)

棒の長さ = 前訪問 + 後訪問の合計 (延べ滞在数・人) ・ 秋田県来訪の前後に立ち寄ったスポット ・ 県外居住者ベース



< このデータから読み取れるpoint >

①「入口」(前訪問) は盛岡駅・仙台駅

秋田県来訪前は *盛岡駅 *仙台駅 *十和田湖 *西口商店街エリア など前訪問スポットが上位です。

②「出口」(後訪問) は盛岡駅・西口商店街エリア

来訪後は *盛岡駅 *西口商店街エリア *仙台駅 *青森駅前 が後訪問スポットの上位です。

③ 広域周遊の論点

今後は北東北の主要交通拠点や観光地と連携した広域周遊ルート of 造成が課題である。

3 国内動態・周遊

山形県

国内



- ・2025年における山形県来訪者の前後訪問スポットを見ると、「西口商店街エリア」「仙台駅」「AER+仙台PARCO」など宮城県内の主要交通・商業拠点が入っており、山形県への来訪は仙台方面との結びつきが強い傾向が見られる。
- ・前訪問スポットでは「西口商店街エリア」が最も多く、次いで「仙台駅」「AER+仙台PARCO」「仙台PARCO2+イービーンズ」などが続いており、山形県来訪前の移動起点として仙台市中心部の存在感が大きいことがうかがえる。
- ・後訪問スポットでも「西口商店街エリア」「仙台駅」「AER+仙台PARCO」などが上位に入っており、今後は宮城県の主要交通拠点や周辺県の観光地と連携した広域周遊ルートの強化が重要である。

■国内動態・前訪問スポット（2025年）

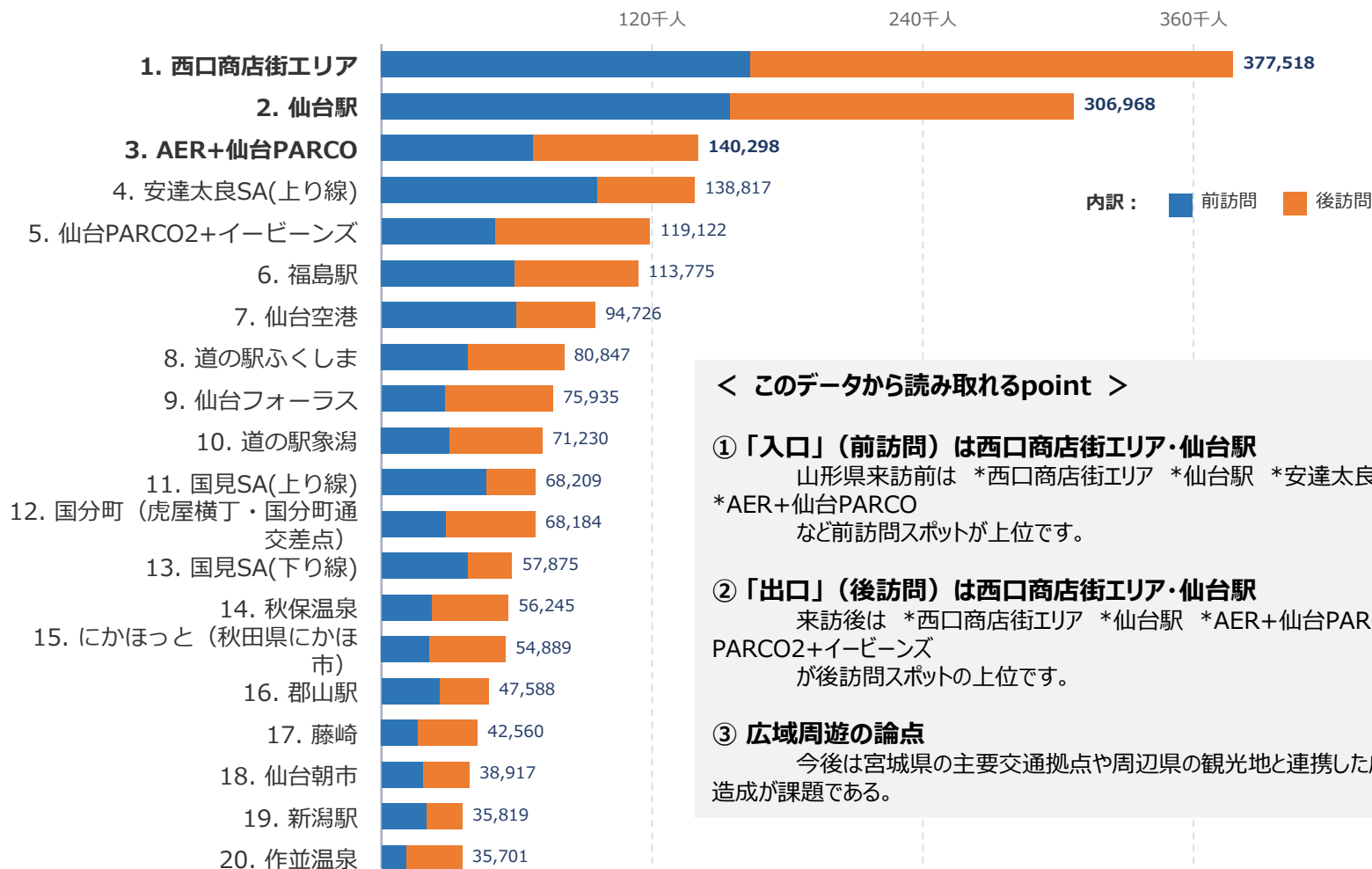
		2025
（訪問）スポット名	市区町村名	延べ滞在数
西口商店街エリア	仙台市青葉区	163,781
仙台駅	仙台市青葉区	154,802
安達太良SA(上り線)	本宮市	95,695
AER+仙台PARCO	仙台市青葉区	67,251
仙台空港	名取市	59,971
福島駅	福島市	58,927
仙台PARCO2+イービーンズ	仙台市青葉区	50,574
国見SA(上り線)	伊達郡国見町	46,381
国見SA(下り線)	伊達郡国見町	38,544
道の駅ふくしま	福島市	38,277
道の駅象潟	にかほ市	30,030
国分町（虎屋横丁・国分町通交差点）	仙台市青葉区	28,447
仙台フォールス	仙台市青葉区	28,046
郡山駅	郡山市	26,047
秋保温泉	仙台市太白区	22,486
にかほっと（秋田県にかほ市）	にかほ市	21,083
新潟駅	新潟市中央区	20,126
仙台朝市	仙台市青葉区	18,285
秋田市観光案内所（秋田駅構内）	秋田市	16,851
藤崎	仙台市青葉区	16,431

■後訪問スポット

		2025
（訪問）スポット名	市区町村名	延べ滞在数
西口商店街エリア	仙台市青葉区	213,737
仙台駅	仙台市青葉区	152,166
AER+仙台PARCO	仙台市青葉区	73,047
仙台PARCO2+イービーンズ	仙台市青葉区	68,547
福島駅	福島市	54,848
仙台フォールス	仙台市青葉区	47,889
安達太良SA(上り線)	本宮市	43,121
道の駅ふくしま	福島市	42,571
道の駅象潟	にかほ市	41,200
国分町（虎屋横丁・国分町通交差点）	仙台市青葉区	39,738
仙台空港	名取市	34,756
にかほっと（秋田県にかほ市）	にかほ市	33,807
秋保温泉	仙台市太白区	33,759
藤崎	仙台市青葉区	26,129
作並温泉	仙台市青葉区	24,577
国見SA(上り線)	伊達郡国見町	21,827
郡山駅	郡山市	21,541
定禅寺通	仙台市青葉区	21,520
仙台朝市	仙台市青葉区	20,632
国見SA(下り線)	伊達郡国見町	19,331

山形県 来訪者の前後訪問スポット 総数 TOP20 (2025年)

棒の長さ = 前訪問 + 後訪問の合計 (延べ滞在数・人) ・ 山形県来訪の前後に立ち寄ったスポット ・ 県外居住者ベース



< このデータから読み取れるpoint >

①「入口」(前訪問) は西口商店街エリア・仙台駅

山形県来訪前は *西口商店街エリア *仙台駅 *安達太良SA(上り線) *AER+仙台PARCO など前訪問スポットが上位です。

②「出口」(後訪問) は西口商店街エリア・仙台駅

来訪後は *西口商店街エリア *仙台駅 *AER+仙台PARCO *仙台PARCO2+イービーズ が後訪問スポットの上位です。

③ 広域周遊の論点

今後は宮城県の主要交通拠点や周辺県の観光地と連携した広域周遊ルートの造成が課題である。

3 国内動態・周遊

福島県

国内



・2025年における福島県来訪者の前後訪問スポットを見ると、「仙台駅」「西口商店街エリア」「仙台PARCO2+イービーンズ」など宮城県内の主要交通・商業拠点が入位に入っており、福島県への来訪は仙台方面との結びつきが強い傾向が見られる。

・前訪問スポットでは「仙台駅」が最も多く、次いで「西口商店街エリア」「仙台PARCO2+イービーンズ」「AER+仙台PARCO」などが続いており、福島県来訪前の移動起点として仙台市中心部の存在感が大きいことがうかがえる。

・後訪問スポットでも「西口商店街エリア」「仙台駅」「AER+仙台PARCO」などが上位に入っており、今後は宮城県の主要交通拠点に加え、山形・米沢方面など周辺県の観光地と連携した広域周遊ルートの強化が重要である。

■国内動態・前訪問スポット（2025年）

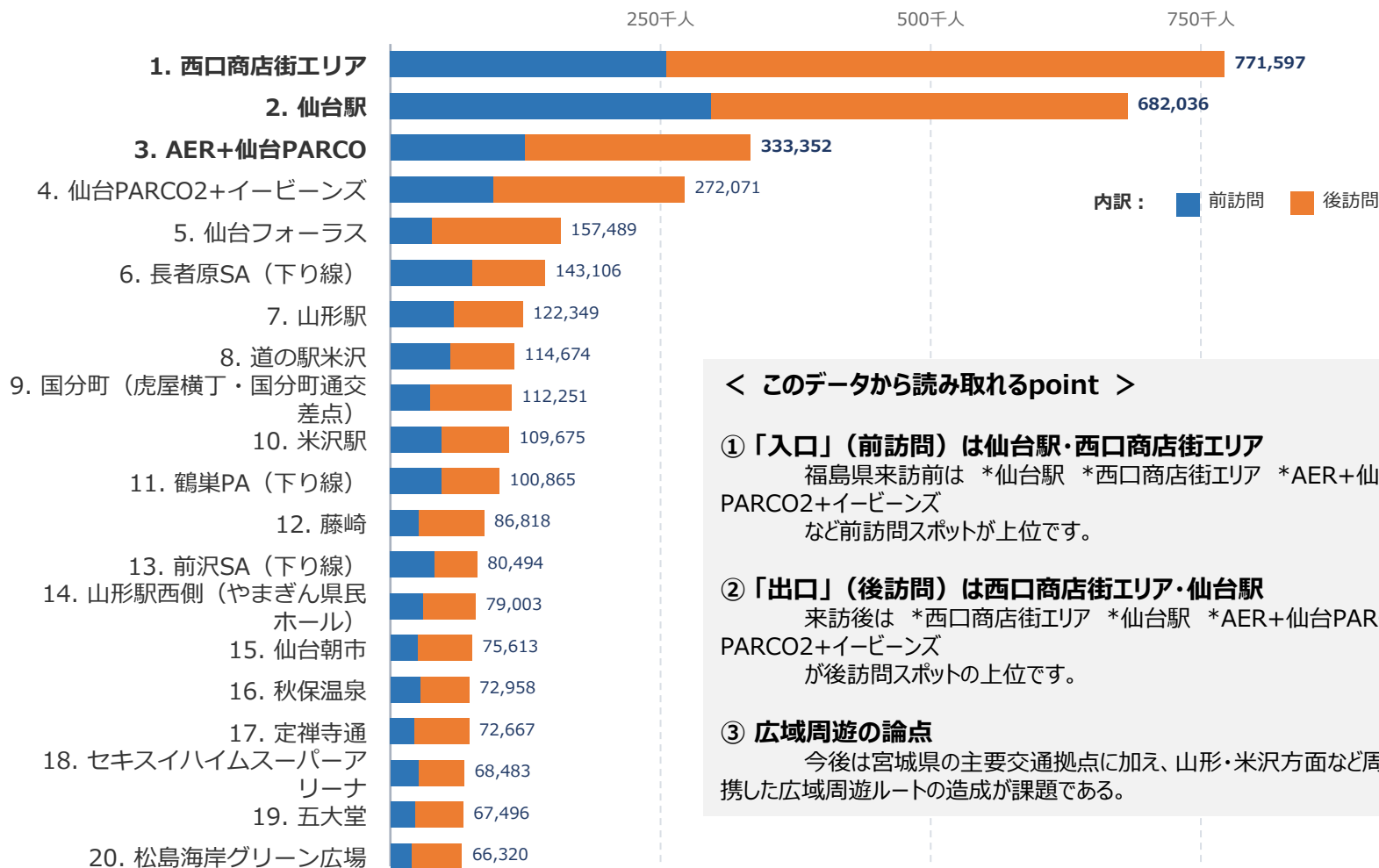
		2025
（訪問）スポット名	市区町村名	延べ滞在数
仙台駅	仙台市青葉区	296,776
西口商店街エリア	仙台市青葉区	255,361
AER+仙台PARCO	仙台市青葉区	124,850
仙台PARCO2+イービーンズ	仙台市青葉区	95,323
長者原SA（下り線）	大崎市	75,972
山形駅	山形市	58,518
道の駅米沢	米沢市	55,785
米沢駅	米沢市	47,730
鶴巣PA（下り線）	黒川郡大和町	47,367
前沢SA（下り線）	奥州市	40,963
仙台フォールス	仙台市青葉区	38,510
国分町（虎屋横丁・国分町通交差点）	仙台市青葉区	37,016
仙台空港	名取市	35,127
岩手山SA（下り線）	八幡平市	31,315
山形駅西側（やまぎん県民ホール）	山形市	30,875
秋保温泉	仙台市太白区	27,557
セキスイハイムスーパーアリーナ	宮城郡利府町	26,758
藤崎	仙台市青葉区	26,168
仙台朝市	仙台市青葉区	25,671
紫波SA（下り線）	紫波郡紫波町	24,124

■後訪問スポット

		2025
（訪問）スポット名	市区町村名	延べ滞在数
西口商店街エリア	仙台市青葉区	516,236
仙台駅	仙台市青葉区	385,260
AER+仙台PARCO	仙台市青葉区	208,501
仙台PARCO2+イービーンズ	仙台市青葉区	176,747
仙台フォールス	仙台市青葉区	118,978
国分町（虎屋横丁・国分町通交差点）	仙台市青葉区	75,235
長者原SA（下り線）	大崎市	67,134
山形駅	山形市	63,831
米沢駅	米沢市	61,945
藤崎	仙台市青葉区	60,650
道の駅米沢	米沢市	58,890
鶴巣PA（下り線）	黒川郡大和町	53,498
定禅寺通	仙台市青葉区	50,462
仙台朝市	仙台市青葉区	49,942
山形駅西側（やまぎん県民ホール）	山形市	48,128
松島海岸グリーン広場	宮城郡松島町	46,257
秋保温泉	仙台市太白区	45,401
五大堂	宮城郡松島町	44,169
ざおうハーブ	刈田郡蔵王町	43,923
セキスイハイムスーパーアリーナ	宮城郡利府町	41,725

福島県 来訪者の前後訪問スポット 総数 TOP20 (2025年)

棒の長さ = 前訪問 + 後訪問の合計 (延べ滞在数・人) ・ 福島県来訪の前後に立ち寄ったスポット ・ 県外居住者ベース



< このデータから読み取れるpoint >

①「入口」(前訪問) は仙台駅・西口商店街エリア

福島県来訪前は *仙台駅 *西口商店街エリア *AER+仙台PARCO *仙台PARCO2+イービーンズ など前訪問スポットが上位です。

②「出口」(後訪問) は西口商店街エリア・仙台駅

来訪後は *西口商店街エリア *仙台駅 *AER+仙台PARCO *仙台PARCO2+イービーンズ が後訪問スポットの上位です。

③ 広域周遊の論点

今後は宮城県の主要交通拠点に加え、山形・米沢方面など周辺県の観光地と連携した広域周遊ルートの造成が課題である。

3 国内動態・周遊

新潟県

国内



・2025年における新潟県来訪者の前後訪問スポットを見ると、「道の駅いいで」「道の駅あつみ」「磐梯山SA」「西口商店街エリア」など、山形県・福島県・宮城県方面の交通拠点や商業拠点が上位に入っており、新潟県への来訪は広域移動・周遊の一部として行われている傾向が見られる。

・前訪問スポットでは「道の駅いいで」が最も多く、次いで「道の駅あつみ」「道の駅白い森おぐに」「磐梯山SA」などが続いており、新潟県来訪前の移動起点として山形県・福島県方面との結びつきが強いことがうかがえる。

・後訪問スポットでも「道の駅あつみ」「磐梯山SA」「五百川PA」「道の駅いいで」などが上位に入っており、今後は隣接県の道の駅・高速道路SA・主要観光地と連携した広域周遊ルートの強化が重要である。

■国内動態・前訪問スポット（2025年）

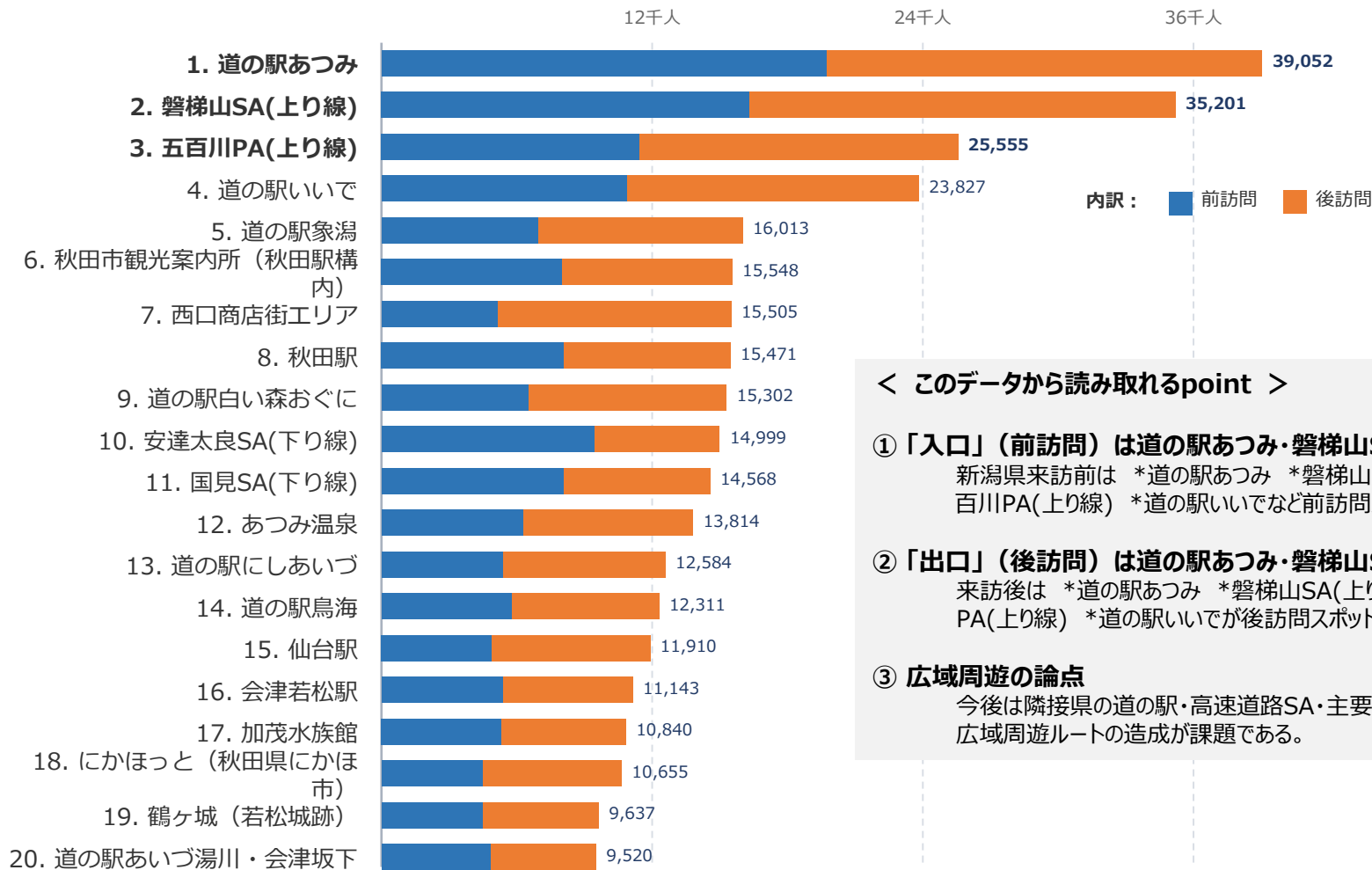
		2025
（訪問）スポット名	市区町村名	延べ滞在数
道の駅あつみ	鶴岡市	19,760
磐梯山SA(上り線)	耶麻郡磐梯町	16,301
五百川PA(上り線)	郡山市	11,430
道の駅いいで	西置賜郡飯豊町	10,912
安達太良SA(下り線)	本宮市	9,467
秋田駅	秋田市	8,085
国見SA(下り線)	伊達郡国見町	8,070
秋田市観光案内所（秋田駅構内）	秋田市	8,002
道の駅象潟	にかほ市	6,936
道の駅白い森おぐに	西置賜郡小国町	6,536
あつみ温泉	鶴岡市	6,308
道の駅鳥海	飽海郡遊佐町	5,763
会津若松駅	会津若松市	5,412
道の駅にしあいづ	耶麻郡西会津町	5,372
加茂水族館	鶴岡市	5,312
西口商店街エリア	仙台市青葉区	5,143
仙台駅	仙台市青葉区	4,876
道の駅あいづ湯川・会津坂下	河沼郡湯川村	4,857
国見SA(上り線)	伊達郡国見町	4,570
鶴ヶ城（若松城跡）	会津若松市	4,516

■後訪問スポット

		2025
（訪問）スポット名	市区町村名	延べ滞在数
道の駅あつみ	鶴岡市	19,293
磐梯山SA(上り線)	耶麻郡磐梯町	18,901
五百川PA(上り線)	郡山市	14,125
道の駅いいで	西置賜郡飯豊町	12,915
西口商店街エリア	仙台市青葉区	10,362
道の駅象潟	にかほ市	9,077
道の駅白い森おぐに	西置賜郡小国町	8,765
秋田市観光案内所（秋田駅構内）	秋田市	7,546
あつみ温泉	鶴岡市	7,507
秋田駅	秋田市	7,386
道の駅にしあいづ	耶麻郡西会津町	7,212
仙台駅	仙台市青葉区	7,034
道の駅鳥海	飽海郡遊佐町	6,548
国見SA(下り線)	伊達郡国見町	6,498
新産業創造館「クラッセ」	東田川郡庄内町	6,377
にかほっと（秋田県にかほ市）	にかほ市	6,144
会津若松駅	会津若松市	5,732
安達太良SA(下り線)	本宮市	5,531
加茂水族館	鶴岡市	5,527
庄内観光物産館ふるさと本舗	鶴岡市	5,147

新潟県 来訪者の前後訪問スポット 総数 TOP20 (2025年)

棒の長さ = 前訪問 + 後訪問の合計 (延べ滞在数・人) ・ 新潟県来訪の前後に立ち寄ったスポット ・ 県外居住者ベース



< このデータから読み取れるpoint >

- ①「入口」(前訪問) は道の駅あつみ・磐梯山SA(上り線)
新潟県来訪前は *道の駅あつみ *磐梯山SA(上り線) *五百川PA(上り線) *道の駅いいでなど前訪問スポットが上位です。
- ②「出口」(後訪問) は道の駅あつみ・磐梯山SA(上り線)
来訪後は *道の駅あつみ *磐梯山SA(上り線) *五百川PA(上り線) *道の駅いいでが後訪問スポットの上位です。
- ③ 広域周遊の論点
今後は隣接県の道の駅・高速道路SA・主要観光地と連携した広域周遊ルートの造成が課題である。

3 国内動態・居住地方

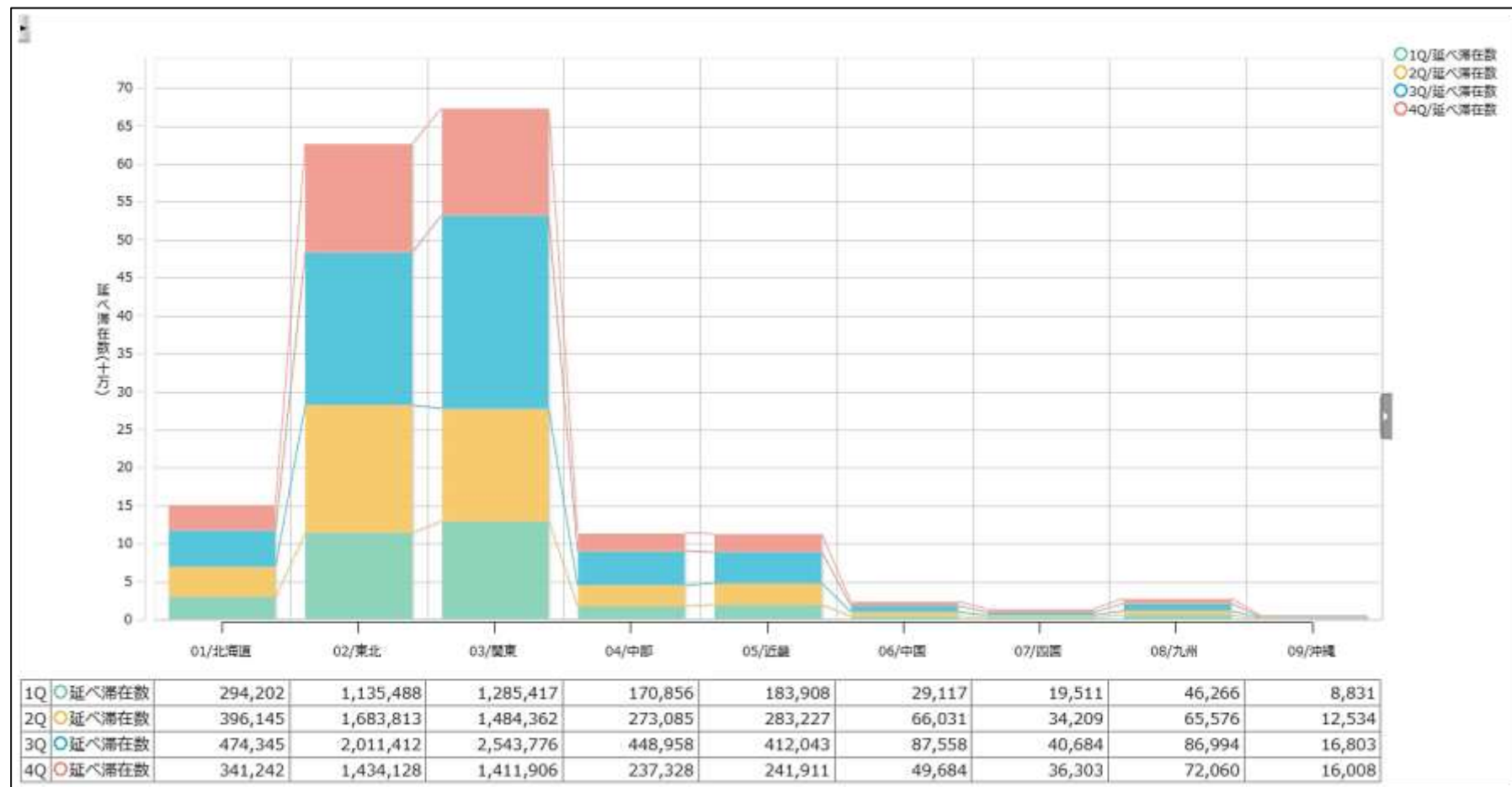
青森県

国内



- ・2025年に青森県を訪れた国内旅行者の居住地方を見ると、東北地方および関東地方からの来訪が大半を占めており、近隣圏および首都圏からの誘客が青森県の国内観光需要を支えている。
- ・四半期別に見ると、ほぼすべての居住地方において第3四半期の来訪数が最も多く、夏季休暇や祭り需要を背景に、7～9月の来訪が大きく伸びる傾向が見られる。

■ 国内動態居住地方・四半期別比較（2025年）



※他県からの来訪傾向を把握するため、県外居住者を対象としています。

出典：東北観光DMP（データ提供元：Agoop）

3 国内動態・居住地方

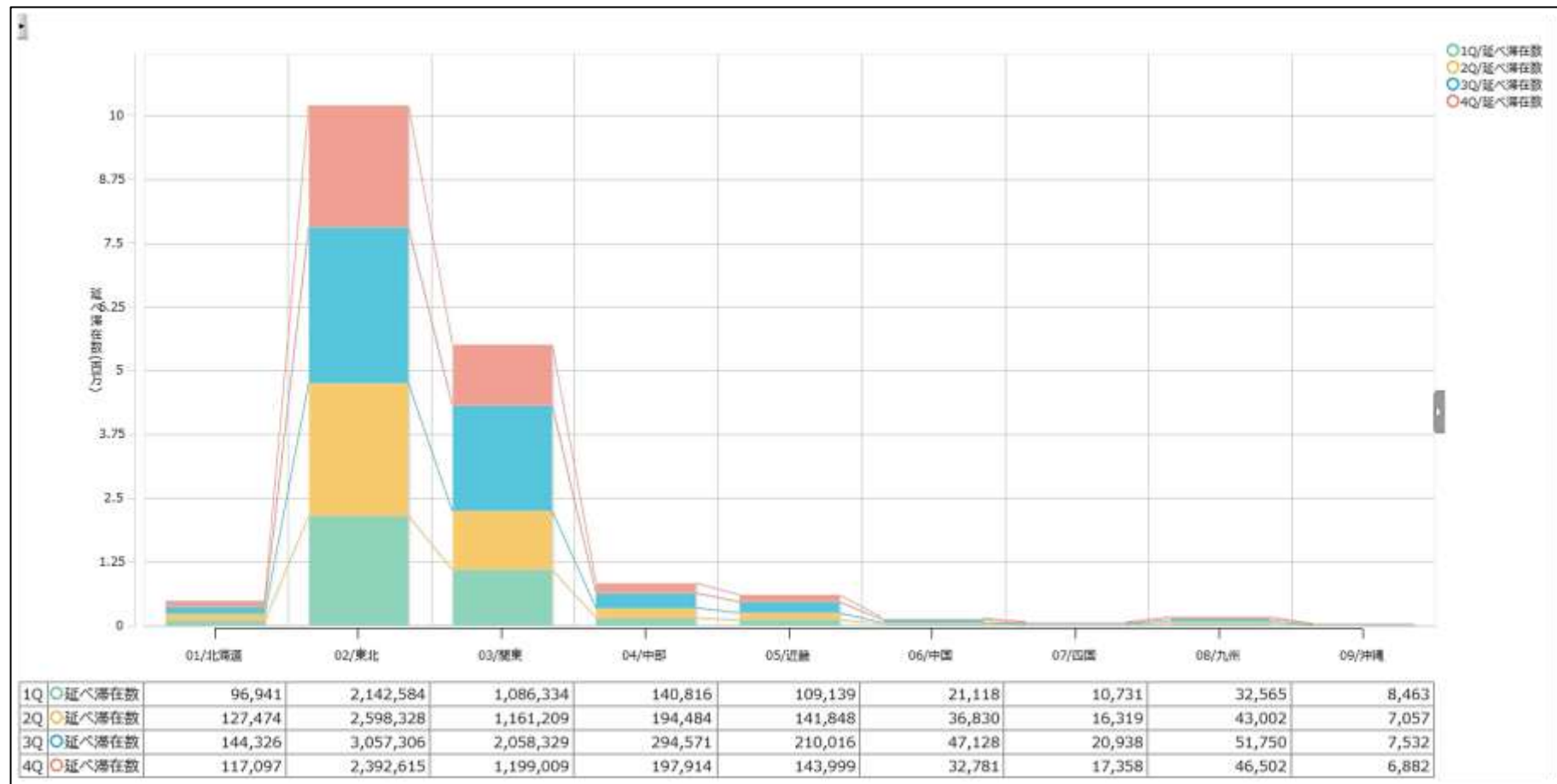
岩手県

国内



- ・2025年に岩手県を訪れた国内旅行者の居住地方を見ると、東北地方からの来訪が最も多く、次いで関東地方が続いており、近隣圏および首都圏からの誘客が岩手県の国内観光需要を支えている。
- ・四半期別に見ると、東北地方・関東地方を中心に第3四半期の来訪数が最も多く、夏季休暇や自然観光需要を背景に、7～9月の来訪が大きく伸びる傾向が見られる。

■ 国内動態居住地方・四半期別比較（2025年）

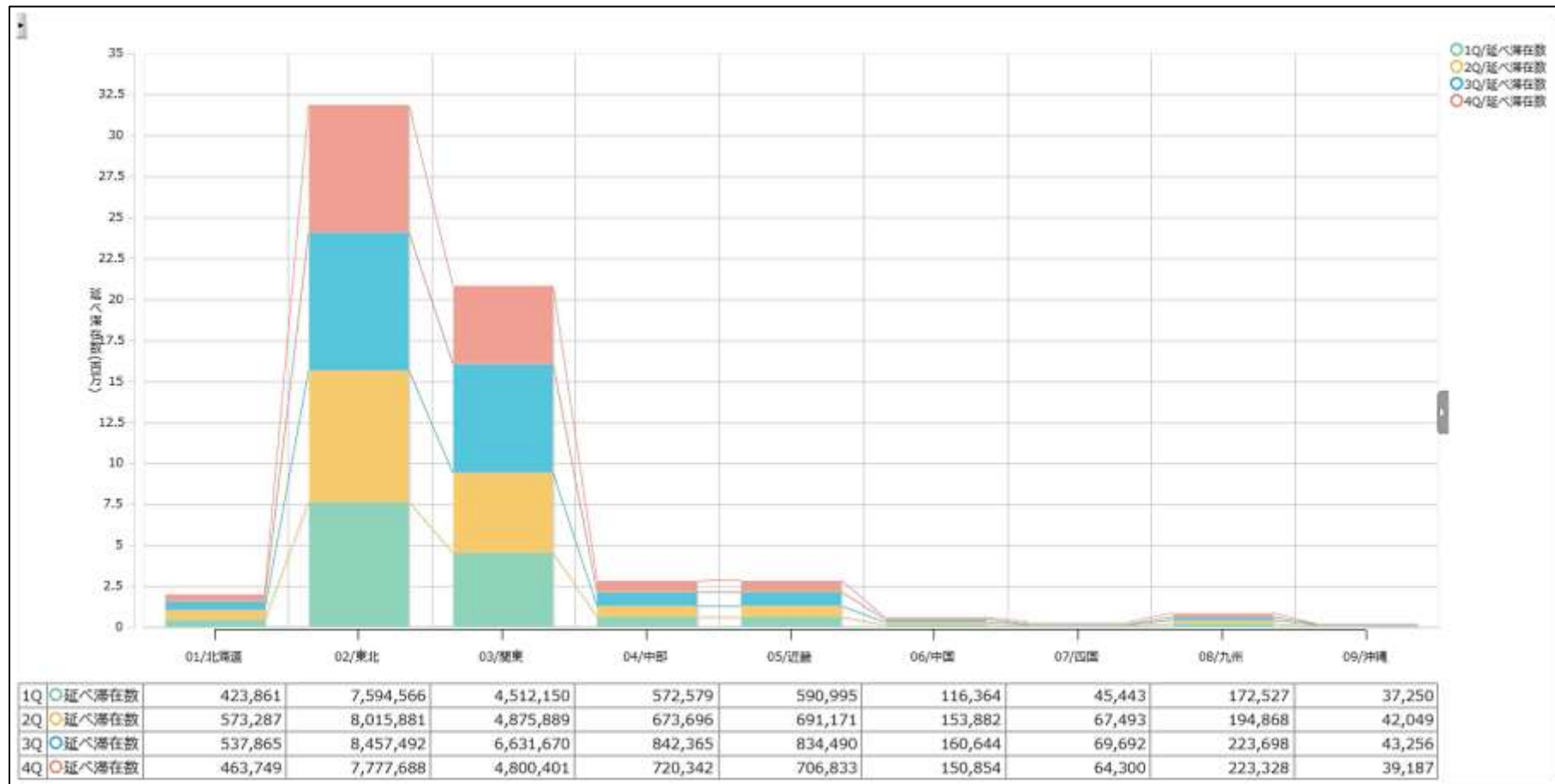


※他県からの来訪傾向を把握するため、県外居住者を対象としています。

出典：東北観光DMP（データ提供元：Agoop）

- ・2025年に宮城県を訪れた国内旅行者の居住地方を見ると、東北地方からの来訪が最も多く、次いで関東地方が続いており、近隣圏および首都圏からの誘客が宮城県の国内観光需要を支えている。
- ・四半期別に見ると、東北地方・関東地方を中心に第3四半期の来訪数が最も多く、夏季休暇や都市型観光需要を背景に、7～9月の来訪が大きく伸びる傾向が見られる。

■ 国内動態居住地方・四半期別比較（2025年）



※他県からの来訪傾向を把握するため、県外居住者を対象としています。

3 国内動態・居住地方

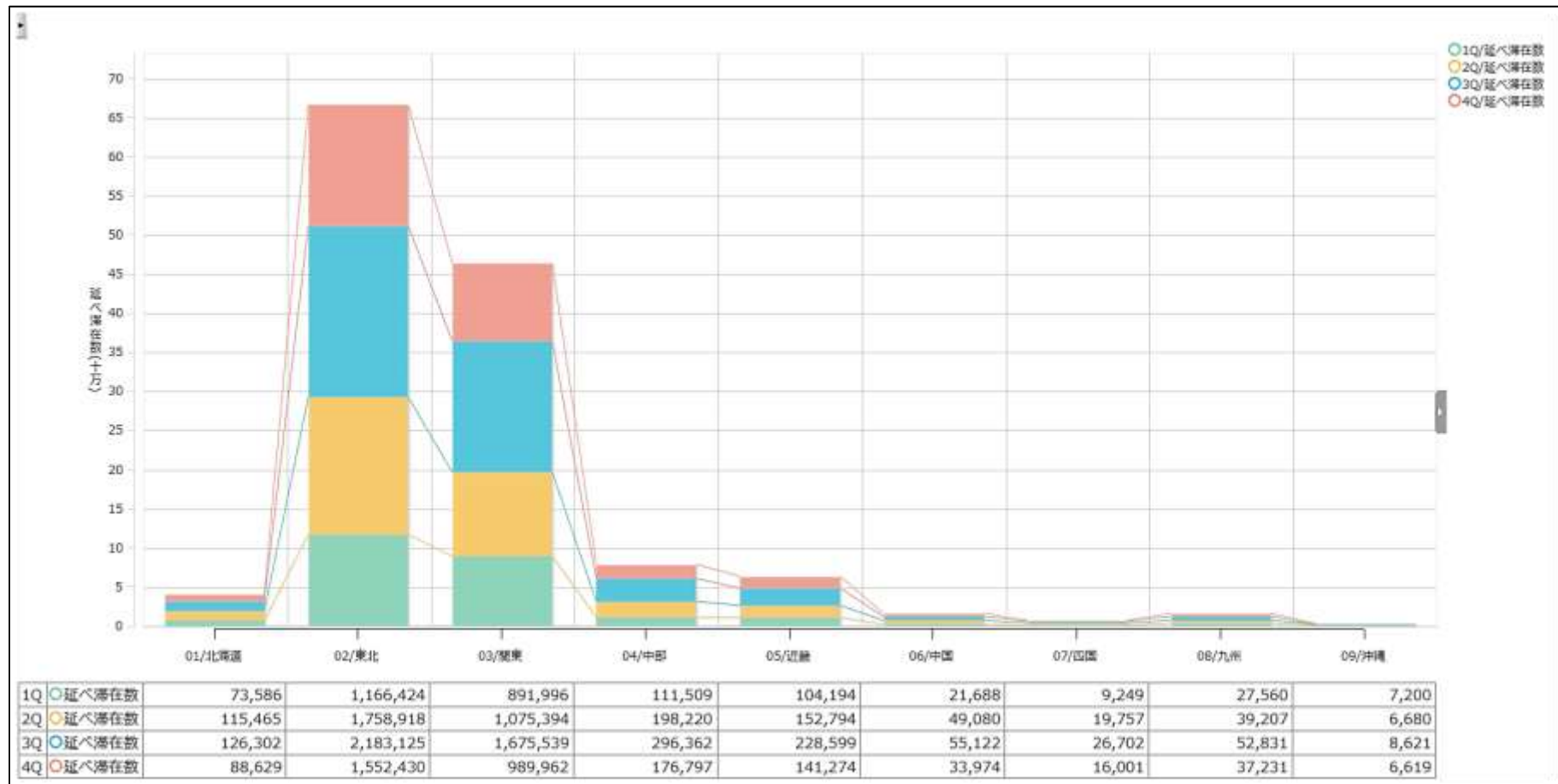
秋田県

国内



- ・2025年に秋田県を訪れた国内旅行者の居住地方を見ると、東北地方からの来訪が最も多く、次いで関東地方が続いており、近隣圏および首都圏からの誘客が秋田県の国内観光需要を支えている。
- ・四半期別に見ると、東北地方・関東地方を中心に第3四半期の来訪数が最も多く、夏季休暇や祭り需要を背景に、7～9月の来訪が大きく伸びる傾向が見られる。

■ 国内動態居住地方・四半期別比較（2025年）



※他県からの来訪傾向を把握するため、県外居住者を対象としています。

出典：東北観光DMP（データ提供元：Agoop）

3 国内動態・居住地方

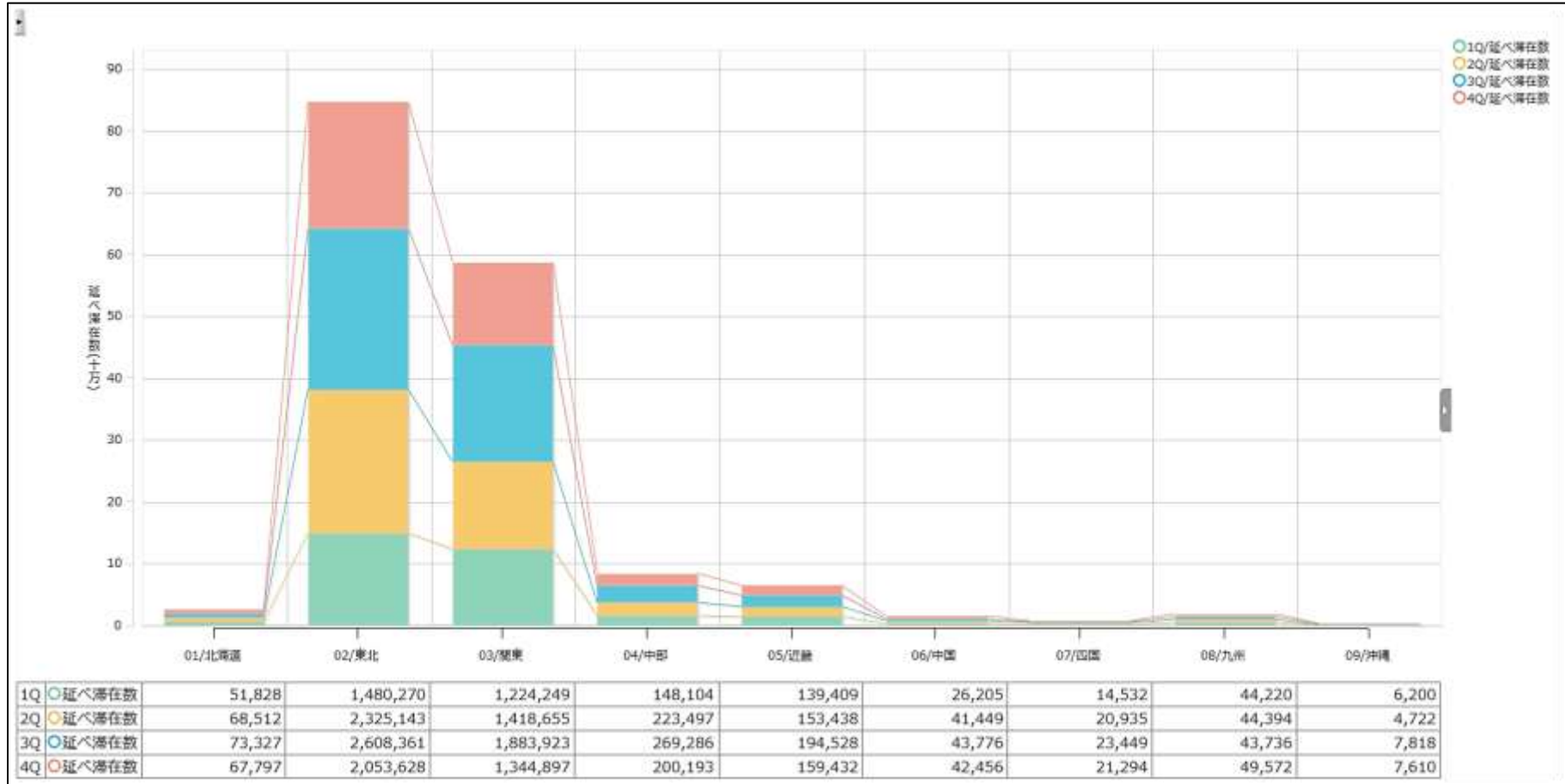
山形県

国内



- ・2025年に山形県を訪れた国内旅行者の居住地方を見ると、東北地方からの来訪が最も多く、次いで関東地方が続いており、近隣圏および首都圏からの誘客が山形県の国内観光需要を支えている。
- ・四半期別に見ると、東北地方・関東地方を中心に第3四半期の来訪数が最も多く、夏季休暇やイベント需要を背景に、7～9月の来訪が大きく伸びる傾向が見られる。

■ 国内動態居住地方・四半期別比較（2025年）



※他県からの来訪傾向を把握するため、県外居住者を対象としています。

3 国内動態・居住地方

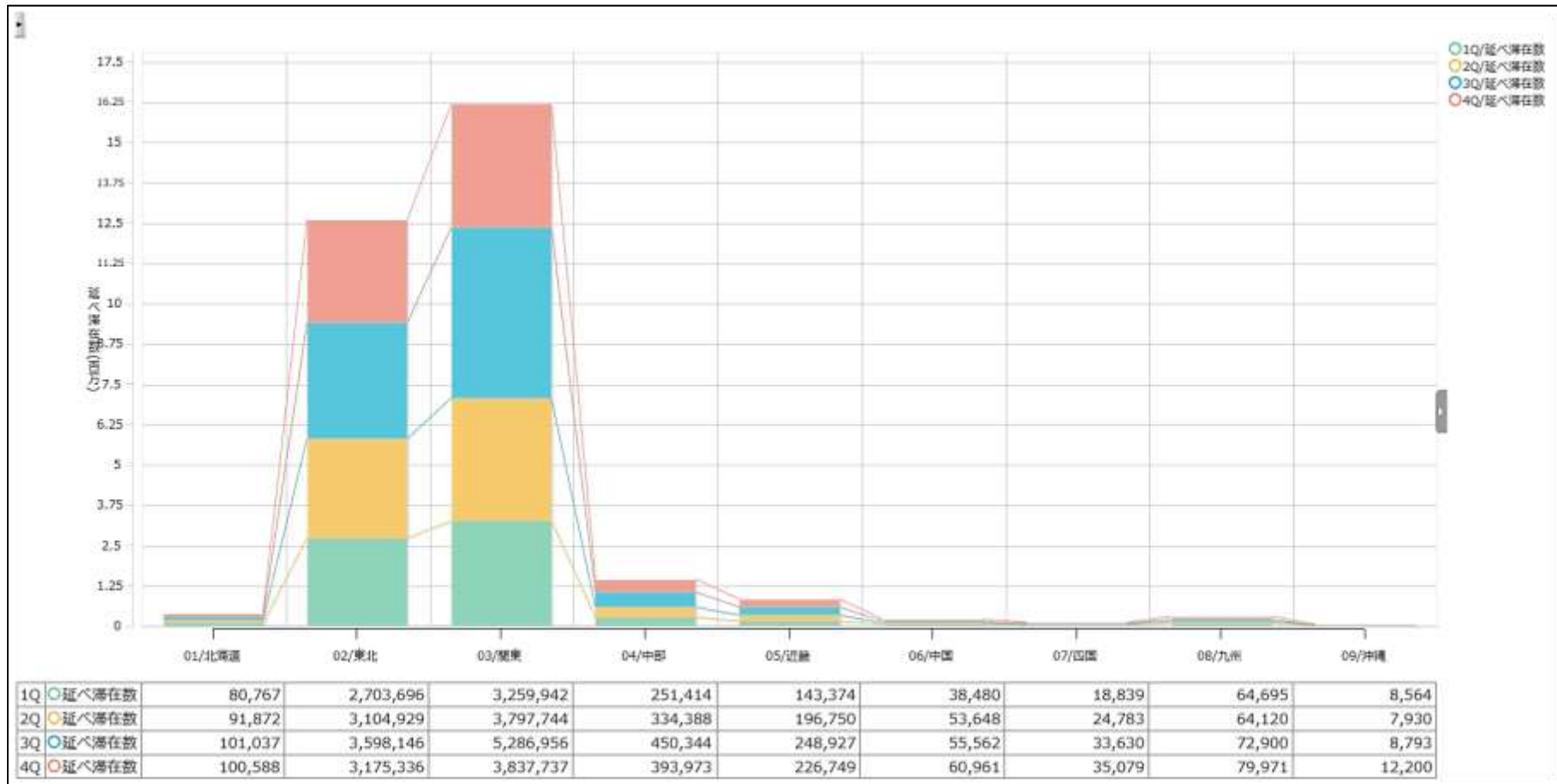
福島県

国内



- ・2025年に福島県を訪れた国内旅行者の居住地方を見ると、関東地方からの来訪が最も多く、次いで東北地方が続いており、首都圏および近隣圏からの誘客が福島県の国内観光需要を支えている。
- ・四半期別に見ると、関東地方・東北地方を中心に第3四半期の来訪数が最も多く、夏季休暇やレジャー需要を背景に、7～9月の来訪が大きく伸びる傾向が見られる。

■ 国内動態居住地方・四半期別比較（2025年）



※他県からの来訪傾向を把握するため、県外居住者を対象としています。

出典：東北観光DMP（データ提供元：Agoop）

3 国内動態・居住地方

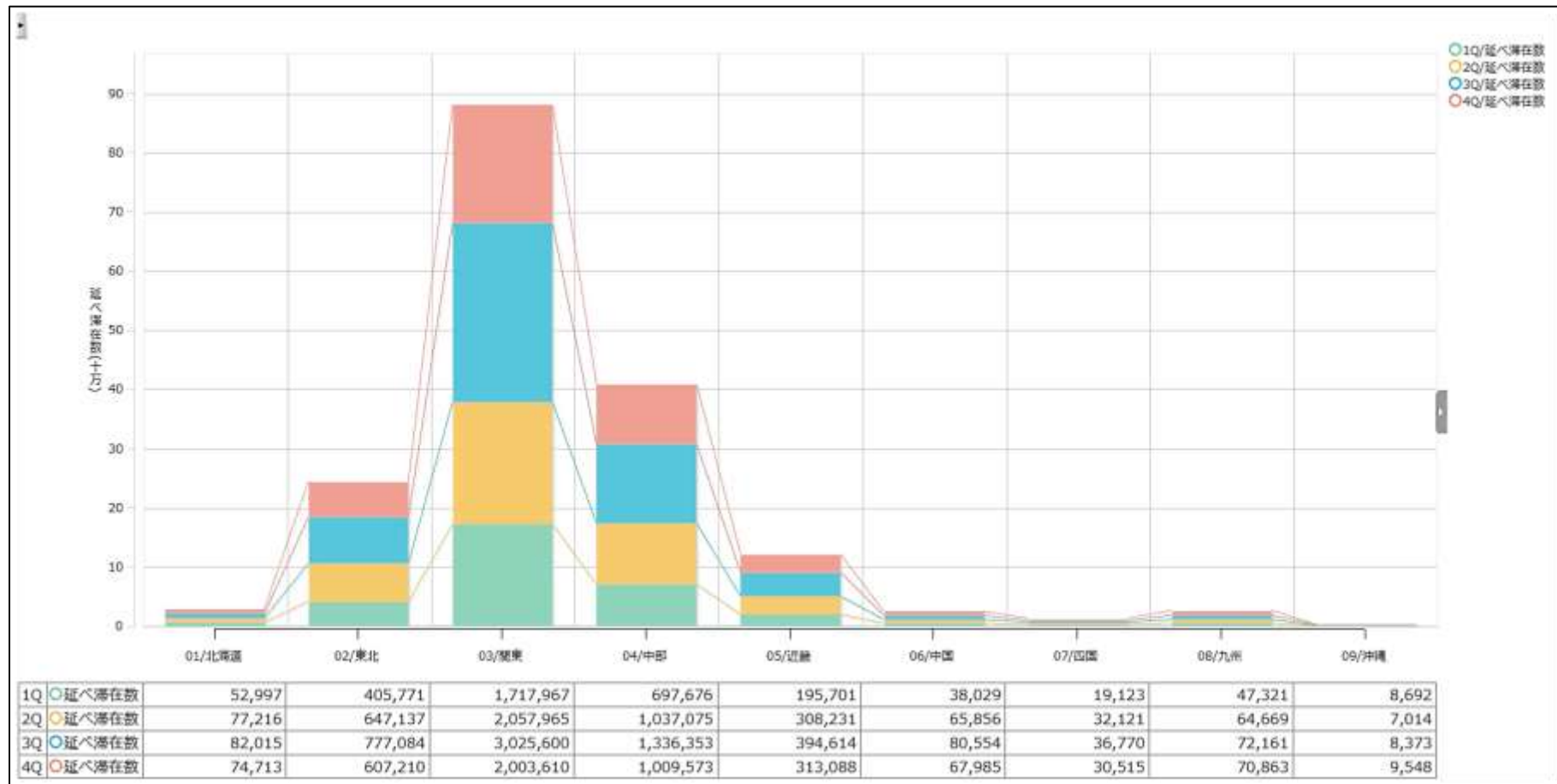
新潟県

国内



- ・2025年に新潟県を訪れた国内旅行者の居住地方を見ると、関東地方からの来訪が最も多く、次いで中部地方・東北地方が続いており、首都圏および隣接圏からの誘客が新潟県の国内観光需要を支えている。
- ・四半期別に見ると、関東地方・中部地方・東北地方を中心に第3四半期の来訪数が最も多く、夏季休暇や海・自然・食関連需要を背景に、7～9月の来訪が大きく伸びる傾向が見られる。

■ 国内動態居住地方・四半期別比較（2025年）



※他県からの来訪傾向を把握するため、県外居住者を対象としています。

出典：東北観光DMP（データ提供元：Agoop）

■インバウンド動向分析

1 動態分析

2 市場別動態分析

(台湾、中国、香港、アメリカ、タイ、韓国、豪州
欧州(フランス))

■域内観光動向分析

3 国内動態分析

4 消費・インバウンド動態クロス分析

4 消費×動態クロス分析

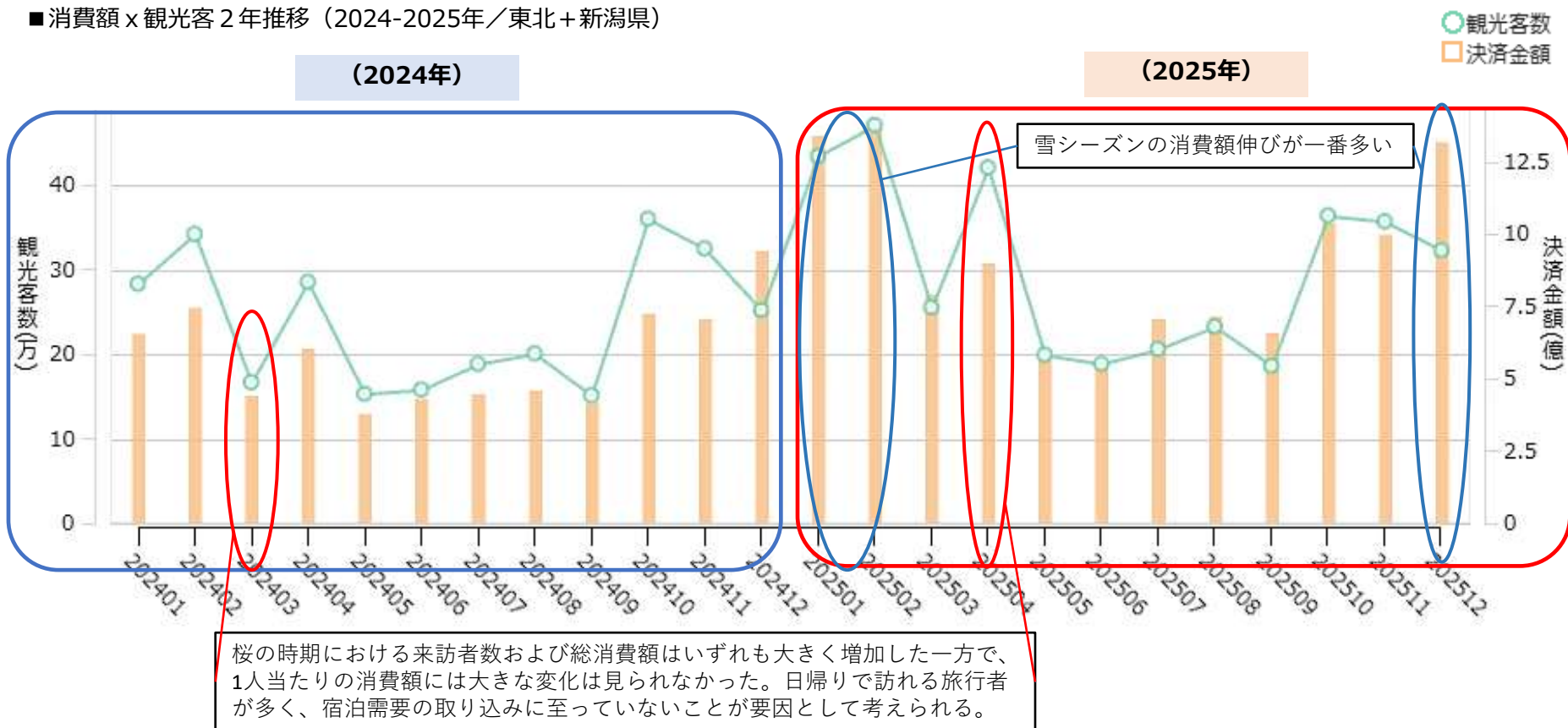
東北+新潟

インバウンド



- ・2025年の東北+新潟におけるインバウンド動向を見ると、観光客数・決済金額ともに1～2月および10～12月に高い水準となっており、冬季・年末にかけて訪日需要が強まる傾向が見られる。
- ・月別推移を見ると、2025年は2024年と比べて年初の観光客数および消費額が大きく伸びており、特に冬季の誘客・消費拡大が東北・新潟エリア全体のインバウンド需要を押し上げていると考えられる。
- ・一方で、5～9月は観光客数・消費額ともに相対的に落ち着いており、今後は冬季需要を維持しつつ、夏にかけた自然・祭り・広域周遊コンテンツの訴求により、グリーンシーズンの誘客を図ることが課題である。

■消費額×観光客2年推移（2024-2025年／東北+新潟県）



2 消費×動態クロス分析

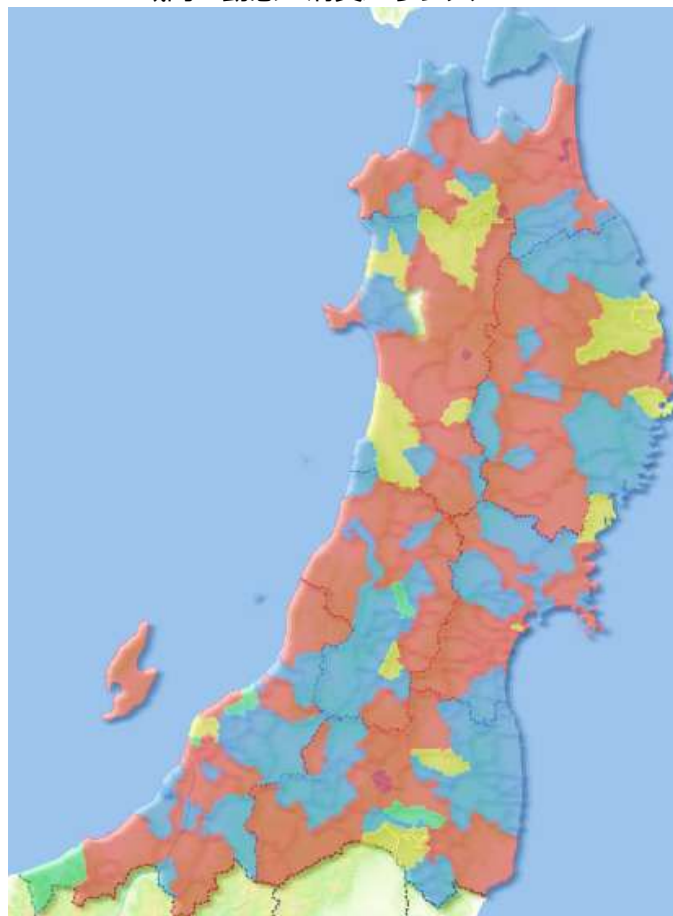
東北+新潟

インバウンド



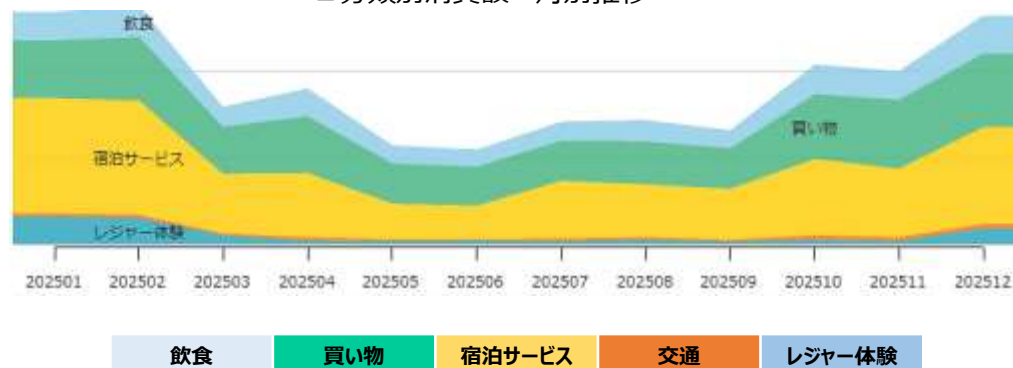
- ・東北・新潟のインバウンドにおける動態・消費バランスを見ると、域内では「来訪○・消費○」のエリアが一部に限られており、来訪者数の多さが必ずしも消費額の大きさに直結していない地域も見られる。
- ・分類別消費額の月別推移を見ると、消費額は1～2月および10～12月に高く、特に「宿泊サービス」と「レジャー体験」が全体の消費を大きく押し上げていることから、冬季・年末期におけるスキーと宿泊の需要の重要性がうかがえる。
- ・一方で、3～9月は消費額が相対的に落ち着いており、今後は冬季需要を維持しつつ、春から夏にかけての宿泊・買い物・レジャー体験消費を拡大し、来訪を消費につなげる仕組みづくりが課題である。

■域内 動態・消費バランスMAP



○来訪○消費 ○来訪△消費 △来訪○消費 △来訪△消費

■分類別消費額 月別推移



出典:東北観光DMP

4 消費×動態クロス分析

東北+新潟

インバウンド



- ・東北・新潟におけるインバウンド消費額は、「仙台市青葉区」が消費額・観光客数・宿泊客数のいずれも1位となっており、仙台中心部が広域エリア全体における最も重要な来訪・宿泊・消費拠点となっている。
- ・上位には「仙台市宮城野区」「山形市」「青森市」「盛岡市」など主要都市部が多く入る一方、「南魚沼郡」「妙高市」など新潟県内の観光地も上位に入っており、都市型観光とリゾート・自然観光の双方がインバウンド消費を支えていることがうかがえる。
- ・一方で、「塩竈市」「三沢市」などは消費額順位に対して観光客数・宿泊客数順位が低く、来訪規模以上に消費を獲得している可能性があるため、地域特有の消費要因を把握し、周辺地域への横展開につなげることが課題である。

■域内の市区郡別・消費額順位及び動態順位

都道府県_市区郡	金額順位	観光客数	観光順位	宿泊客数	宿泊順位
宮城県仙台市青葉区	1	430,737	1	360,566	1
宮城県仙台市宮城野区	2	130,899	8	42,688	14
岩手県八幡平市	3	45,777	21	44,707	12
宮城県塩竈市	4	10,116	55	589	86
新潟県南魚沼郡	5	221,299	2	119,953	3
山形県山形市	6	178,975	4	91,370	4
青森県青森市	7	205,261	3	142,904	2
宮城県名取市	8	139,323	7	8,064	39
新潟県妙高市	9	47,620	20	41,615	15
秋田県秋田市	10	53,344	19	35,978	16
岩手県盛岡市	11	87,912	12	68,829	6
青森県三沢市	12	6,422	65	2,887	59
宮城県仙台市泉区	13	23,226	36	17,373	30
新潟県新潟市中央区	14	83,956	13	69,970	5
宮城県仙台市若林区	15	44,041	24	43,293	13
宮城県宮城郡	16	149,068	6	17,393	29
福島県会津若松市	17	78,354	14	32,467	17
宮城県仙台市太白区	18	74,753	15	47,306	10
新潟県南魚沼市	19	41,439	25	17,498	28
青森県弘前市	20	103,727	10	25,718	22
青森県八戸市	21	41,269	26	16,148	32
岩手県花巻市	22	59,404	18	63,028	7
福島県福島市	23	40,063	27	27,427	19
福島県郡山市	24	32,104	29	22,276	23
青森県十和田市	25	123,237	9	56,541	8

都道府県_市区郡	金額順位	観光客数	観光順位	宿泊客数	宿泊順位
山形県天童市	26	44,839	22	44,923	11
福島県いわき市	27	14,342	48	8,197	38
新潟県上越市	28	14,687	47	5,705	43
福島県耶麻郡	29	62,964	16	56,479	9
新潟県長岡市	30	25,177	33	9,662	36
宮城県大崎市	31	25,796	32	19,205	27
岩手県北上市	32	21,229	39	9,964	35
山形県上山市	33	20,753	40	19,878	26
宮城県岩沼市	34	17,866	42	3,021	57
新潟県三条市	35	7,389	61	3,841	49
秋田県仙北市	36	101,056	11	27,303	20
山形県米沢市	37	20,173	41	3,345	56
岩手県一関市	38	61,204	17	6,855	41
山形県鶴岡市	39	22,479	38	16,464	31
宮城県白石市	40	10,490	53	3,428	54
宮城県刈田郡	41	22,888	37	20,044	25
青森県五所川原市	42	11,124	51	216	102
秋田県鹿角市	43	25,021	34	16,061	33
青森県西津軽郡	44	15,715	45	7,971	40
岩手県宮古市	45	4,157	76	1,432	71
新潟県十日町市	46	15,312	46	2,941	58
福島県二本松市	47	4,059	78	2,635	61
青森県上北郡	48	30,066	31	28,727	18
新潟県佐渡市	49	5,256	68	3,847	48
福島県石川郡	50	5,275	67	561	88

出典：東北観光DMP 来訪数：(データ提供元：Agoop)

東北+新潟消費×動態クロス分析 — 4条件で見る上位市区郡の類型

消費額・観光（日帰り）客数・宿泊客数の高低の組み合わせで、東北+新潟の市区郡を4類型に整理

① 東北を代表する総合観光都市

パターン：消費 多い／観光（日帰り）多い／宿泊 多い

代表：仙台市青葉区・青森市・南魚沼郡・山形市・盛岡市

特徴：来訪・宿泊・消費が一体で機能する広域周遊の核。

「都市機能+観光資源」がそろい、観光客・宿泊者・消費額が相乗的に高くなっています。

- ・ 背景
- 1. 東北を代表する観光・宿泊・商業が一体となったエリア。
- 2. 宿泊・飲食・買物・交通利用がバランス良く、消費額も大きい。
- 3. 「滞在型観光」の中心地。

② 宿泊・ビジネス・高単価型エリア

パターン：消費 多い／観光（日帰り）少ない／宿泊 多い

代表：八幡平市・花巻市・妙高市・仙台市太白区・郡山市

特徴：温泉・スキー等の宿泊主導。泊まって使う高単価型。

交通拠点やビジネス利用、高級旅館・ホテルなどにより、一人当たり消費額が高いことが特徴です

- ・ 背景
- 1. ビジネス利用や交通結節点として宿泊需要が高い。
- 2. 温泉旅館や都市ホテル利用が多い。
- 3. 日帰り観光客より宿泊客による消費が中心。

③ 通過・日帰り観光型エリア

パターン：消費 少ない／観光（日帰り）多い／宿泊 少ない

代表：仙北市・弘前市・一関市

特徴：著名観光地だが通過・日帰り中心。宿泊転換が課題。

立ち寄り観光が中心で、滞在時間や消費を伸ばす施策（飲食・体験・周遊）が課題です。

- ・ 背景
- 1. 景勝地・道の駅・世界遺産など立ち寄り型観光が中心。
- 2. 滞在時間が短く、消費額は伸びにくい。
- 3. 周辺都市へ宿泊するケースが多い。

④ 温泉・リゾート滞在型エリア

パターン：消費 少ない／観光（日帰り）少ない／宿泊 多い

代表：天童市・耶麻郡・上北郡・上山市・鶴岡市

特徴：少人数でも泊まる温泉地。母数拡大が成長の鍵。

温泉・リゾート型の宿泊需要が強みであり、宿泊客を地域内の飲食・買物・体験へ誘導することで消費拡大の余地があります

- ・ 背景
- 1. 温泉宿への宿泊が主体。
- 2. 宿泊客は多いものの、市街地での買い物や日帰り観光は限定的。
- 3. 滞在時間は長い、決済額は宿泊施設に集中しやすい。

4 消費×動態クロス分析

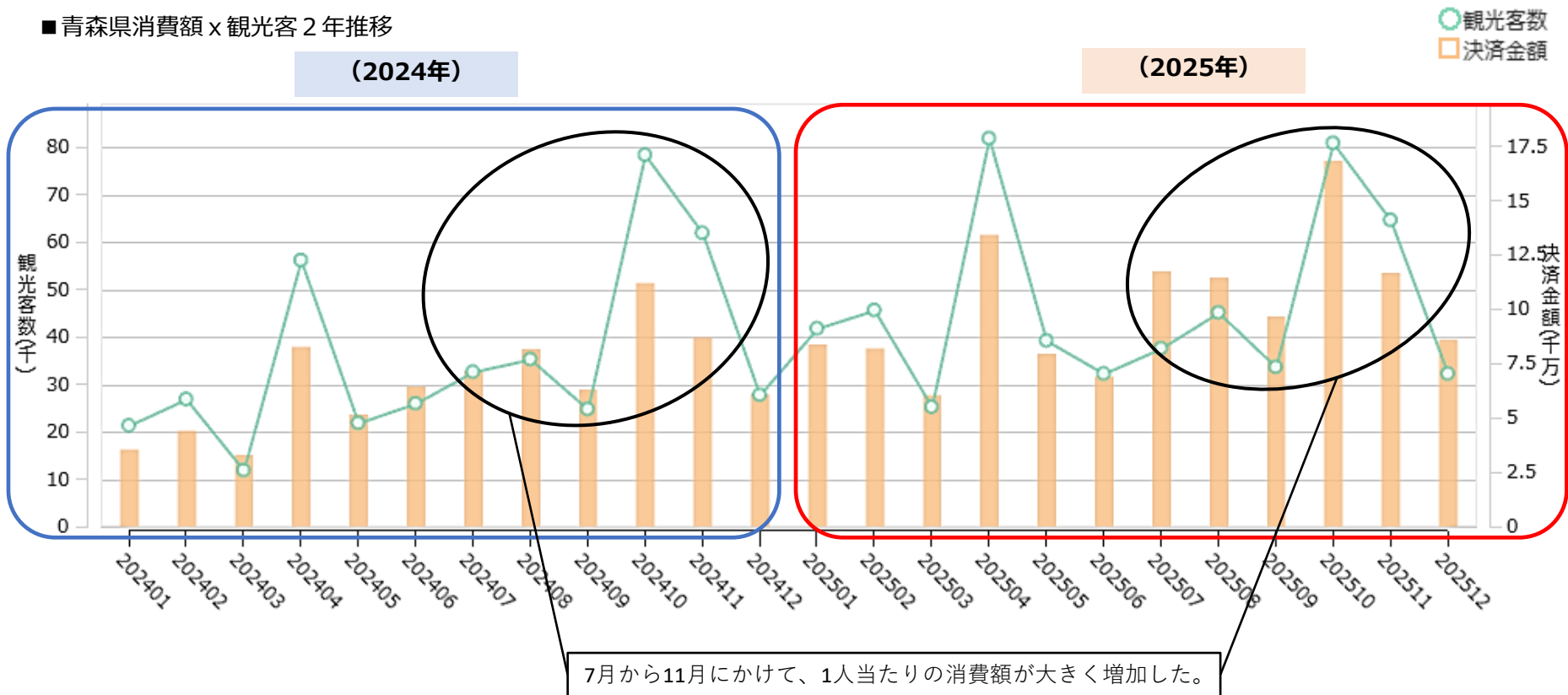
青森県

インバウンド



- ・青森県におけるインバウンドの観光客数は、2025年4月および10月に大きく伸びており、春の観光需要と秋季の来訪需要が特に強く表れている。
- ・決済金額は2025年10月に最も高い水準となっており、観光客数の増加と消費額の拡大が連動していることから、秋季は青森県におけるインバウンド消費を押し上げる重要な時期であると考えられる。
- ・一方で、2025年4月は観光客数が大きく伸びているものの、10月ほど決済金額は高くないため、今後は春季の来訪増加を宿泊・買い物・飲食などの消費拡大につなげることが課題である。

■ 青森県消費額×観光客 2年推移



4 消費×動態クロス分析

青森県

インバウンド



・青森県内のインバウンド動向を見ると、「青森市」が消費額・観光客数・宿泊客数のいずれも1位となっており、県内における最も重要な来訪・宿泊・消費拠点となっている。

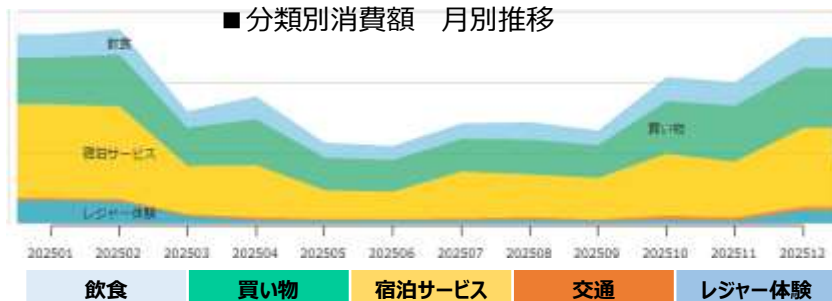
・市区郡別では、「十和田市」「弘前市」「八戸市」も観光客数・宿泊客数ともに上位に入っており、青森市に加えて、自然観光・歴史文化・都市型観光を有する主要エリアがインバウンド需要を支えていることがうかがえる。

■域内 動態・消費バランスMAP



○来訪 ○消費 ○来訪消費 △来訪○消費 △来訪△消費

■分類別消費額 月別推移



出典:東北観光DMP

■域内の市区郡別・消費額順位及び動態順位

都道府県_市区郡	金額順位	観光客数	観光順位	宿泊客数	宿泊順位
青森県青森市	1	205,261	1	142,904	1
青森県三沢市	2	6,422	9	2,887	9
青森県弘前市	3	103,727	3	25,718	4
青森県八戸市	4	41,269	4	16,148	5
青森県十和田市	5	123,237	2	56,541	2
青森県五所川原市	6	11,124	7	216	10
青森県西津軽郡	7	15,715	6	7,971	7
青森県上北郡	8	30,066	5	28,727	3
青森県南津軽郡	9	10,214	8	10,406	6
青森県平川市	10	3,801	10	3,613	8
青森県黒石市	11	2,469	12	165	11
青森県東津軽郡	12	147	16	0	13
青森県むつ市	13	949	13	141	12
青森県下北郡	14	102	17	0	13
青森県北津軽郡	15	364	15	0	13
青森県三戸郡	16	0	0	0	0
青森県つがる市	17	2,712	11	0	13
青森県中津軽郡	18	686	14	0	13
総合計	171	558,265	153	295,437	143

4 消費×動態クロス分析

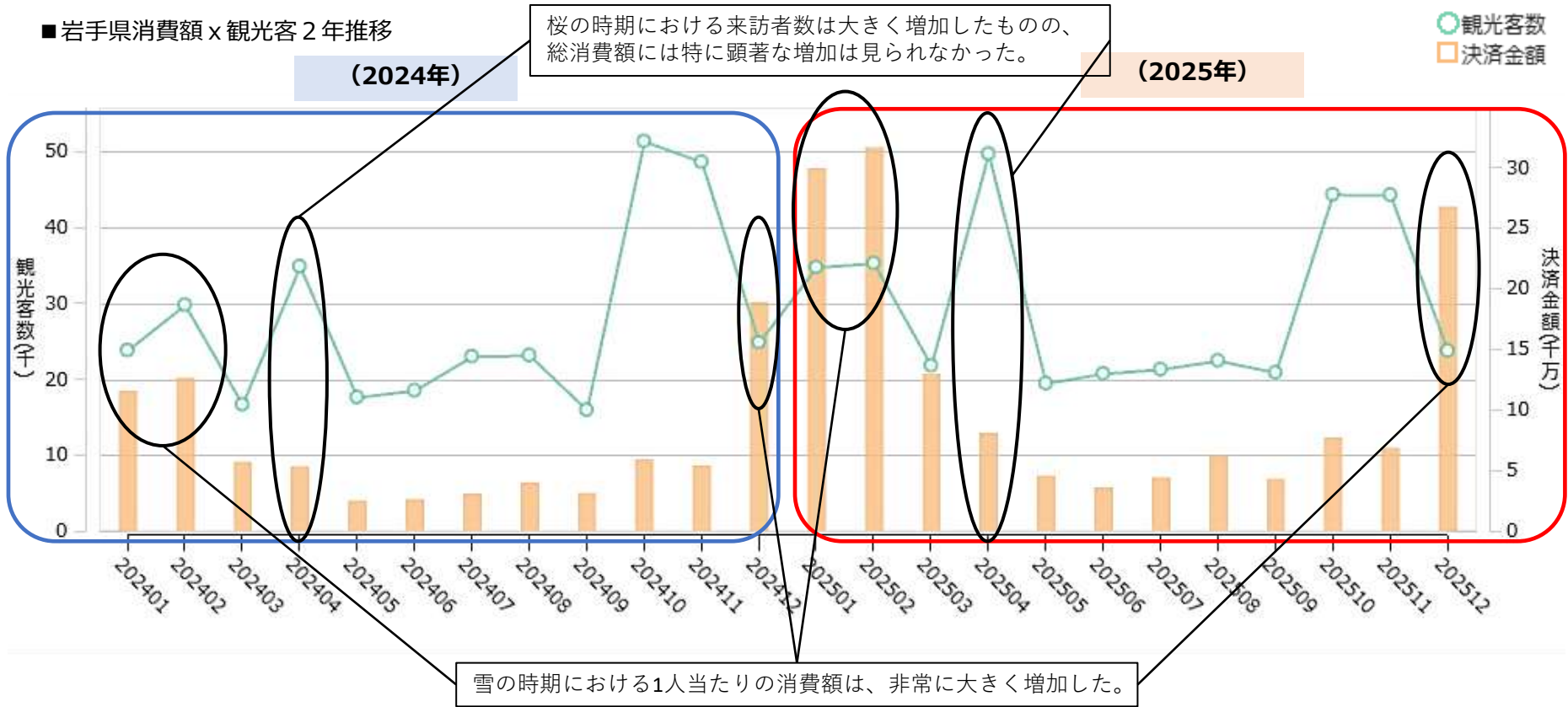
岩手県

インバウンド



- ・岩手県におけるインバウンドの観光客数は、2025年4月および10～11月に大きく伸びており、春季の来訪需要と秋季の観光需要が特に強く表れている。
- ・決済金額は2025年1～2月および12月に高い水準となっており、冬季の宿泊・買い物需要が岩手県のインバウンド消費を押し上げていると考えられる。
- ・一方で、2025年4月は観光客数が大きく伸びているものの、決済金額は年初や年末ほど高くないため、今後は春季・秋季の来訪増加を宿泊・買い物・飲食などの消費拡大につなげることが課題である。

■ 岩手県消費額×観光客 2年推移



4 消費×動態クロス分析

岩手県

インバウンド



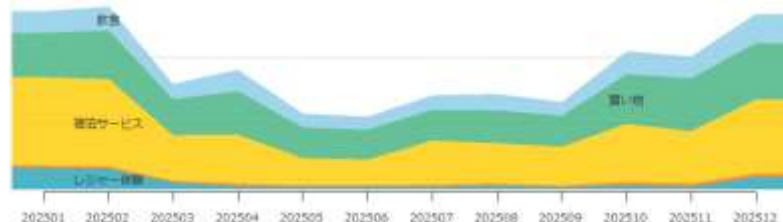
- ・岩手県内のインバウンド動向を見ると、「八幡平市」が消費額順位で1位となっており、観光客数では盛岡市を下回るものの、宿泊を伴う滞在型観光により高い消費を獲得していることがうかがえる。
- ・市区郡別では、「盛岡市」「花巻市」「一関市」なども観光客数・宿泊客数ともに上位に入っており、都市型観光、温泉地、歴史文化観光を有する主要エリアがインバウンド需要を支えている。

■域内 動態・消費バランスMAP



○来訪 ○消費 ○来訪△消費 △来訪○消費 △来訪△消費

■分類別消費額 月別推移



飲食 買い物 宿泊サービス 交通 レジャー体験

出典:東北観光DMP

■域内の市区郡別・消費額順位及び動態順位

都道府県_市区郡	金額順位	観光客数	観光順位	宿泊客数	宿泊順位
岩手県八幡平市	1	45,777	4	44,707	3
岩手県盛岡市	2	87,912	1	68,829	1
岩手県花巻市	3	59,404	3	63,028	2
岩手県北上市	4	21,229	7	9,964	5
岩手県一関市	5	61,204	2	6,855	6
岩手県宮古市	6	4,157	9	1,432	7
岩手県西磐井郡	7	30,970	5	412	10
岩手県奥州市	8	13,310	8	1,183	8
岩手県岩手郡	9	24,767	6	26,514	4
岩手県下閉伊郡	10	2,604	10	344	11
岩手県釜石市	11	294	18	0	16
岩手県紫波郡	12	1,231	11	583	9
岩手県大船渡市	13	632	16	247	12
岩手県久慈市	14	903	12	0	16
岩手県二戸郡	15	0	0	0	0
岩手県遠野市	16	873	13	0	16
岩手県二戸市	17	311	17	40	15
岩手県和賀郡	18	285	19	88	14
岩手県九戸郡	19	750	15	0	16
岩手県陸前高田市	20	165	21	0	16
岩手県滝沢市	21	867	14	0	16
岩手県上閉伊郡	22	114	22	131	13
岩手県胆沢郡	23	179	20	0	16
岩手県気仙郡	24	0	0	0	0
総合計	300	357,938	253	224,357	232

出典:東北観光DMP
来訪数:(データ提供元:Agooop) 96

4 消費×動態クロス分析

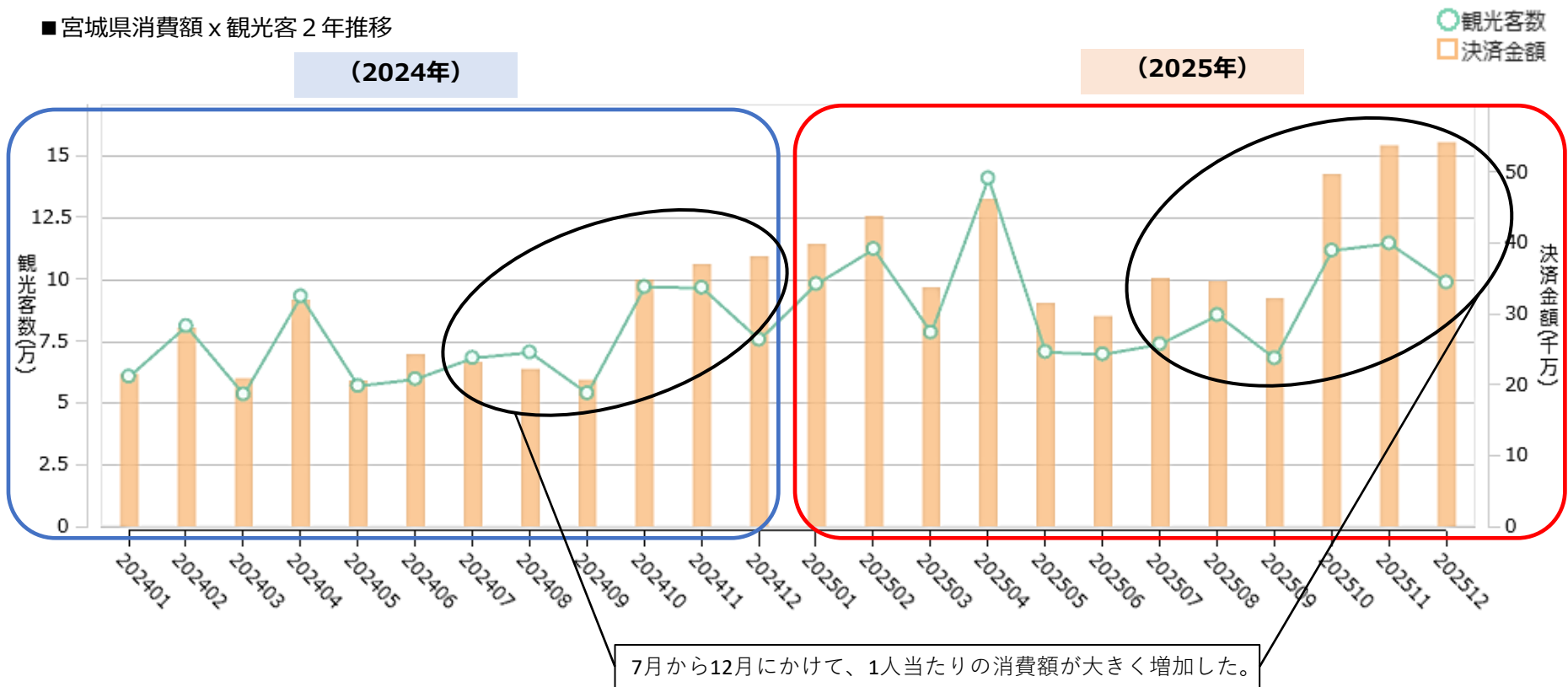
宮城県

インバウンド



- ・宮城県におけるインバウンドの観光客数は、2025年4月に大きく伸びており、春季の来訪需要が特に強く表れている。
- ・決済金額は2025年10～12月に高い水準となっており、秋季から年末にかけての宿泊・買い物需要が宮城県のインバウンド消費を押し上げていると考えられる。
- ・一方で、2025年4月は観光客数が大きく伸びているものの、1人当たりの決済金額は10～12月ほど高くないため、今後は春季の来訪増加を宿泊・買い物・飲食などの消費拡大につなげることが課題である。

■宮城県消費額×観光客2年推移



4 消費×動態クロス分析

宮城県

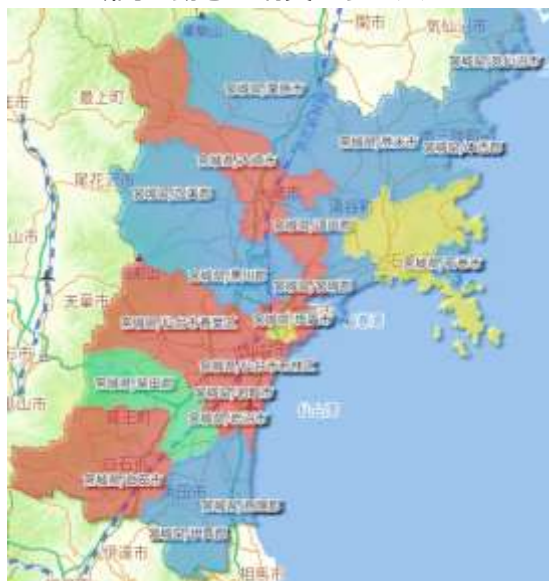
インバウンド



・宮城県内のインバウンド動向を見ると、「仙台市青葉区」が消費額・観光客数・宿泊客数のいずれも1位となっており、県内における最も重要な来訪・宿泊・消費拠点となっている。

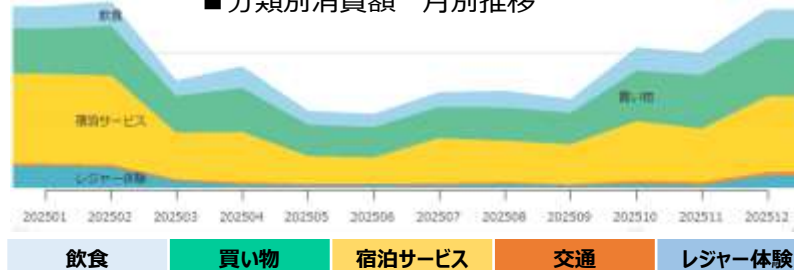
・市区郡別では、「仙台市宮城野区」「名取市」「宮城郡」「仙台市太白区」なども観光客数または宿泊客数で上位に入っており、仙台市中心部に加えて、空港周辺・松島方面・温泉地を含むエリアがインバウンド需要を支えていることがうかがえる。

■域内 動態・消費バランスMAP



○来訪 ○消費 ○来訪△消費 △来訪○消費 △来訪△消費

■分類別消費額 月別推移



出典:東北観光DMP

■域内の市区郡別・消費額順位及び動態順位

都道府県_市区郡	金額順位	観光客数	観光順位	宿泊客数	宿泊順位
宮城県仙台市青葉区	1	430,737	1	360,566	1
宮城県仙台市宮城野区	2	130,899	4	42,688	4
宮城県塩竈市	3	10,116	13	589	17
宮城県名取市	4	139,323	3	8,064	9
宮城県仙台市泉区	5	23,226	8	17,373	8
宮城県仙台市若林区	6	44,041	6	43,293	3
宮城県宮城郡	7	149,068	2	17,393	7
宮城県仙台市太白区	8	74,753	5	47,306	2
宮城県大崎市	9	25,796	7	19,205	6
宮城県岩沼市	10	17,866	10	3,021	12
宮城県白石市	11	10,490	12	3,428	11
宮城県刈田郡	12	22,888	9	20,044	5
宮城県石巻市	13	5,360	14	1,263	14
宮城県多賀城市	14	1,283	19	271	20
宮城県柴田郡	15	17,556	11	2,155	13
宮城県本吉郡	16	4,696	15	5,009	10
宮城県気仙沼市	17	1,966	17	614	16
宮城県黒川郡	18	3,068	16	0	23
宮城県富谷市	19	1,764	18	0	23
宮城県登米市	20	1,251	20	174	21
宮城県東松島市	21	631	24	374	18
宮城県亘理郡	22	1,134	22	690	15
宮城県栗原市	23	1,235	21	288	19
宮城県角田市	24	797	23	37	22
宮城県牡鹿郡	25	0	0	0	0

出典:東北観光DMP
来訪数:(データ提供元:Agooop) 98

4 消費×動態クロス分析

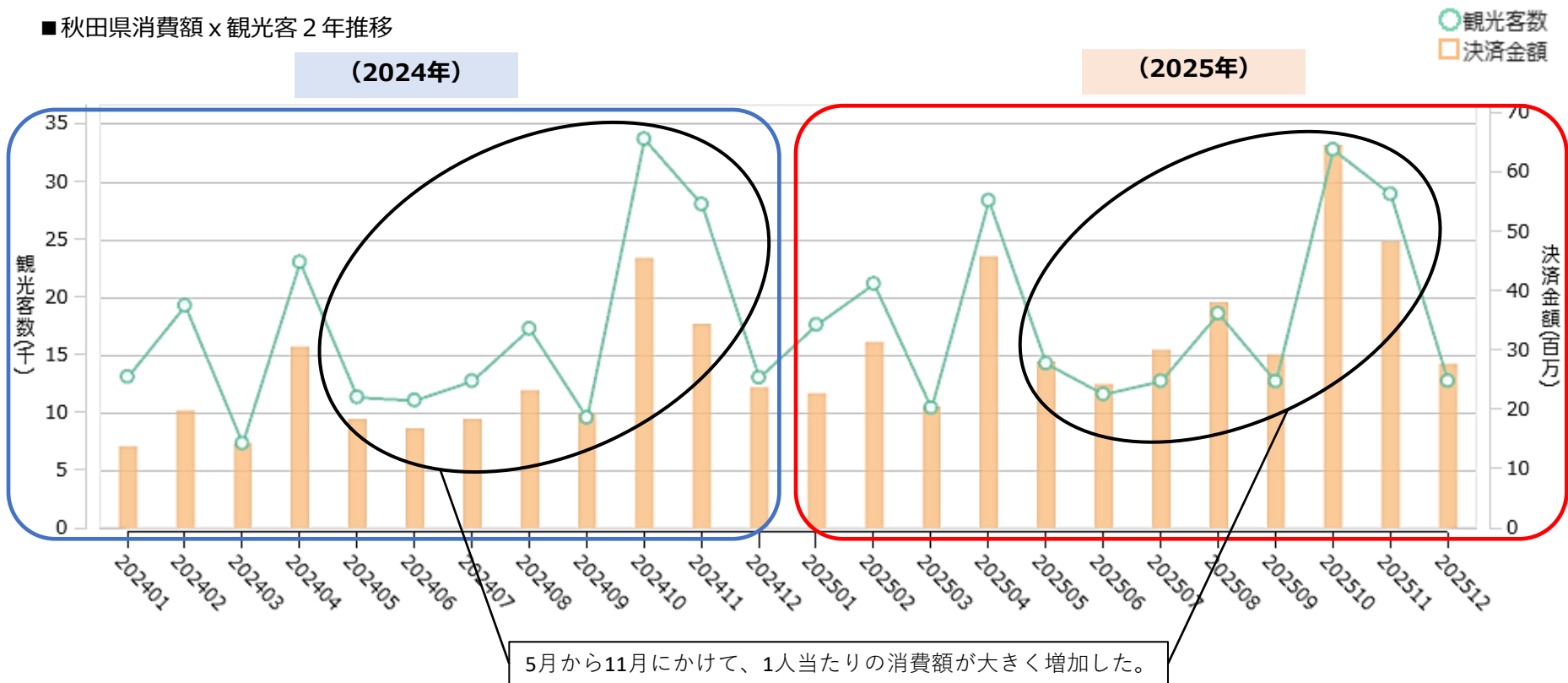
秋田県

インバウンド



- ・秋田県におけるインバウンドの観光客数は、2025年4月および10～11月に大きく伸びており、春季の来訪需要と秋季の観光需要が特に強く表れている。
- ・決済金額は2025年4月および10月に高い水準となっており、春季・秋季の来訪増加が秋田県のインバウンド消費を押し上げていると考えられる。
- ・一方で、2025年10～11月は観光客数が大きく伸びているものの、4月の1人当たりの決済金額は10～12月ほど高くないため、今後は春季の来訪増加を宿泊・買い物・飲食などの消費拡大につなげることが課題である。

■秋田県消費額×観光客2年推移



4 消費×動態クロス分析

秋田県

インバウンド



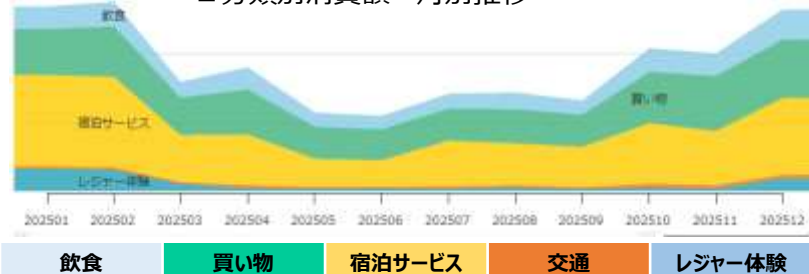
- ・秋田県内のインバウンド動向を見ると、「秋田市」が消費額・宿泊客数で1位、観光客数で2位となっており、県内における最も重要な宿泊・消費拠点となっている。
- ・市区郡別では、「仙北市」が観光客数で1位、消費額・宿泊客数でも2位となっており、角館・田沢湖・温泉地などを有するエリアが秋田県のインバウンド需要を大きく支えていることがうかがえる。

■域内 動態・消費バランスMAP



○来訪消費 ○来訪消費△ △来訪消費 △来訪消費△

■分類別消費額 月別推移



出典:東北観光DMP

■域内の市区郡別・消費額順位及び動態順位

都道府県_市区郡	金額順位	観光客数	観光順位	宿泊客数	宿泊順位
秋田県秋田市	1	53,344	2	35,978	1
秋田県仙北市	2	101,056	1	27,303	2
秋田県鹿角市	3	25,021	3	16,061	3
秋田県鹿角郡	4	3,813	9	3,630	5
秋田県横手市	5	5,127	6	1,111	9
秋田県大館市	6	3,092	11	904	10
秋田県湯沢市	7	4,067	8	1,774	6
秋田県男鹿市	8	7,262	5	5,293	4
秋田県由利本荘市	9	3,453	10	1,479	8
秋田県大仙市	10	4,390	7	1,482	7
秋田県能代市	11	1,282	12	292	11
秋田県北秋田市	12	7,992	4	192	12
秋田県仙北郡	13	0	0	0	0
秋田県にかほ市	14	975	13	0	13
秋田県山本郡	15	112	15	0	13
秋田県南秋田郡	16	0	0	0	0
秋田県湯上市	17	118	14	0	13
秋田県雄勝郡	18	88	16	0	13
総合計	171	221,192	136	95,499	130

4 消費×動態クロス分析

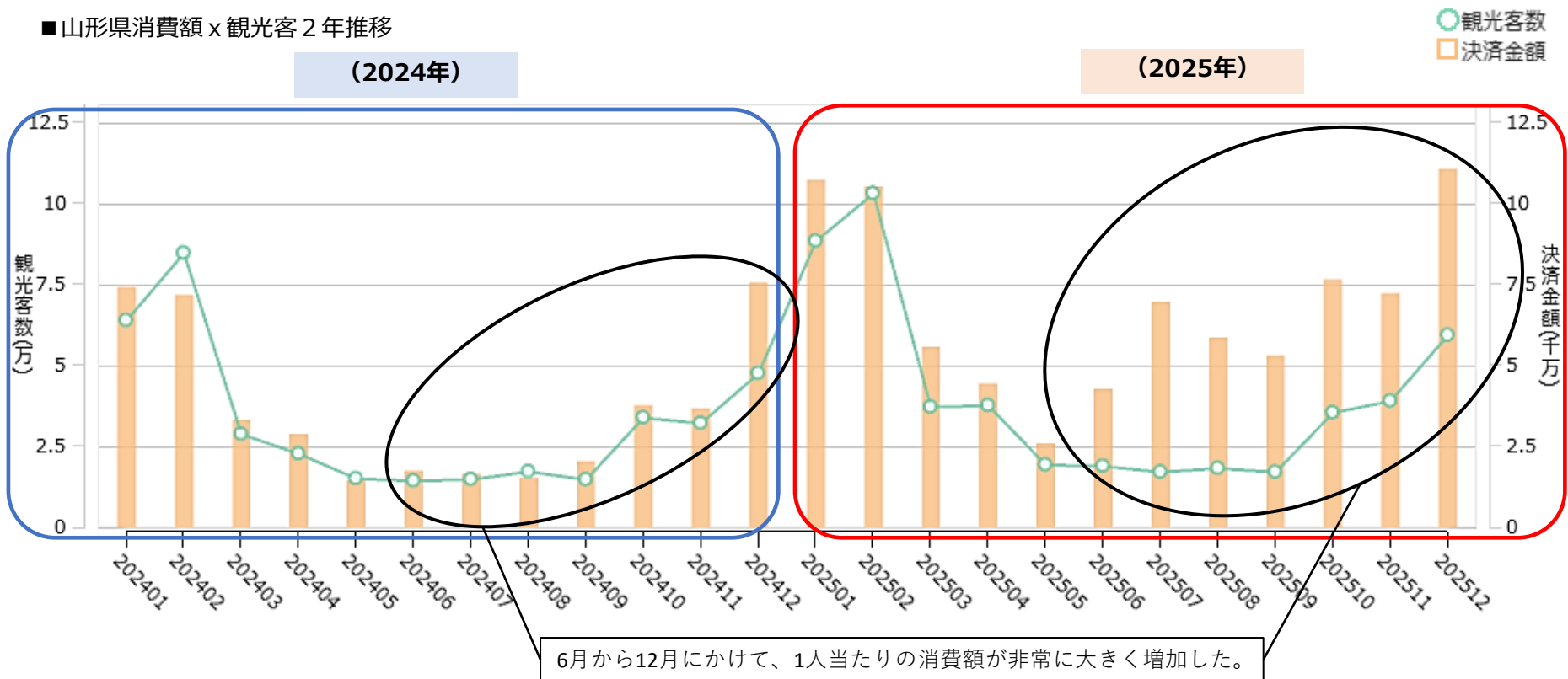
山形県

インバウンド



- ・山形県におけるインバウンドの観光客数は、2025年1～2月に大きく伸びており、冬季の来訪需要が特に強く表れている。
- ・決済金額は2025年1～2月および12月に高い水準となっており、冬季の宿泊・買い物需要が山形県のインバウンド消費を押し上げていると考えられる。
- ・一方で、2025年3月以降は観光客数・決済金額ともに年初と比べて落ち着いているが、春から秋にかけて1人当たりの消費額が2024年と比べて非常に大きく増加した、今後は冬季需要を維持しつつ、宿泊・買い物・飲食などの維持と誘客の拡大につなげることが課題である。

■山形県消費額×観光客2年推移



4 消費×動態クロス分析

山形県

インバウンド



・山形県内のインバウンド動向を見ると、「山形市」が消費額・観光客数・宿泊客数のいずれも1位となっており、県内における最も重要な来訪・宿泊・消費拠点となっている。

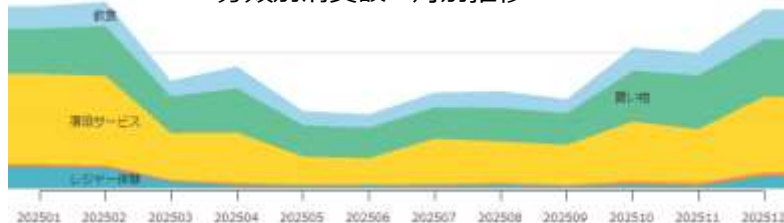
・市区郡別では、「尾花沢市」が観光客数で2位、宿泊客数で3位となっており、銀山温泉を中心とした温泉地がインバウンド需要を大きく支えていることがうかがえる。また、「天童市」「上山市」「鶴岡市」なども上位に入っており、温泉・歴史文化・庄内方面の観光資源にも一定の需要が見られる。

■域内 動態・消費バランスMAP



○来訪○消費 ○来訪△消費 △来訪○消費 △来訪△消費

■分類別消費額 月別推移



飲食 買い物 宿泊サービス 交通 レジャー体験

■域内の市区郡別・消費額順位及び動態順位

都道府県_市区郡	金額順位	観光客数	観光順位	宿泊客数	宿泊順位
山形県山形市	1	178,975	1	91,370	1
山形県天童市	2	44,839	3	44,923	2
山形県上山市	3	20,753	5	19,878	4
山形県米沢市	4	20,173	6	3,345	9
山形県鶴岡市	5	22,479	4	16,464	5
山形県尾花沢市	6	154,861	2	21,755	3
山形県最上郡	7	8,352	8	1,044	11
山形県南陽市	8	2,690	12	819	12
山形県東根市	9	6,877	9	3,396	8
山形県酒田市	10	15,935	7	5,316	6
山形県新庄市	11	1,009	14	144	16
山形県東置賜郡	12	623	17	0	18
山形県寒河江市	13	4,704	10	4,025	7
山形県長井市	14	207	20	170	15
山形県西置賜郡	15	2,955	11	0	18
山形県村山市	16	659	16	320	13
山形県東田川郡	17	720	15	213	14
山形県飽海郡	18	215	19	60	17
山形県西村山郡	19	1,941	13	1,073	10
山形県北村山郡	20	583	18	0	18
山形県東村山郡	21	0	0	0	0
総合計	231	489,550	210	214,315	207

出典:東北観光DMP

出典:東北観光DMP
来訪数:(データ提供元:Agooop)

4 消費×動態クロス分析

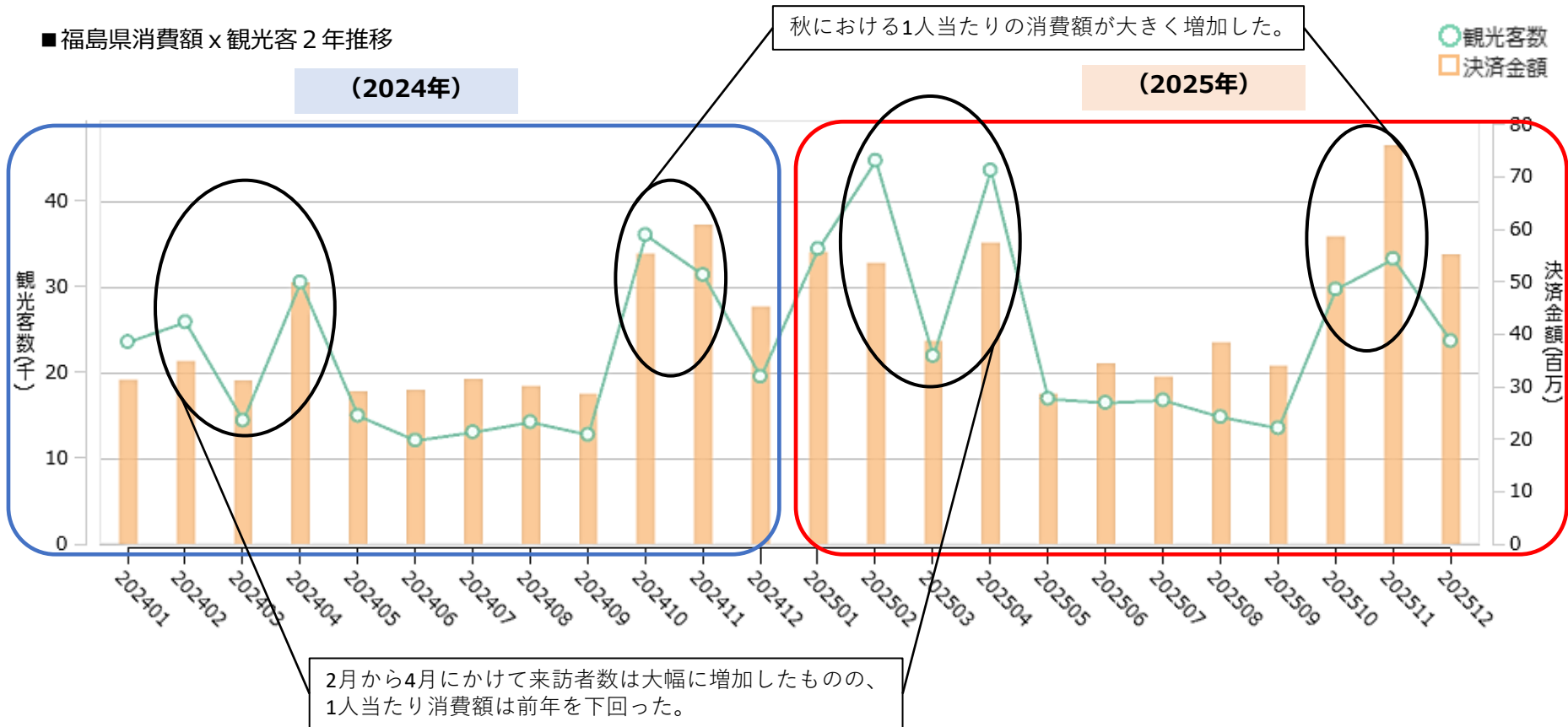
福島県

インバウンド



- ・福島県におけるインバウンドの観光客数は、2025年1～2月および4月に大きく伸びており、冬季から春季にかけての来訪需要が強く表れている。
- ・決済金額は2025年10～12月に高い水準となっており、特に11月が大きく伸びていることから、秋季から年末にかけての宿泊・買い物需要が福島県のインバウンド消費を押し上げていると考えられる。
- ・一方で、2025年5～9月は観光客数・決済金額ともに相対的に落ち着いており、今後は冬季・秋季需要を維持しつつ、夏季の来訪を宿泊・買い物・飲食などの消費拡大につなげることが課題である。

■ 福島県消費額×観光客2年推移



4 消費×動態クロス分析

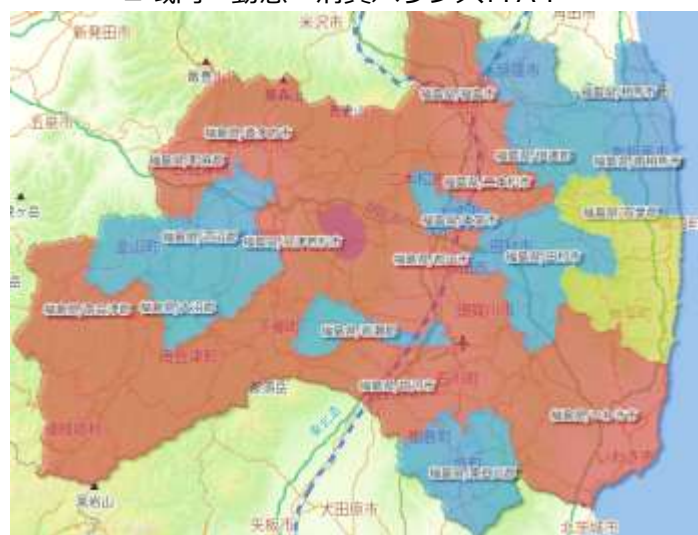
福島県

インバウンド



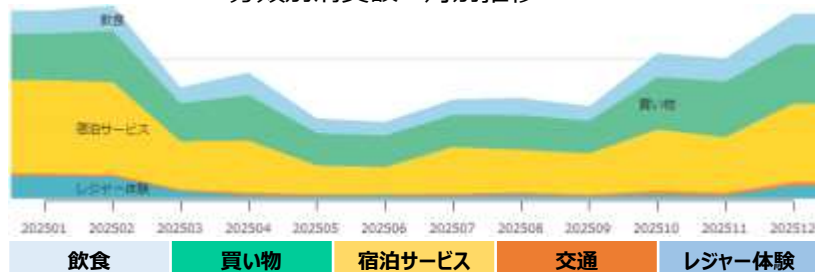
- ・福島県内のインバウンド動向を見ると、「会津若松市」が消費額・観光客数のいずれも1位となっており、県内における最も重要な来訪・消費拠点となっている。
- ・市区郡別では、「耶麻郡」が観光客数で2位、宿泊客数で1位となっており、磐梯・猪苗代エリアを中心とした滞在型観光がインバウンド需要を支えていることがうかがえる。また、「福島市」「郡山市」「いわき市」など主要都市部も消費額・宿泊客数ともに上位に入っている。

■域内 動態・消費バランスMAP



○来訪○消費 ○来訪△消費 △来訪○消費 △来訪△消費

■分類別消費額 月別推移



出典:東北観光DMP

■域内の市区郡別・消費額順位及び動態順位

都道府県_市区郡	金額順位	観光客数	観光順位	宿泊客数	宿泊順位
福島県会津若松市	1	78,354	1	32,467	2
福島県福島市	2	40,063	4	27,427	3
福島県郡山市	3	32,104	5	22,276	4
福島県いわき市	4	14,342	6	8,197	5
福島県耶麻郡	5	62,964	2	56,479	1
福島県二本松市	6	4,059	9	2,635	7
福島県石川郡	7	5,275	8	561	12
福島県西白河郡	8	2,785	12	1,872	8
福島県南会津郡	9	44,785	3	672	10
福島県白河市	10	3,370	11	631	11
福島県双葉郡	11	1,520	15	687	9
福島県須賀川市	12	7,850	7	2,887	6
福島県喜多方市	13	3,968	10	0	20
福島県相馬市	14	289	22	0	20
福島県田村郡	15	1,728	14	0	20
福島県岩瀬郡	16	710	17	135	16
福島県安達郡	17	0	23	73	17
福島県大沼郡	18	2,494	13	265	13
福島県田村市	19	852	16	37	18
福島県南相馬市	20	512	18	238	14
福島県伊達市	21	340	21	33	19
福島県東白川郡	22	0	0	0	0
福島県伊達郡	23	0	0	0	0
福島県相馬郡	24	0	23	138	15
福島県河沼郡	25	435	19	0	20
福島県本宮市	26	361	20	0	20

出典:東北観光DMP 来訪数:(データ提供元:Agooop)

4 消費×動態クロス分析

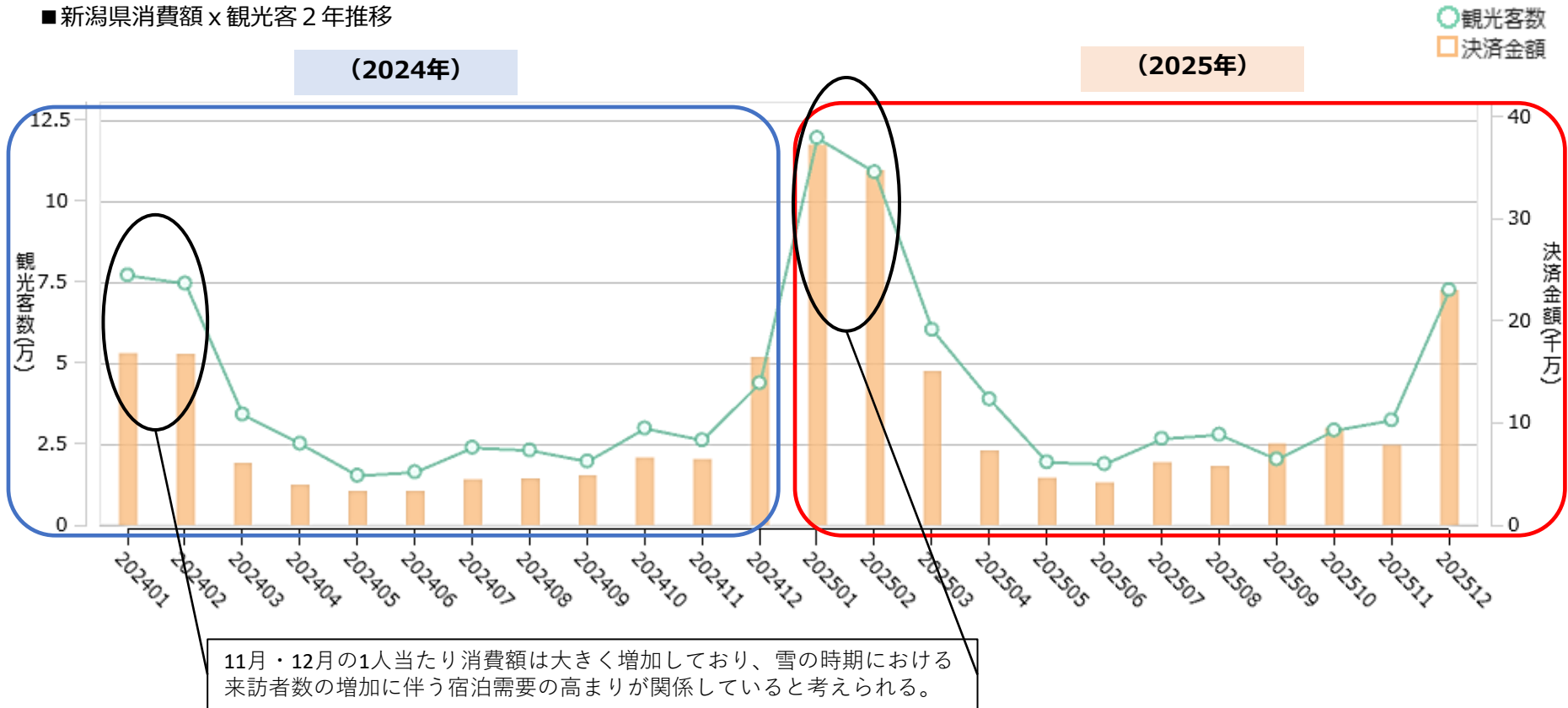
新潟県

インバウンド



- ・新潟県におけるインバウンドの観光客数は、2025年1～2月に大きく伸びており、冬季の来訪需要が特に強く表れている。
- ・決済金額も2025年1～2月に最も高い水準となっており、冬季の宿泊・買い物・レジャー体験需要が新潟県のインバウンド消費を押し上げていると考えられる。
- ・一方で、2025年3月以降は観光客数・決済金額ともに年初と比べて落ち着いているが、12月には再び伸びが見られるため、今後は冬季需要を維持しつつ、春から秋にかけた来訪を消費拡大につなげることが課題である。

■新潟県消費額×観光客2年推移



4 消費×動態クロス分析

新潟県

インバウンド

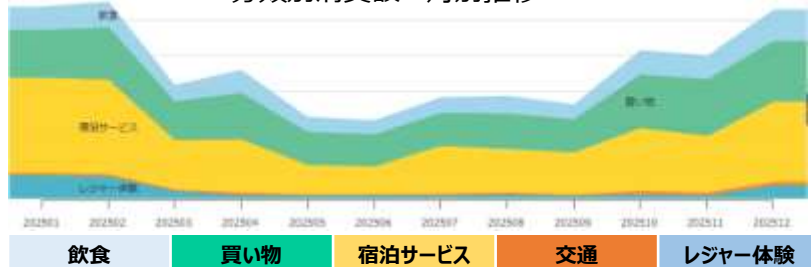


- ・新潟県内のインバウンド動向を見ると、「南魚沼郡」が消費額・観光客数・宿泊客数のいずれも1位となっており、スキーリゾートを中心とした滞在型観光が県内のインバウンド需要を大きく支えている。
- ・市区郡別では、「妙高市」「新潟市中央区」「湯沢町」なども消費額・観光客数・宿泊客数で上位に入っており、冬季リゾートエリアに加えて、新潟市中心部も来訪・宿泊・消費の主要拠点となっていることがうかがえる。

■域内 動態・消費バランスMAP



■分類別消費額 月別推移



出典:東北観光DMP

■域内の市区郡別・消費額順位及び動態順位

都道府県_市区郡	金額順位	観光客数	観光順位	宿泊客数	宿泊順位
新潟県南魚沼郡	1	221,299	1	119,953	1
新潟県妙高市	2	47,620	3	41,615	3
新潟県新潟市中央区	3	83,956	2	69,970	2
新潟県南魚沼市	4	41,439	4	17,498	4
新潟県上越市	5	14,687	8	5,705	8
新潟県長岡市	6	25,177	6	9,662	5
新潟県三条市	7	7,389	13	3,841	10
新潟県十日町市	8	15,312	7	2,941	13
新潟県佐渡市	9	5,256	15	3,847	9
新潟県新潟市西蒲区	10	3,850	19	2,047	15
新潟県新発田市	11	13,627	9	8,772	6
新潟県新潟市東区	12	34,758	5	6,629	7
新潟県燕市	13	5,077	16	794	19
新潟県村上市	14	4,775	17	2,201	14
新潟県新潟市西区	15	9,283	11	3,493	12
新潟県柏崎市	16	1,163	23	332	21
新潟県西蒲原郡	17	4,338	18	376	20
新潟県新潟市江南区	18	11,105	10	1,672	17
新潟県糸魚川市	19	7,149	14	1,739	16
新潟県阿賀野市	20	1,315	22	266	22
新潟県魚沼市	21	559	25	0	28
新潟県北蒲原郡	22	2,290	20	887	18
新潟県南蒲原郡	23	0	0	0	0
新潟県中魚沼郡	24	168	29	46	26
新潟県見附市	25	313	28	108	24
新潟県小千谷市	26	1,941	21	211	23
新潟県新潟市秋葉区	27	749	24	105	25
新潟県胎内市	28	392	27	0	28
新潟県五泉市	29	393	26	0	28
新潟県新潟市北区	30	7,584	12	3,691	11

出典:東北観光DMP 来訪数:(データ提供元:Agooop)